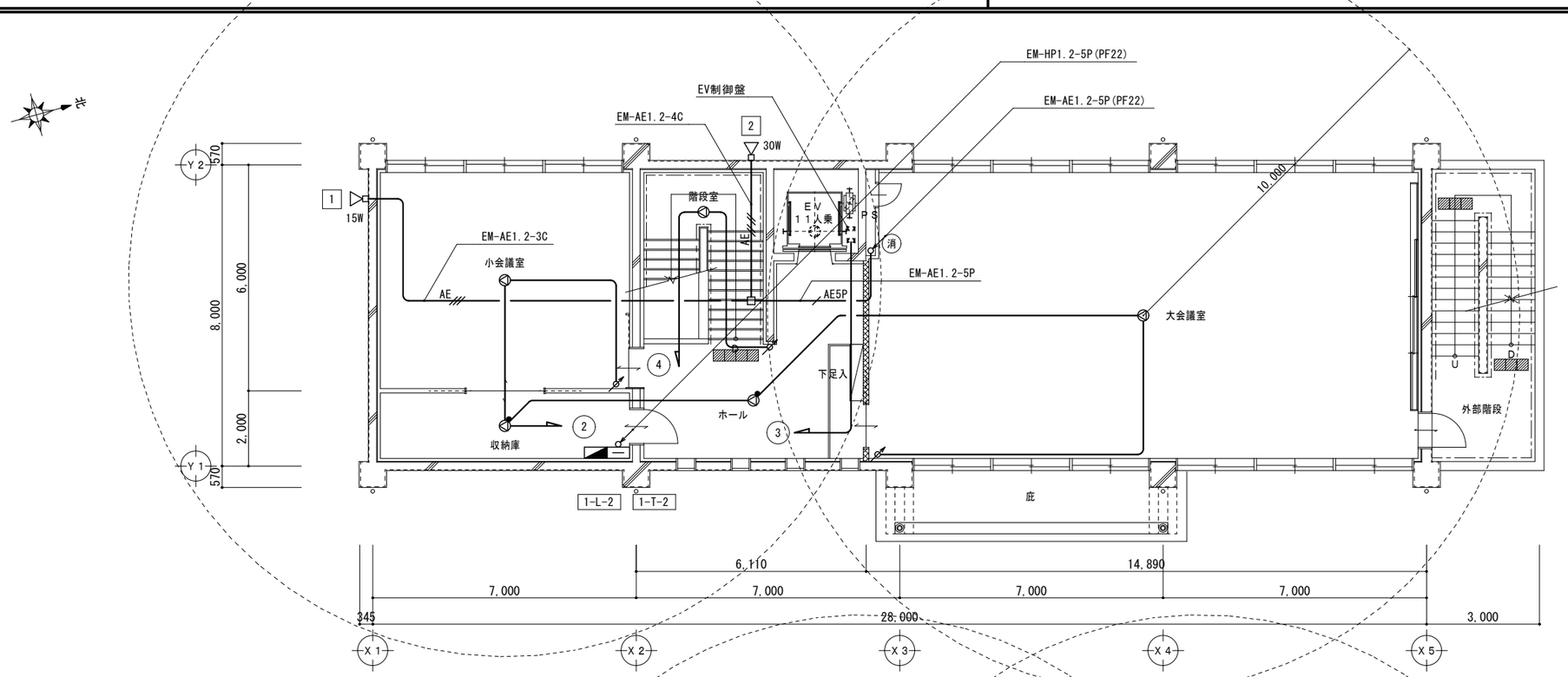
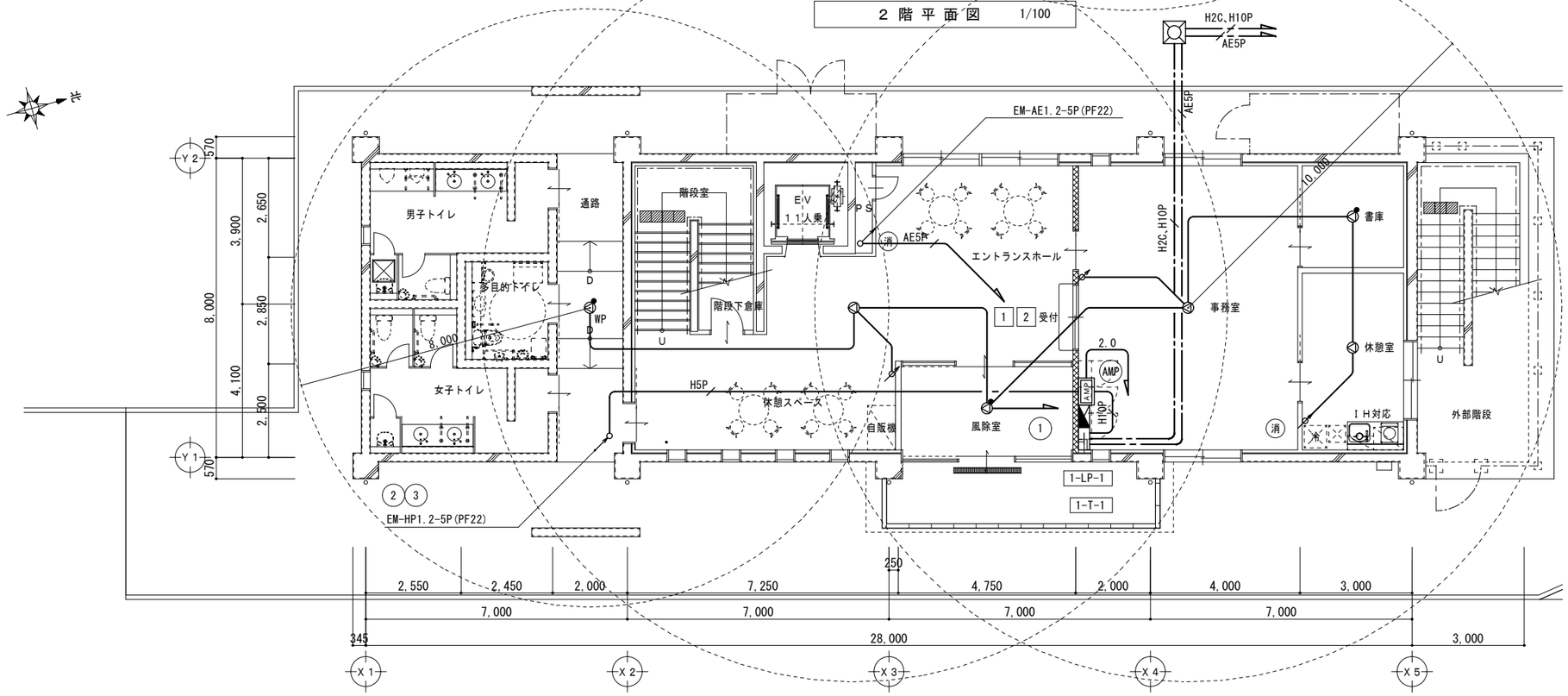


2 階 平 面 図　1/100

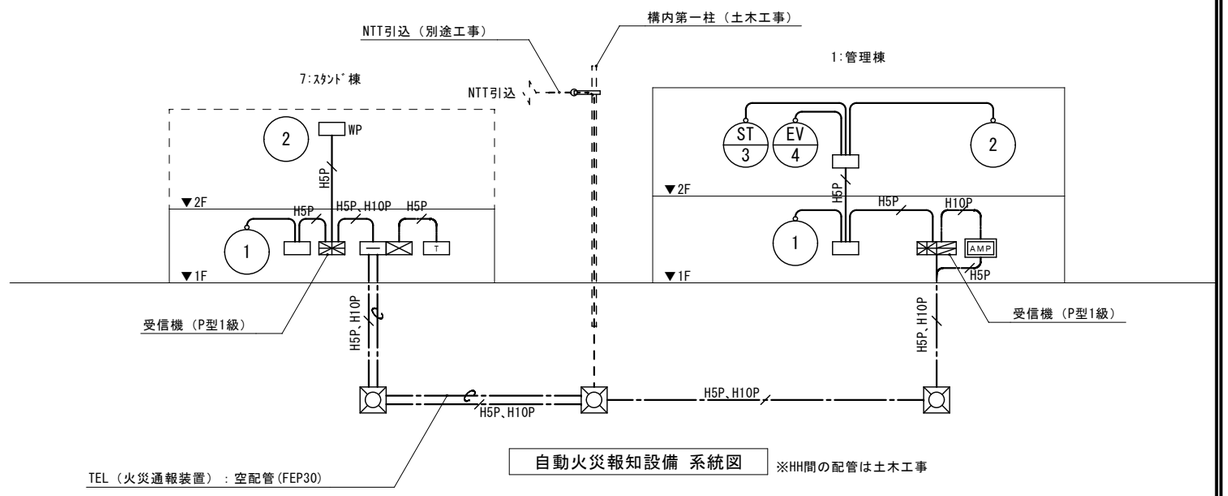


1 階 平 面 図　1/100

【注記】
1. 配線は天井裏ころがしとし、ＰＳ及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はＰＦ管にて保護すること。（立下露出部は金属線びにて保護する）
2. 配線の接続はジョイントボックスを設けること。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 水路 検図 三橋	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【①管理棟】拡声設備　１階平面図、２階平面図 縮尺 A2:1/100 A3:1/141	設計日 図面番号 E019 (原図:A2)

凡　　例			
記　号	名　　称	備　　考	
	受信機	Ｐ型１級　自動試験機能付　　機器仕様参照	総合盤内組込
	受信機	Ｐ型１級　自動試験機能付　　機器仕様参照	露出壁付
Ⓟ	リング型表示灯付発信機	Ｐ型１級（管理棟）、Ｐ型１級（スタンド棟） アドレス付	
		ＡＣ・ＤＣ２４Ｖ　ＬＥＤ式	
	総合盤	Ⓟ 収容	露出壁付
WP	総合盤（屋外用）	Ⓟ 収容	露出壁付（屋外用）
S	光電式スポット型感知器	２種　　自動試験機能付	
S	光電式スポット型感知器	２種　点検ボックス付　　自動試験機能付	
	差動式スポット型感知器	２種　　自動試験機能付	
W	差動式スポット型感知器	２種　防水　　自動試験機能付	
	定温式スポット型感知器	１種　７０℃　防水型　　自動試験機能付	
Ω	終端抵抗		
No	自火報警戒区域番号	平面区画	
ST No	自火報警戒区域番号	階段	
EV No	自火報警戒区域番号	エレベータ	
	火災通報装置	アナログ回線用	露出壁付
T	火災通報専用電話機		
	コア抜		



自動火災報知設備　系統図　※HH間の配管は土木工事

（注記事項）

1．記入なき配管配線は、下記とする。

- 2.0　EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)
- EM-AE0.9-2C(PF16)
- EM-AE0.9-4C(PF16)
- H5P　EM-HP1.2-5P(PF22)
- H10P　EM-HP1.2-10P(FEP30)

※二重天井内はコロガシ配線とする。
配管保護の必要な場合、ＰＦ管にて保護とする。

2．界壁貫通部分には貫通処理を施すこと（平面図参照）

3．(註):電灯盤の主幹ブレーカ１次側より専用回路にて電源供給（専用電源）とする。

4．火報受信機仕様

１）Ｐ型１級、壁掛型、窓式、主音響（音声警報）内蔵、蓄積式
予備電源内蔵、自動断線警報機能付、非常放送連動型

２）表示内訳
・火災表示　１０Ｌ　（Ｐ型１級）

３）諸表示部（５Ｌ標準装備）

４）移報信号出力
・エレベータ制御盤、非常放送アンプ、誘導信号装置

5．感知器の設置位置は、空気吹出口から1.5m以上離すこと。

6．鳴動方式は一斉鳴動とする。

7．非常放送設備と連動する。

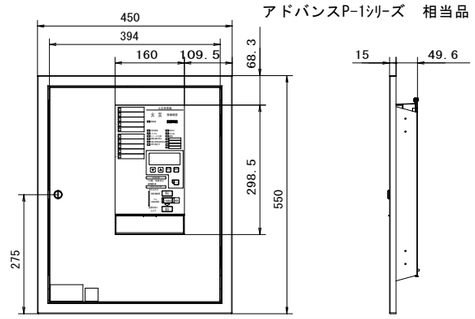
8．鳴動方式はｽﾋﾟｰｶ鳴動とする。

機器仕様	
Ｐ型１級受信機　自動試験機能付（小型）	
ア）電　　源	常用電源　　ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
	予備電源　　ＤＣ２４Ｖ　Ｎｉｃｄ蓄電池（１時間監視、１０分間作動）
イ）表　　示	Ｐ型１級：窓式　１０回線（管理棟）　　Ｐ型１級：窓式　１０回線（スタンド棟）
	自火報回線　１０回線（予備５回線）　　自火報回線　１０回線（予備７回線）
	・自火報　５回線　　・自火報　３回線
ウ）機　　能	・発報階音声鳴動対応　※区分：フロア、階段、エレベータ（増設スピーカ接続可）
	・警報代表出力　４点（警報種別マルチ設定機能対応）
	・フリースイッチ　４点（起動／移報停止）
	・液晶表示機能付　自動試験機能付感知器のアドレス表示／部屋番号表示
	・操作ガイダンス機能付（液晶表示ガイド・音声ガイド）
	・履歴管理機能（履歴情報の確認・取り出し等が可能）
	イベント履歴：１０，０００件　　自動試験結果履歴：１３，０００件
	・自動試験機能付感知器は１回線当り最大６３個接続可能
	（アドレスブースタ使用時）

【火災通報装置関連】火災通報装置（本体）＋電話機
1.NTT固定電話のIP網移行に支障がないように施工する。
2.電話回線は火災通報装置専用とする。※一般回線と兼用する場合は、火災通報装置の機能に支障を生じさせない措置を講じる。
3.ﾒｯｾｰｼﾞ内容は次のとおりとする。
・住所は津市から
・建物名称は2回繰り返し
・電話番号は建物の代表電話番号
・電話番号は059から
4.専用電源とする

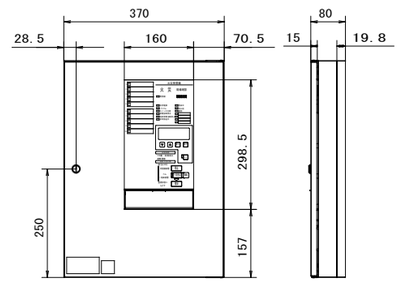
P型1級受信機10回線埋込型(自動試験機能付)（管理棟）

アドバンスP-1ｼﾘｰｽﾞ　相当品



P型1級受信機10回線露出型(自動試験機能付)（スタンド棟）

アドバンスP-1ｼﾘｰｽﾞ　相当品



特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図：水商　検図：三鷹 塩野練塑

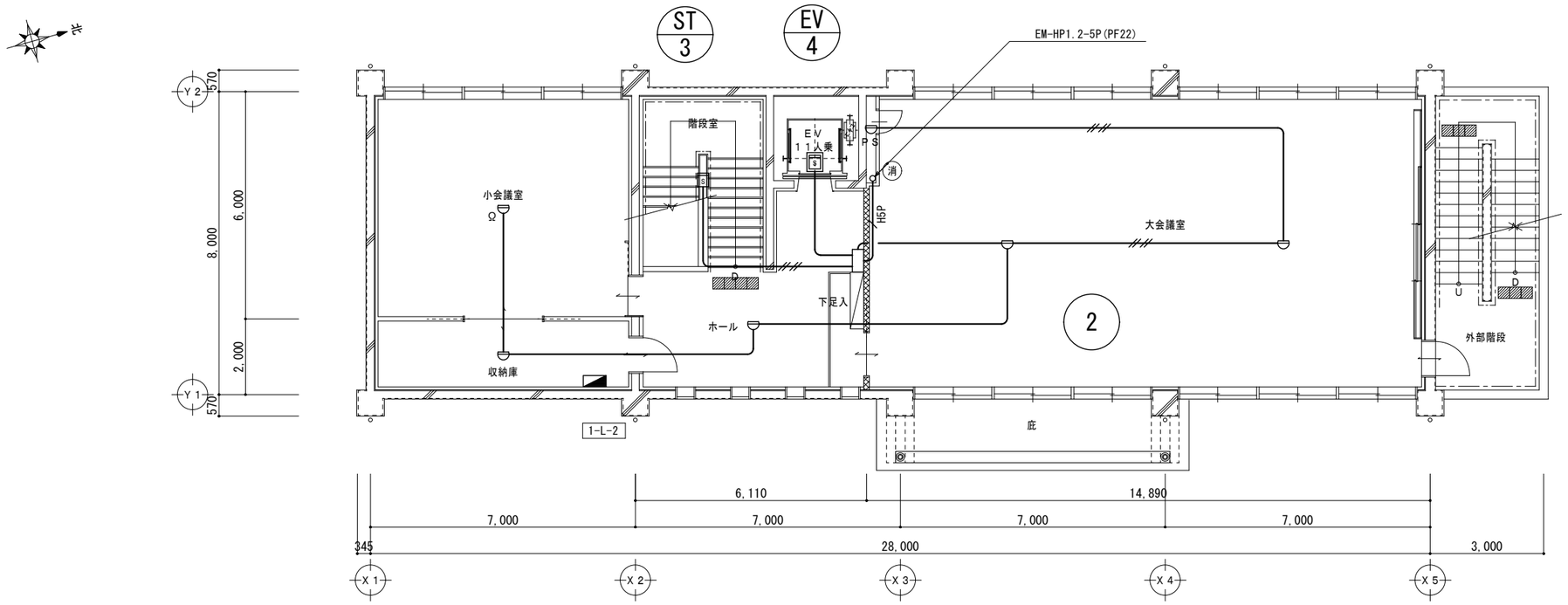
工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称：自動火災報知設備 系統図・凡例・注記

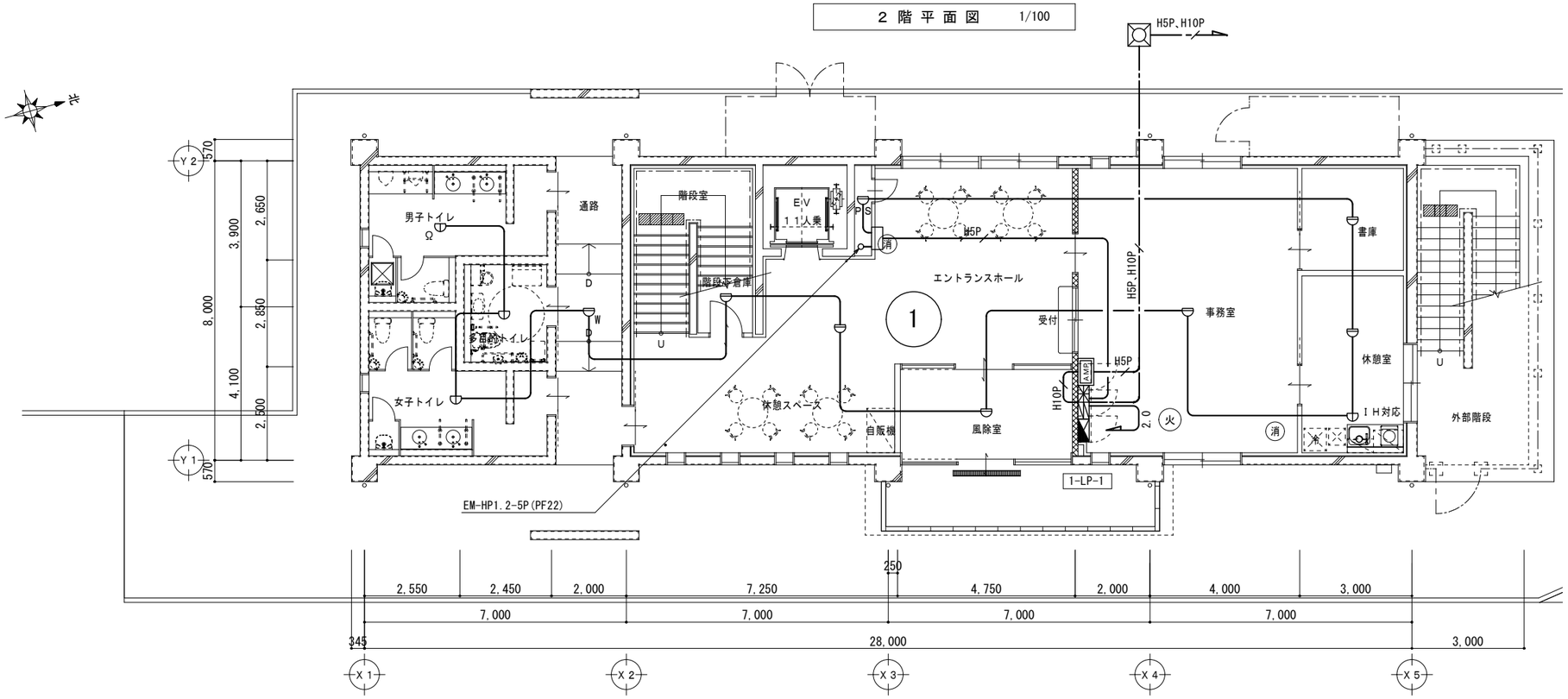
縮尺：A2:NS　A3:NS

設計日

図面番号：E020（原図:A2）



2 階 平 面 図　1/100



1 階 平 面 図　1/100

【注記】
1. 配線は天井裏ころがしとし、ＰＳ及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はＰＦ管にて保護すること。（立下露出部は金属線びにて保護する）
2. 配線の接続はジョイントボックスを設けること。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 水商 検図 三鷹	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【①管理棟】自動火災報知設備設備　１階平面図、２階平面図 縮尺 A2:1/100 A3:1/141	設計日 図面番号 E021 (原図:A2)

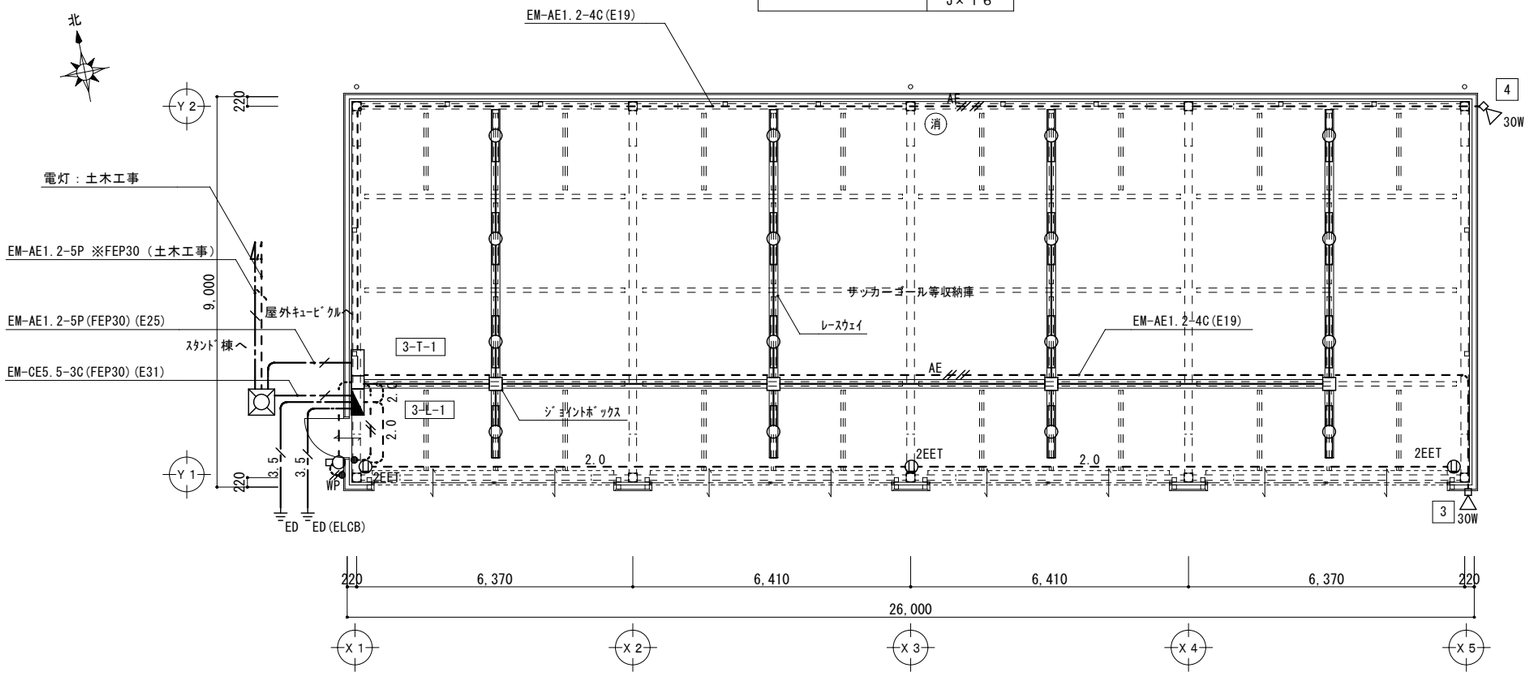
盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V) 100	電圧(V) 200	開閉器 MCCB	開閉器 ELCB	開閉器 1P	開閉器 2P	開閉器 AF/AT	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ	容量(VA) 照明	容量(VA) ｺﾝｾﾝﾄ	備考
3-L-1 1φ3W 105/210V												
MCCB 3P 50/30A	L1	○			○		○	50/20		351		ｻｯｶｰｺﾞｰﾙ等収納庫照明
	C1	○			○		○	50/20			450	ｻｯｶｰｺﾞｰﾙ等収納庫ｺﾝｾﾝﾄ
		○		○			○	50/20			1,000	予備
		○		○			○	50/20			1,000	予備
									計	351	2,450	
									合計		2.8 kva	
◎ ED ◎ ED(ELCB)	特記事項											

3-T-1

拡声
10P

【分電盤仕様】
・3-L-1：屋内壁掛型
・3-T-1：屋内壁掛型

部屋名称	姿図符号
サッカーゴール等収納庫	H×１
	J×１６



平 面 図　1/100

特記なき記号は下記による。

記号	名称	備考
◪	電灯分電盤	
▭	端子盤	
●	埋込ｽｲｯﾁ　1P15A×1	
● WP	埋込ｽｲｯﾁ（防雨型）　1P15A×1	
⦶ 2EET	ｺﾝｾﾝﾄ-壁付　2P15A×2 EET	
⏚ ED	接地極（D種）接地極埋設標共	
⏚ ED (ELCB)	接地極（D種･ELCB）接地極埋設標共	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH：R8K-60 600×600×600	

特記なき配線は下記による。

- - 2.0 -	EM-IE2.0×3(1C:E)(E19)
- - // - -	EM-IE1.6×2(E19)
- - - - -	EM-IE1.6×3(1C:E)(E19)
————	EM-IE1.6×3(1C:E)
- -//-AE-	EM-AE1.2-4C(E19)

特記事項	
	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水谷　検図 三橋 前野

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：電灯・ｺﾝｾﾝﾄ・拡声設備 平面図 【③サッカーゴール等収納庫】分電盤図
縮尺 A2:1/100 A3:1/141
設計日
図面番号 E022（原図:A2）

盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V) 100	電圧(V) 200	開閉器 MCCB	開閉器 ELCB	開閉器 1P	開閉器 2P	開閉器 AF/AT	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ	容量(VA) 照明	容量(VA) ｺﾝｾﾝﾄ	備考
4-L-1 1φ3W 105/210V												
MCCB 3P 50/30A	L1	○			○		○	50/20		435		陸上器具庫照明
	C1	○			○		○	50/20			450	陸上器具庫ｺﾝｾﾝﾄ
		○		○			○	50/20			1,000	予備
		○		○			○	50/20			1,000	予備
									計	435	2,450	
									合計		2.9	kva
◎ ED ◎ ED(ELCB)	特記事項											

4-T-1

拡声
10P

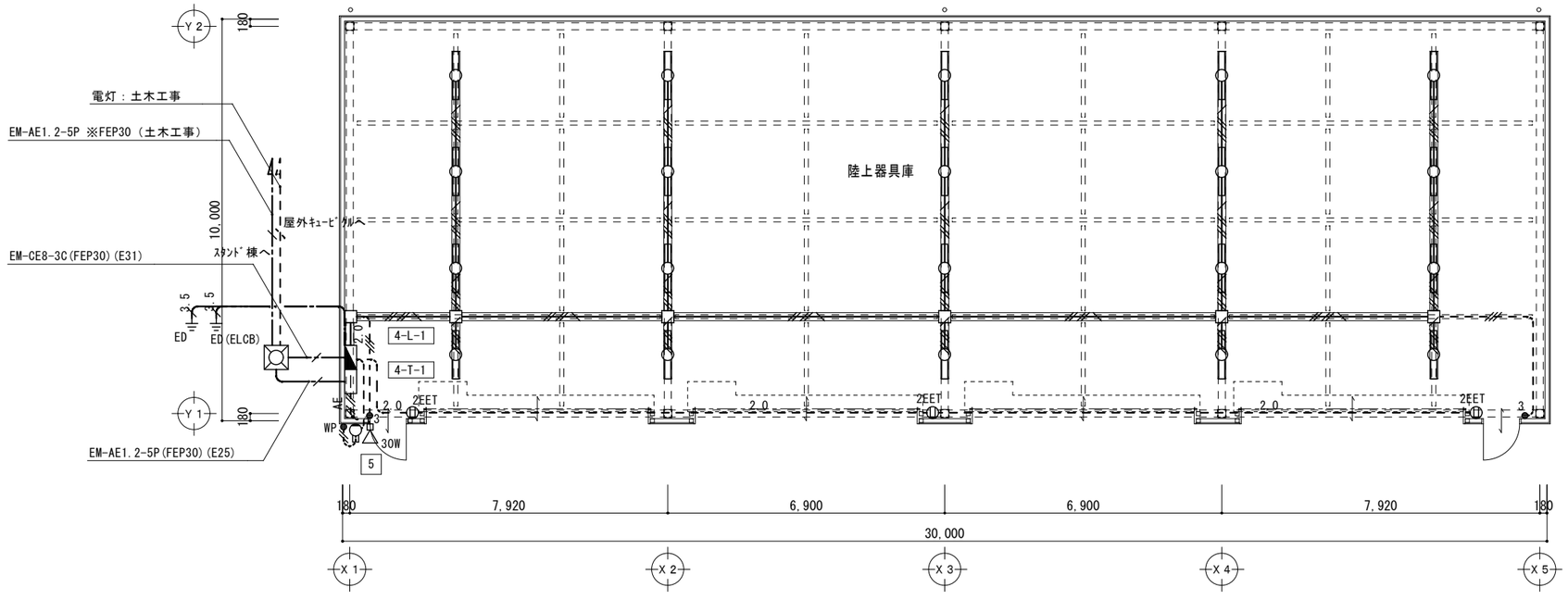
【分電盤仕様】
・4-L-1：屋内壁掛型
・4-T-1：屋内壁掛型

特記なき記号は下記による。

記　号	名　称	備　考
◢	電灯分電盤	
▭	端子盤	
●	埋込ｽｲｯﾁ　1P15A×1	
●WP	埋込ｽｲｯﾁ（防雨型）　1P15A×1	
⦶2EET	ｺﾝｾﾝﾄ-壁付　2P15A×2 EET	
⏚ED	接地極（D種）接地極埋設標共	
⏚ED (ELCB)	接地極（D種･ELCB）接地極埋設標共	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH： R8K-60 600×600×600	

特記なき配線は下記による。

2.0	EM-IE2.0×3(1C:E)
//	EM-IE1.6×2(E19)
///	EM-IE1.6×3(E19)
	EM-IE1.6×3(1C:E)(E19)
	EM-IE1.6×3(1C:E)
	EM-IE1.6×5(1C:E)
AE	EM-AE1.2-4C(E19)



部屋名称	姿図符号
陸上器具庫	H×１
	J×２０

平 面 図　1/100

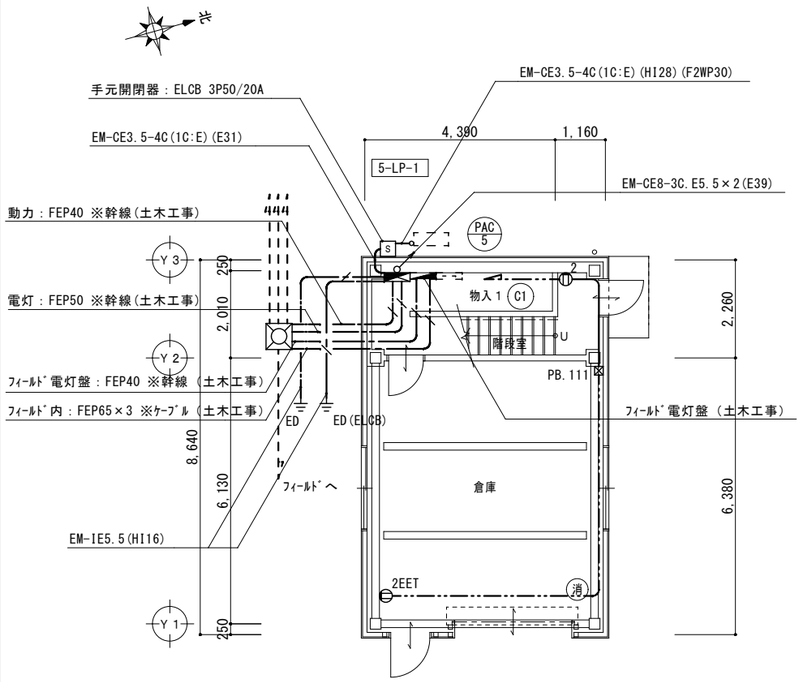
特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

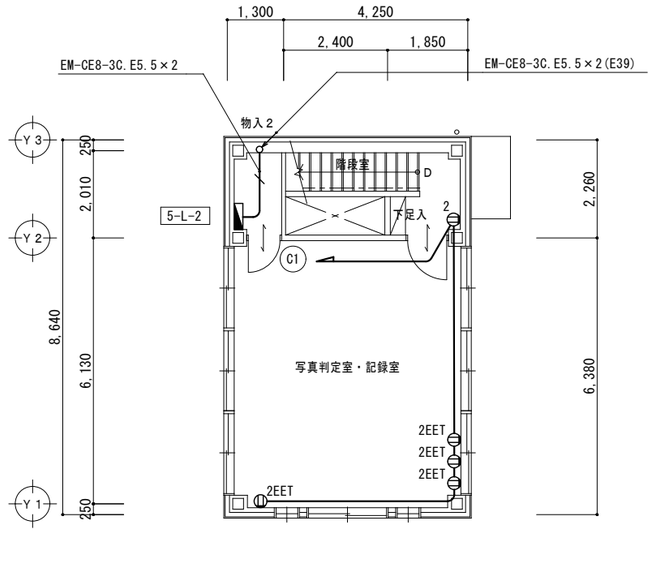
代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水藤　検図 三橋 前野

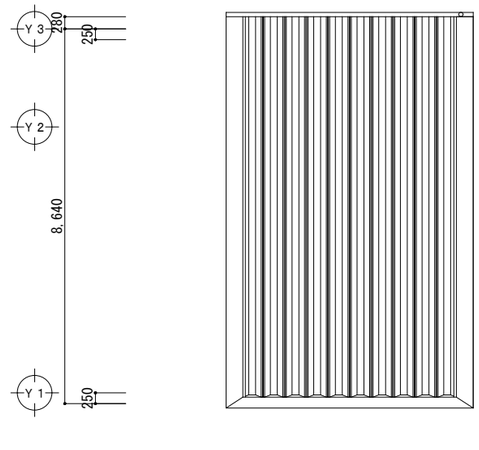
工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【④陸上器具庫】電灯・ｺﾝｾﾝﾄ・拡声設備 平面図、分電盤図
縮尺：A2:1/100 A3:1/141
設計日
図面番号：E023（原図:A2）



1 階 平 面 図　1/100



2 階 平 面 図　1/100



屋 根 伏 図　1/100

特記なき配線は下記による。	
―・―・―	EM-IE2.0×3(1C:E)(E19)
――――	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)

特記なき記号は下記による。		
記　号	名　称	備　考
	電灯動力盤	
	電灯分電盤	
⏚ ED	接地極（D種）接地極埋設標共	
⏚ ED(ELCB)	接地極（D種･ELCB）接地極埋設標共	
S	開閉器	
⊕ 2	ｺﾝｾﾝﾄ-壁付　2P15A×2	
⊕ 2EET	ｺﾝｾﾝﾄ-壁付　2P15A×2 EET	
	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH：R2K-60 900×900×900	

5-LP-1
1φ3W
105/210V
MCCB 3P
50/50A
◎ ED　◎ ED(ELCB)

盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V) 100	200	開閉器 MCCB	ELCB	1P	2P	AF/AT	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ	容量(VA) 照明	ｺﾝｾﾝﾄ	備考
	誘			○			○	50/20		100		誘導灯
	5-L-2 送り　3.8 kVA											
	L1	○			○		○	50/20		103		写真判定棟1F照明
	L2	○			○		○	50/20		141		写真判定棟1F照明
	C1	○			○		○	50/20			300	写真判定棟1Fｺﾝｾﾝﾄ
		○		○			○	50/20			1,000	予備
		○		○			○	50/20			1,000	予備
									計	344	2,300	
									合計		2.6 kva	

電灯
セパレーター
動力

盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V)	負荷名称	設置場所	負荷容量(kw)	配線遮断器 MCCB	ELCB	AF/AT	二次側配線	
5-LP-1 3φ3W 210V MCCB 3P 50/20A										
	1	200	PAC-5	外部西側	2.40		○	50/20	EM-CE3.5-4C(1C:E)	HI28
	合計				2.40 kW					

5-L-2
1φ3W
105/210V
MCCB 3P
50/30A
◎ ED　◎ ED(ELCB)

盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V) 100	200	開閉器 MCCB	ELCB	1P	2P	AF/AT	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ	容量(VA) 照明	ｺﾝｾﾝﾄ	備考
	T	○		○			○	50/20			150	5-T-1
	L1	○		○			○	50/20		308		写真判定棟2F照明
	L2		○		○		○	50/20		812		写真判定棟RF照明
	C1	○			○		○	50/20			750	写真判定棟2Fｺﾝｾﾝﾄ
		○		○			○	50/20			1,000	予備
		○		○			○	50/20			1,000	予備
									計	1,120	2,900	
									合計		4.0 kva	
	特記事項											

5-T-1

構内情報通信	拡声	ｲﾝﾀｰﾎﾝ	ｺﾝｾﾝﾄ
情報機器ｽﾍﾟｰｽ	20P	3P	露出2P15A×2

【分電盤仕様】
- 5-LP-1：屋内壁掛型
- 5-L-2 ：屋内壁掛型（上部付）
- 5-T-1 ：屋内壁掛型（上部・下部ﾀﾞｸﾄ付）
- 手元開閉器：屋外壁掛型（SUS製） ELCB 3P50/20A

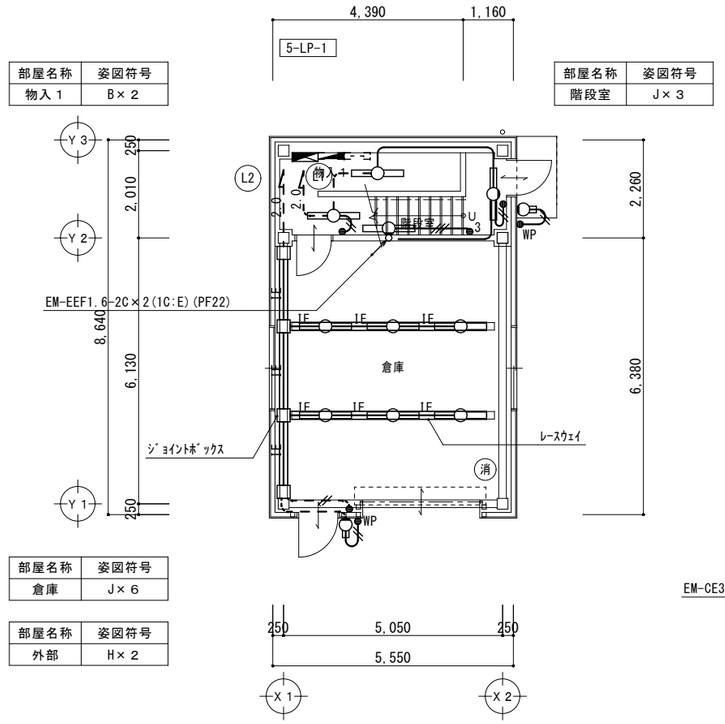
特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水藤　検図 三橋 前野

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑤写真判定棟】幹線・動力・ｺﾝｾﾝﾄ設備 1階・2階平面図、分電盤図
縮尺：A2:1/100 A3:1/141
設計日
図面番号：E024（原図:A2）



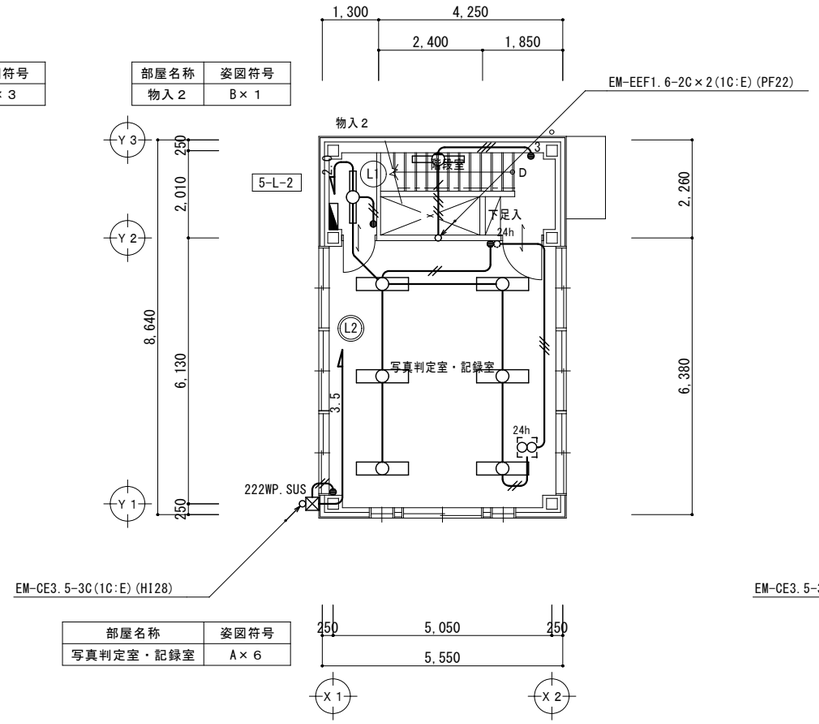
部屋名称	姿図符号
物入１	B×２

部屋名称	姿図符号
階段室	J×３

部屋名称	姿図符号
倉庫	J×６

部屋名称	姿図符号
外部	H×２

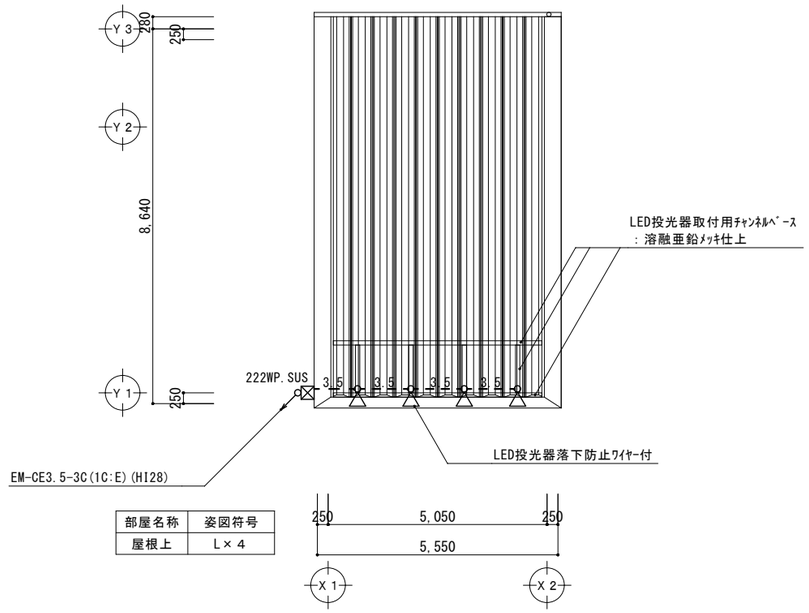
１ 階 平 面 図　1/100



部屋名称	姿図符号
物入２	B×１

部屋名称	姿図符号
写真判定室・記録室	A×６

２ 階 平 面 図　1/100



部屋名称	姿図符号
屋根上	L×４

屋 根 伏 図　1/100

特記なき記号は下記による。

記　号	名　称	備　考
	電灯動力盤	
	電灯分電盤	
●	埋込ｽｲｯﾁ　1P15A×1	
●3	埋込ｽｲｯﾁ　3W15A×1	
●WP	埋込ｽｲｯﾁ（防雨型）　1P15A×1	
	換気扇-天井付	機械設備
24h	換気扇-天井付（24H換気）	機械設備
○24h	ｽｲｯﾁ	機械設備 材料支給

特記なき配線は下記による。

3.5	EM-CE3.5-3C(1C:E)(PF28)		EM-EEF1.6-3C+2C(1C:E)(PF28)
3.5	EM-CE3.5-3C(1C:E)(HI28)	2.0	EM-IE2.0×3(1C:E)(E19)
2.0	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)	IE	EM-IE1.6×3(1C:E)
	EM-EEF1.6-3C(1C:E)(PF22)		EM-IE1.6×3(1C:E)(E19)
	EM-EEF1.6-3C(PF22)		EM-IE1.6×2(E19)
	EM-EEF1.6-2C(PF16)		

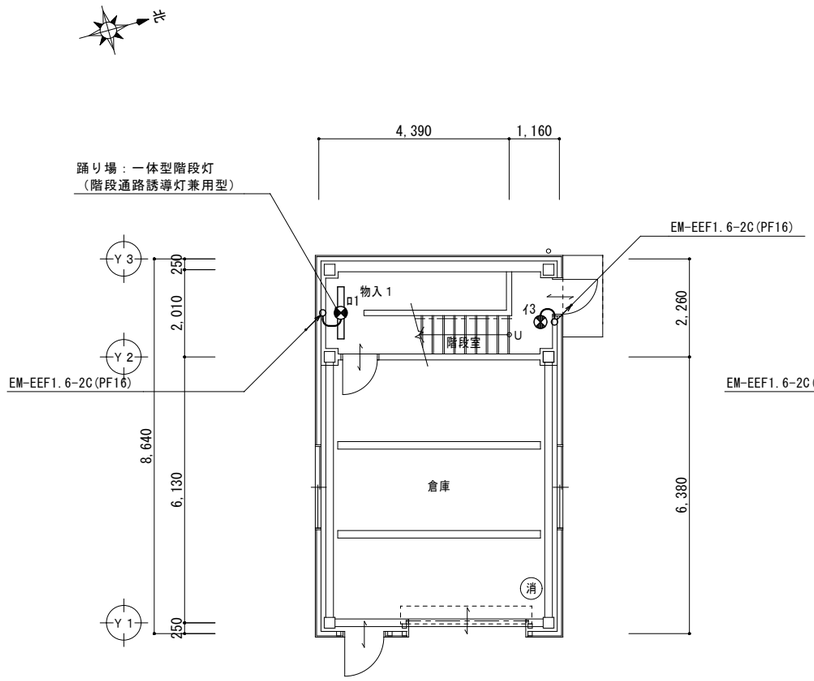
特記事項	
	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

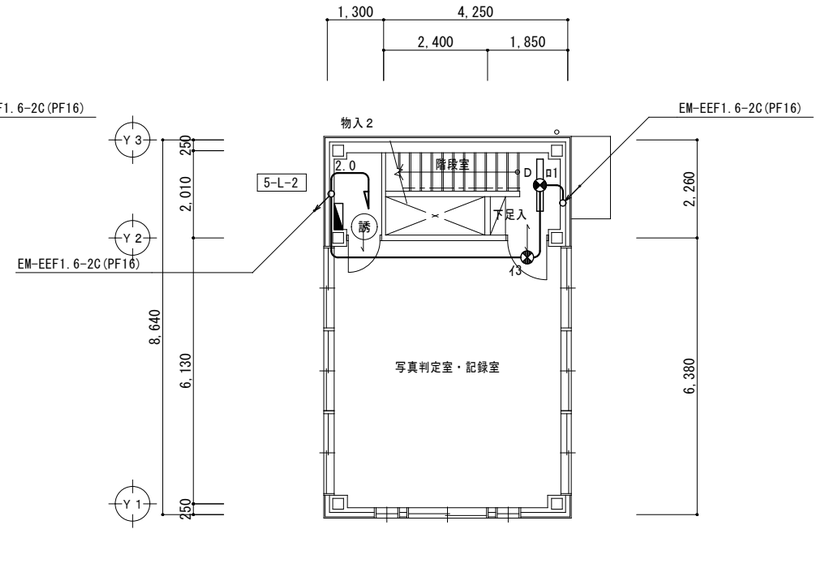
代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水谷　検図 三橋 前野

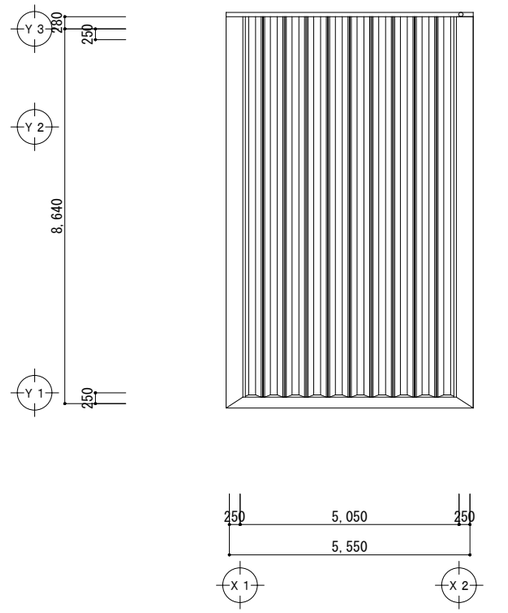
工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑤写真判定棟】電灯設備 １階・２階平面図、屋根伏図
縮尺：A2:1/100　A3:1/141
設計日
図面番号：E025（原図:A2）



１ 階 平 面 図　1/100



２ 階 平 面 図　1/100



屋 根 伏 図　1/100

特記なき配線は下記による。	
2.0	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)
――――	EM-EEF1.6-2C(PF16)

【誘導灯関連】
1. 避難口誘導灯を設置する箇所の建具は、内側から鍵を用いずｻﾑﾀｰﾝ等で手動開放可能とする。
2. 誘導灯は専用電源とする。
3. 誘導灯と非常用の照明装置の電源は別とする。

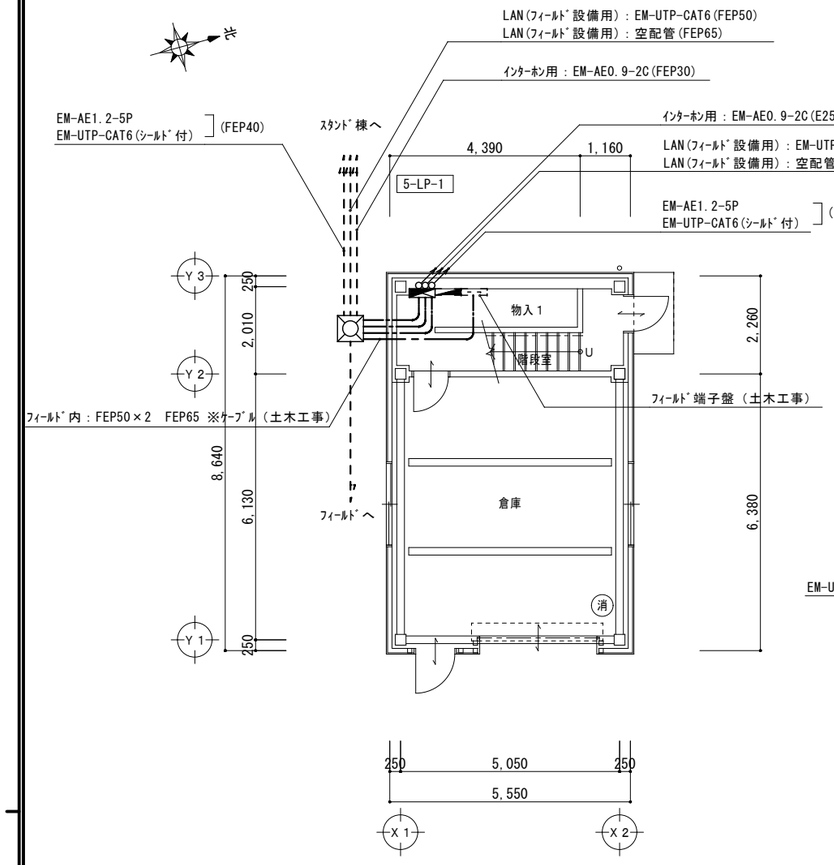
特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

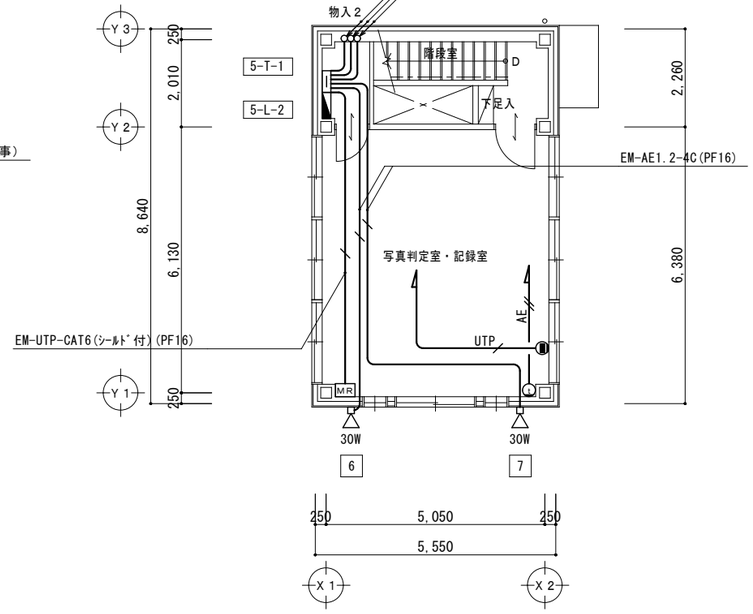
代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水藤　検図 三橋 前野

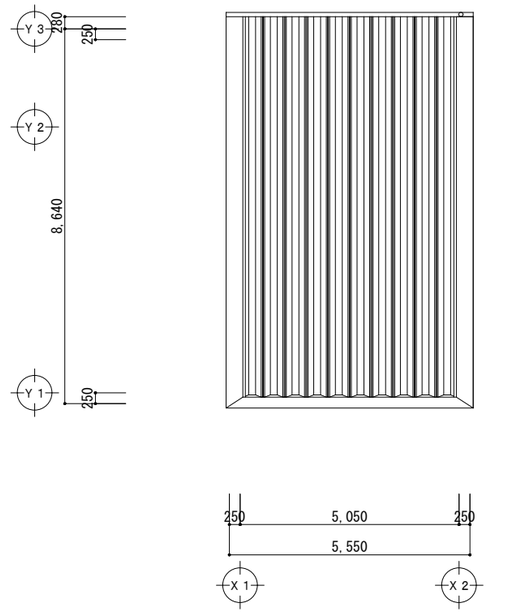
工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑤写真判定棟】誘導灯設備 １階・２階平面図
縮尺：A2:1/100　A3:1/141
設計日
図面番号：E026（原図:A2）



1 階 平 面 図　1/100



2 階 平 面 図　1/100



屋 根 伏 図　1/100

特記なき配線は下記による。		
UTP	EM-UTPCAT6(PF16)	LAN
AE	EM-AE0.9-2C(PF16)	ｲﾝﾀｰﾎﾝ

特記なき記号は下記による。

記　号	名　称	備　考
	電灯動力盤	
	分電盤	
	端子盤	
	情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ-壁付	
	電話機形ｲﾝﾀｰﾎﾝ子機-壁付	
	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH：R2K-60 900×900×900	

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

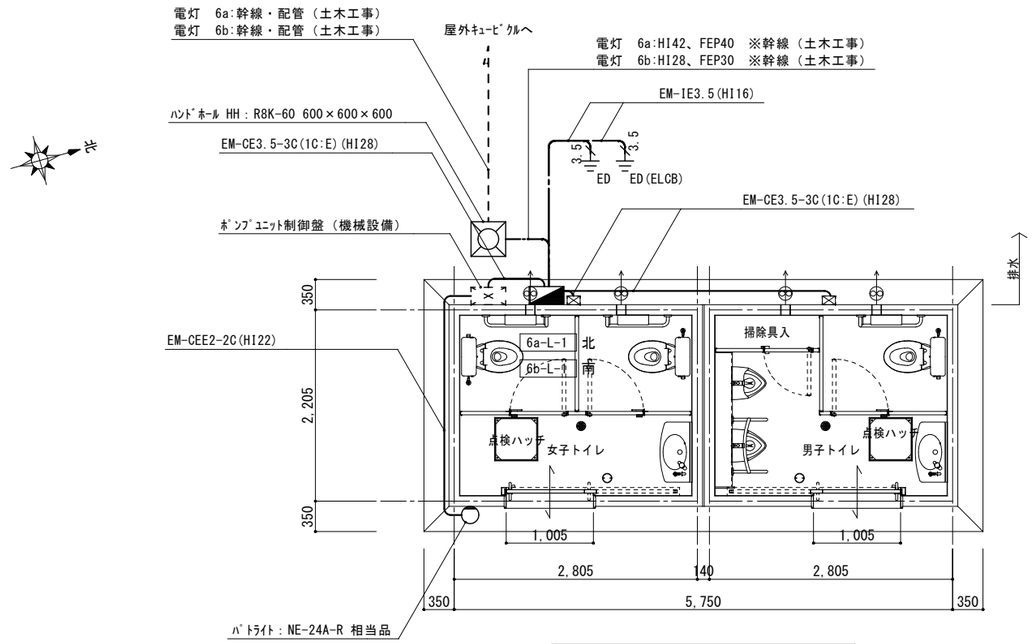
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水谷　検図 三橋 前野

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑤写真判定棟】弱電・拡声設備 1階・2階平面図
縮尺：A2:1/100　A3:1/141
設計日
図面番号：E027（原図:A2）

参考図



平面図　1/50

特記なき記号は下記による。

記号	名称	備考
◪	電灯分電盤	
⏚ ED	接地極（D種）接地極埋設標共	
⏚ ED (ELCB)	接地極（D種･ELCB）接地極埋設標共	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH：R8K-60 600×600×600	

盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V) 100	電圧(V) 200	開閉器 MCCB	開閉器 ELCB	開閉器 1P	開閉器 2P	開閉器 AF/AT	ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰ	容量(VA) 照明	容量(VA) ｺﾝｾﾝﾄ	備考
6a-L-1												
6b-L-1												
1φ3W 105/210V												
	1	○		○			○	50/20		74		男子ﾄｲﾚ
MCCB 3P 50/30A	2	○		○			○	50/20		26		女子ﾄｲﾚ
	3	○			○		○	50/20			450	ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ制御盤
		○		○			○	50/20			1,000	予備
	計									100	1,450	
	合計										1.6	kva
◎ ED　◎ ED(ELCB)	特記事項											

【分電盤仕様】
・6a-L-1：屋外壁掛型（SUS製）
・6b-L-1：屋外壁掛型（SUS製）

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図　水商
検図　三鷹　晋開練塾

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑥屋外トイレ棟】幹線設備 平面図、分電盤図
縮尺：A2:1/50　A3:1/70.7
設計日
図面番号：E028（原図:A2）

盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V) 100	電圧(V) 200	開閉器 MCCB	開閉器 ELCB	開閉器 1P	開閉器 2P	開閉器 AF/AT	ﾘﾓｺﾝ ﾘﾚｰ	容量(VA) 照明	容量(VA) ｺﾝｾﾝﾄ	備考
7-L-1 1φ3W 105/210V MCCB 3P 100/100A												
	誘	○		○			○	50/20		10		誘導灯
	通	○		○			○	50/20			15	火災通報装置
	T	○		○			○	50/20			150	7-T-1
	非	○		○			○	50/20		10		非常用照明
	L1	○		○			○	50/20		439		事務室照明
	L2	○		○			○	50/20		375		ﾄｲﾚ･ｼｬﾜｰ室照明
	L3	○		○			○	50/20		512		多目的室1･更衣室1照明
	L4	○		○			○	50/20		512		多目的室2･更衣室2照明
	L5	○		○			○	50/20		168		廊下・出入口
	T1	○			○		○	50/20		135		外壁照明
	C1	○		○			○	50/20			1,250	ﾚｰｻﾞｰﾌﾟﾘﾝﾀｰ
	C2	○		○			○	50/20			1,200	ﾚｰｻﾞｰﾌﾟﾘﾝﾀｰ
	C3	○		○			○	50/20			1,200	UPS
	C4	○		○			○	50/20			300	事務室ｺﾝｾﾝﾄ
	C5	○			○		○	50/20			150	給湯器ｺﾝｾﾝﾄ
	C6	○		○			○	50/20			600	多目的室1･更衣室1ｺﾝｾﾝﾄ
	C7	○		○			○	50/20			600	多目的室2･更衣室2ｺﾝｾﾝﾄ
	C8	○			○		○	50/20			1,300	電気ﾎﾟｯﾄｺﾝｾﾝﾄ
	C9	○			○		○	50/20			1,300	電気ﾎﾟｯﾄｺﾝｾﾝﾄ
	VPU	○		○			○	50/20			700	AIｶﾒﾗ VPU用ｺﾝｾﾝﾄ
	AMP	○		○			○	50/20			360	ﾌｨｰﾙﾄﾞ放送ｱﾝﾌﾟ
		○		○			○	50/20			1,000	予備
		○		○			○	50/20			1,000	予備
									計	2,161	11,125	
									合計		13.3	kva
◎ ED ◎ ED(ELCB)	特記事項	1.付属品一式 2.主幹一次ブレーカにはストッパー取付 3.年間プログラムタイマー×1台										

盤名称・電気方式 主開閉器	回路	電圧(V)	負荷名称	設置場所	負荷容量(kw)	配線遮断器 MCCB	配線遮断器 ELCB	配線遮断器 AF/AT	二次側配線	
7-P-1 3φ3W 210V MCCB 3P 225/150										
	1	200	PAC-6	外部西側	6.23		○	60/40	EM-CE8-4C(1C:E)	HI36
	2	200	PAC-7	外部西側	4.32		○	50/30	EM-CE5.5-4C(1C:E)	HI36
	3	200	PAC-8	外部西側	4.32		○	50/30	EM-CE5.5-4C(1C:E)	HI36
	4	200	PAC-9	外部西側	3.91		○	50/30	EM-CE5.5-4C(1C:E)	HI36
	5	200	PAC-10	外部西側	3.91		○	50/30	EM-CE5.5-4C(1C:E)	HI36
◎ ED ◎ ED(ELCB)	合計				22.69	kW				

7-T-1

構内情報通信	拡声	ｺﾝｾﾝﾄ
情報機器ｽﾍﾟｰｽ	40P	露出2P15A×2

【分電盤仕様】
- 7-L-1：屋内壁掛型（上部ﾀﾞｸﾄ付）
- 7-P-1：屋外壁掛型（SUS製）
- 7-T-1：屋内壁掛型（上部ﾀﾞｸﾄ付）

特記事項：意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

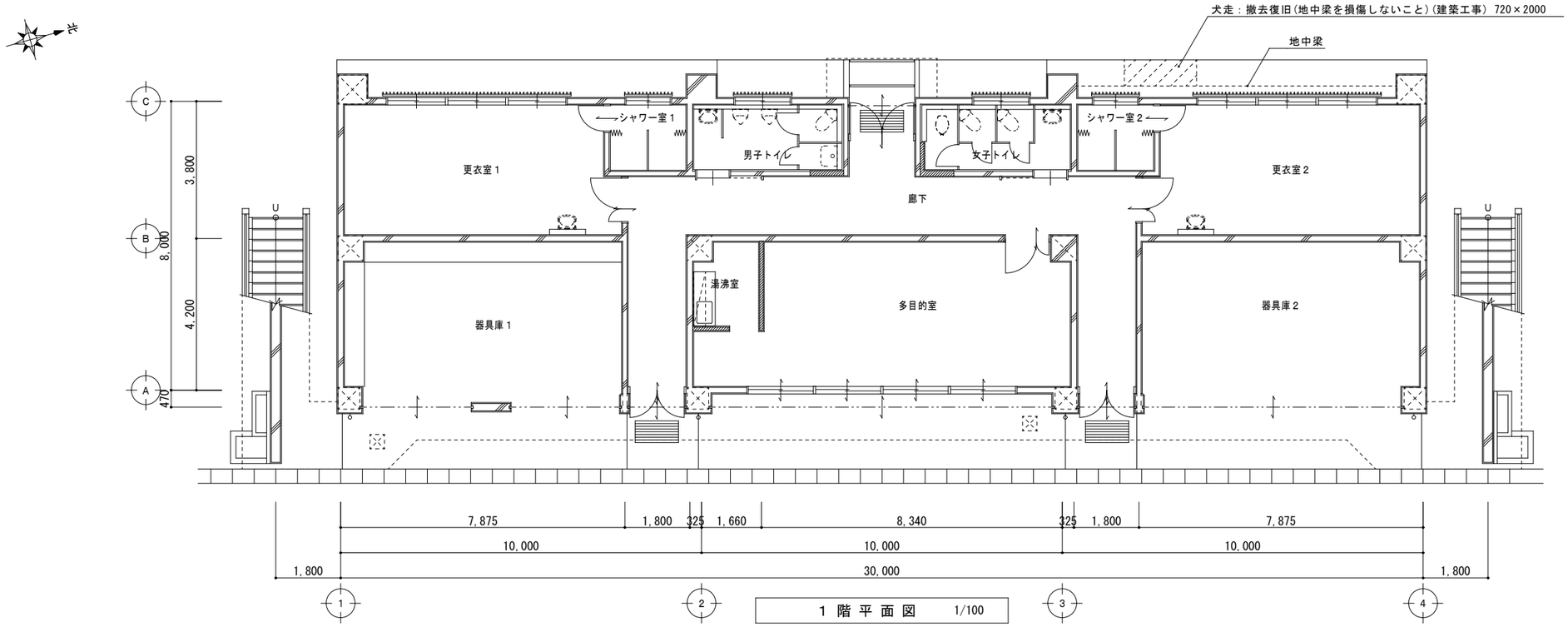
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水谷　検図 三橋 前野

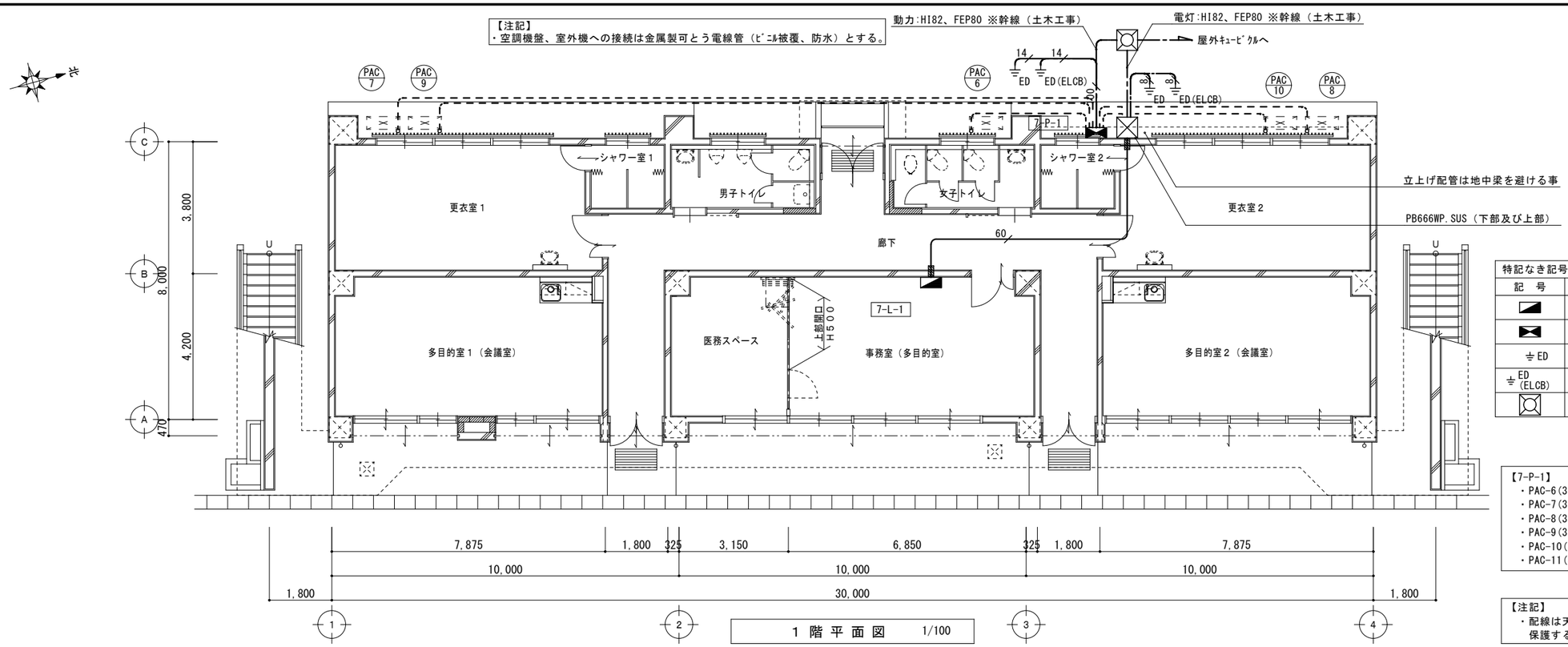
工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑦スタンド棟】分電盤図
縮尺：A2:NS　A3:NS
設計日
図面番号：E029（原図:A2）

改修前



1 階 平 面 図　1/100

改修後



1 階 平 面 図　1/100

特記なき記号は下記による。

記　号	名　称	備　考
◪	電灯分電盤	
⧓	動力分電盤	
⏚ ED	接地極（D種）接地極埋設標共	
⏚ ED (ELCB)	接地極（D種･ELCB）接地極埋設標共	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH：R8K-60 1200×1200×900	土木工事

【7-P-1】
・PAC-6(3φ3W) :EM-CE8-4C(1C:E)(HI36)(F2WP38)
・PAC-7(3φ3W) :EM-CE5.5-4C(1C:E)(HI36)(F2WP38)
・PAC-8(3φ3W) :EM-CE5.5-4C(1C:E)(HI36)(F2WP38)
・PAC-9(3φ3W) :EM-CE5.5-4C(1C:E)(HI36)(F2WP38)
・PAC-10(3φ3W):EM-CE5.5-4C(1C:E)(HI36)(F2WP38)
・PAC-11(3φ3W):EM-CE5.5-4C(1C:E)(HI36)(F2WP38)

【注記】
・配線は天井裏ころがしとし立下露出部は金属線びにて保護する。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 水商 / 検図 三橋 晋開 牌鶴

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称：【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 幹線・動力設備 1階平面図

縮尺：A2:1/100 A3:1/141

設計日

図面番号：E030（原図:A2）

改修前

部屋名称	姿図符号
シャワー室１	D× 1

部屋名称	姿図符号
男子トイレ	A× 1
	F× 1

部屋名称	姿図符号
廊下 出入口	B× 4
	H× 1
	I× 1

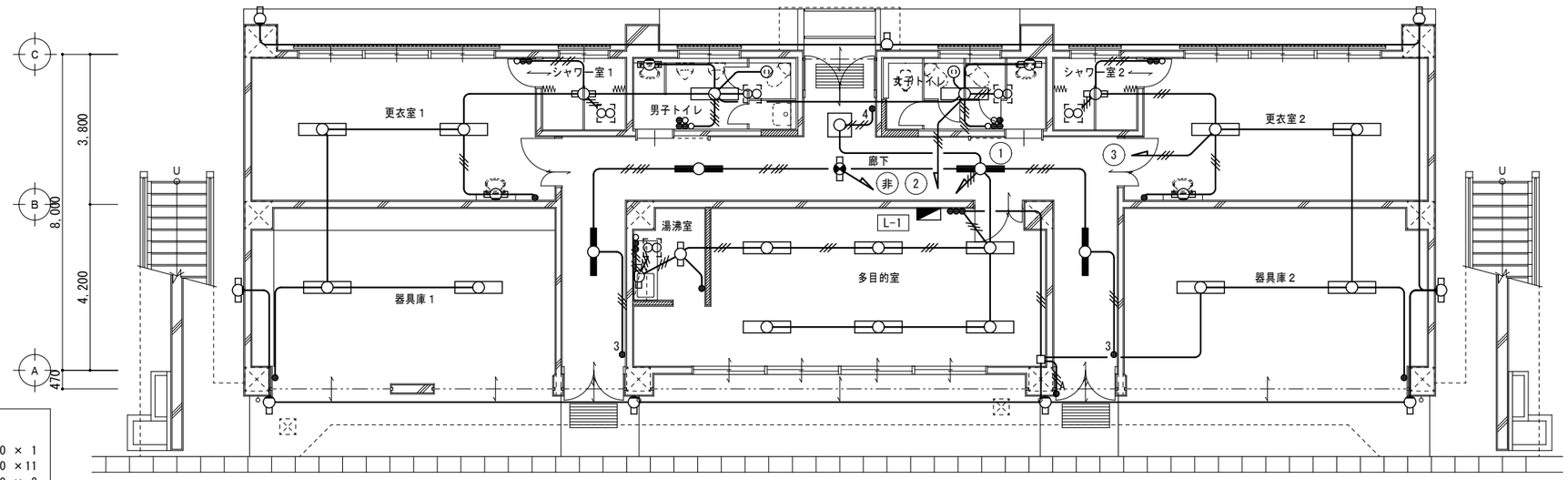
部屋名称	姿図符号
女子トイレ	A× 1
	F× 1

部屋名称	姿図符号
シャワー室２	D× 1

【注記】
・図中の実線表記は、撤去とする。

部屋名称	姿図符号
更衣室１	A× 2
	F× 1

部屋名称	姿図符号
器具庫１	A× 2



部屋名称	姿図符号
更衣室２	A× 2

部屋名称	姿図符号
外壁	C× 9

部屋名称	姿図符号
器具庫２	A× 2

【既設照明機種】
A:FFS4-402 RSH
B:K1-FFS4-401RH
C:FBC1-RP-201
D:FBC2-RP-201-GL
E:FBC2-401-RH
F:FBC2-201-RH
G:FBS2-201-GL
H:FRF2-C401.301
I:SH1-FSF11-201

【L-1】
1φ3W 210/105V
主幹ﾌﾞﾚｰｶ：ELB 3P50/50 × 1
分岐ﾌﾞﾚｰｶ：MCB 2P50/20 ×11
MCB 2P50/30 × 2

特記なき配線は下記による。

――――	IV1.6×2(19)
―//―	IV1.6×3(19)
―///―	IV1.6×4(19)
―////―	IV1.6×5(25)
―/////―	IV1.6×6(25)

1 階 平 面 図　1/100

改修後

部屋名称	姿図符号
シャワー室１	K× 1

部屋名称	姿図符号
男子トイレ	F× 4
	G× 1

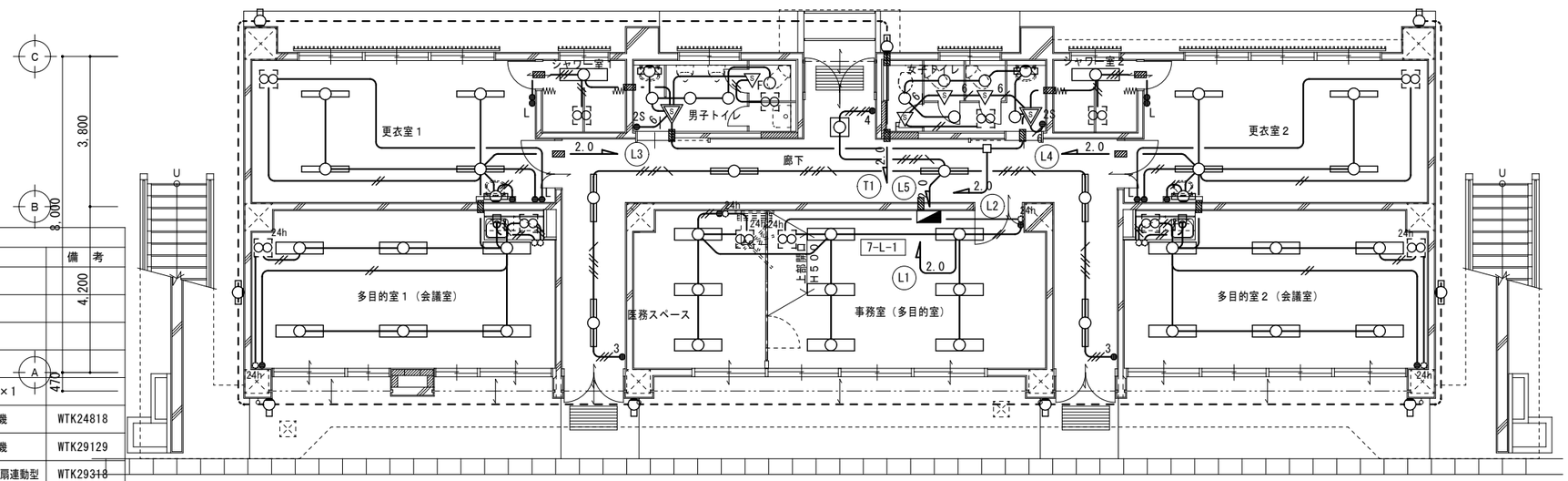
部屋名称	姿図符号
廊下 出入口	B× 6
	D× 1

部屋名称	姿図符号
女子トイレ	F× 5
	G× 1

部屋名称	姿図符号
シャワー室２	K× 1

部屋名称	姿図符号
更衣室１	B× 4
	G× 1

部屋名称	姿図符号
多目的室１（会議室）	A× 6



部屋名称	姿図符号
更衣室２	B× 4
	G× 1

部屋名称	姿図符号
外壁	H× 9

部屋名称	姿図符号
多目的室２（会議室）	A× 6

特記なき記号は下記による。

記号	名称	備考
	電灯動力盤	
●	埋込ｽｲｯﾁ　1P15A×1	
●3	埋込ｽｲｯﾁ　3W15A×1	
●4	埋込ｽｲｯﾁ　4W15A×1	
●L	埋込ｽｲｯﾁ　1P15A(L)×1	
S	熱線式自動ｽｲｯﾁ用ｾﾝｻ 親機	WTK24818
S	熱線式自動ｽｲｯﾁ用ｾﾝｻ 子機	WTK29129
S F	熱線式自動ｽｲｯﾁ用ｾﾝｻ 子機 換気扇連動型	WTK29318
●2S	熱線式自動ｽｲｯﾁ用 操作ﾕﾆｯﾄ（2回路用）	WTA5822WK
	換気扇-天井付	機械設備
24h	換気扇-天井付（24H換気）	機械設備
○24h	24H換気用ｽｲｯﾁ（機械設備より支給品）	機械設備 材料支給
	ｺｱ抜	

特記なき配線は下記による。

- - - - -	EM-CE2-3C(HI22)
2.0	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)
―//―	EM-EEF1.6-2C(PF16)
―///―	EM-EEF1.6-3C(PF22)
――――	EM-EEF1.6-3C(1C:E)(PF22)
―///―	EM-EEF1.6-2C×2(PF22)
―///―	EM-EEF1.6-3C+2C(1C:E)(PF28)
6	EM-EEF1.6-3C×2(PF28)

【注記】
・配線は天井裏ころがしとし立下露出部は金属線びにて保護する。

1 階 平 面 図　1/100

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝

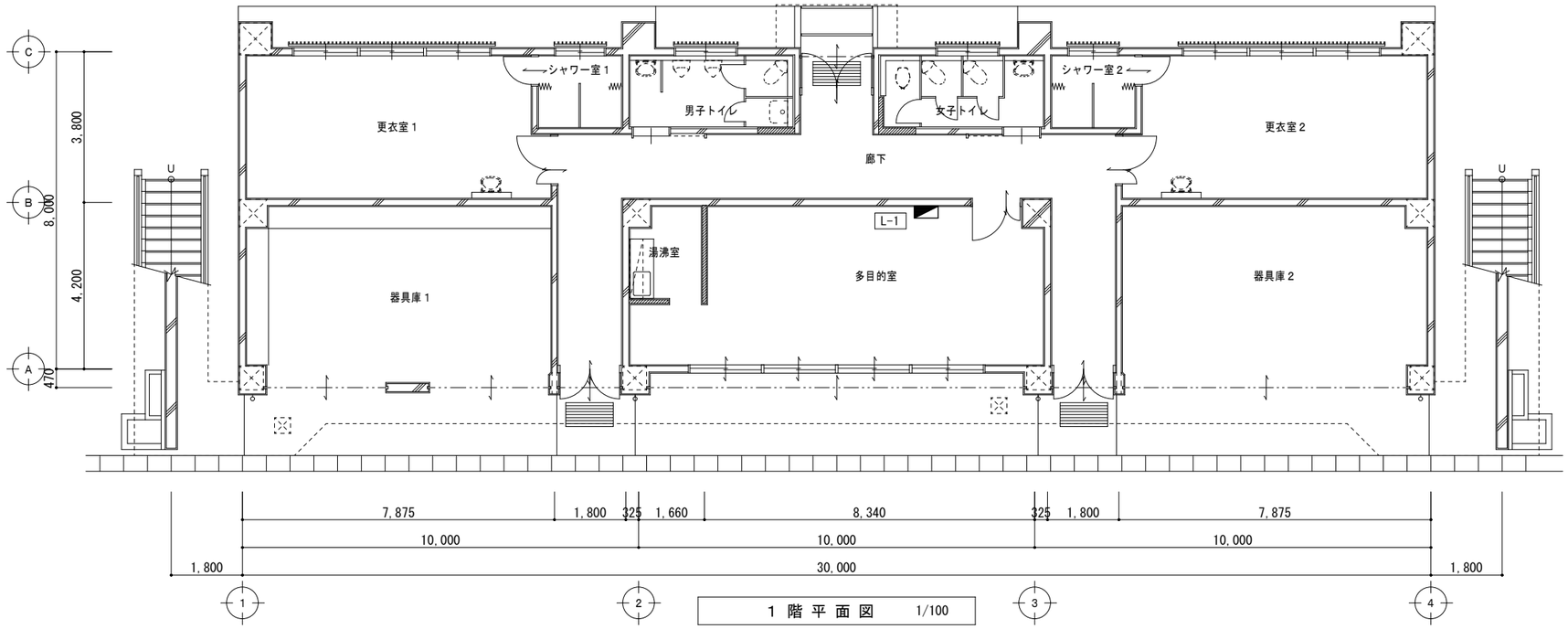
代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図　水谷
検図　三橋　前野

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑦スタンド棟】改修前　改修後　電灯設備　1階平面図
縮尺：A2:1/100　A3:1/141
設計日
図面番号：E031（原図:A2）

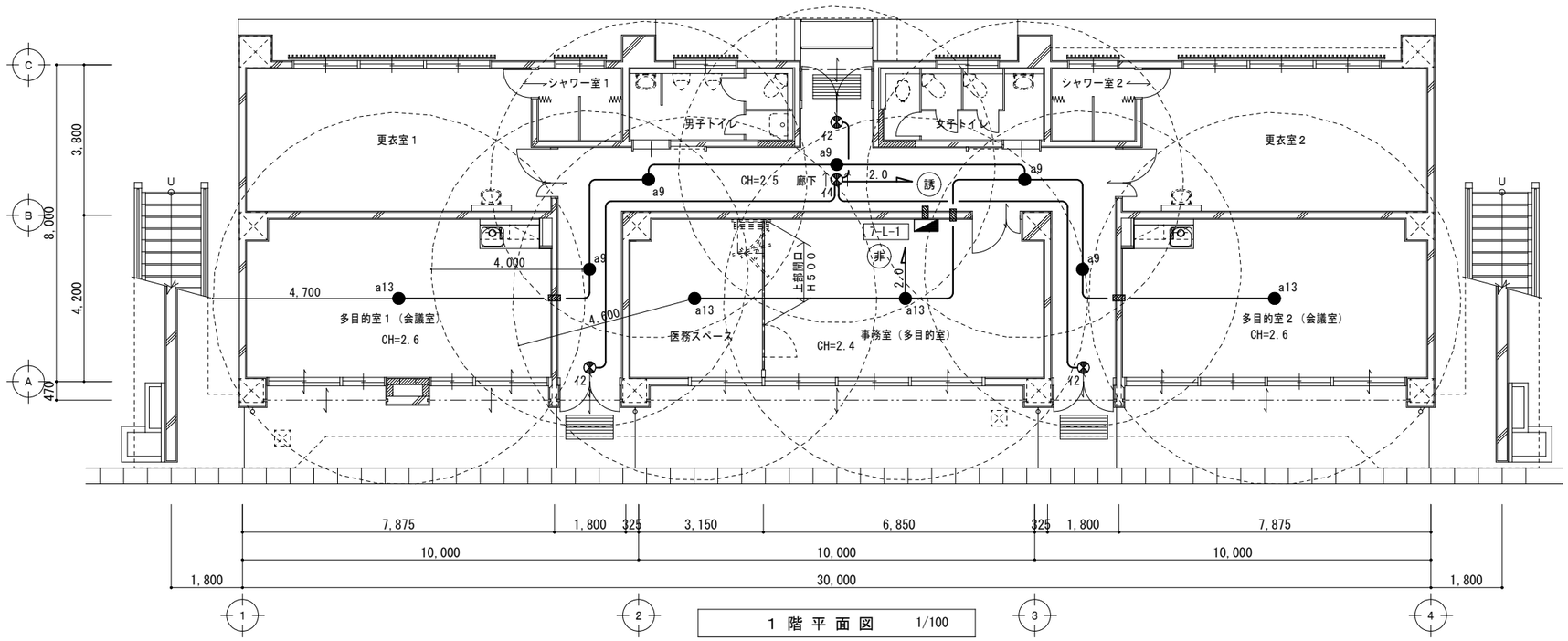
改修前

【注記】
（改修前）非常用照明・誘導灯設備は（改修前）電灯設備図を参照のこと。



1 階 平 面 図　1/100

改修後



1 階 平 面 図　1/100

【誘導灯関連】
1. 避難口誘導灯を設置する箇所の建具は、内側から鍵を用いずｻﾑﾀｰﾝ等で手動開放可能とする。
2. 誘導灯は専用電源とする。
3. 誘導灯と非常用の照明装置の電源は別とする。

特記なき配線は下記による。	
2.0	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)
――	EM-EEF1.6-3C(1C:E)(PF22)

特記なき記号は下記による。

記　号	名　称	備　考
	電灯動力盤	
	非常用照明	
	避難口誘導灯	
標	誘導標識（蓄光式）	2F
	ｺｱ抜	

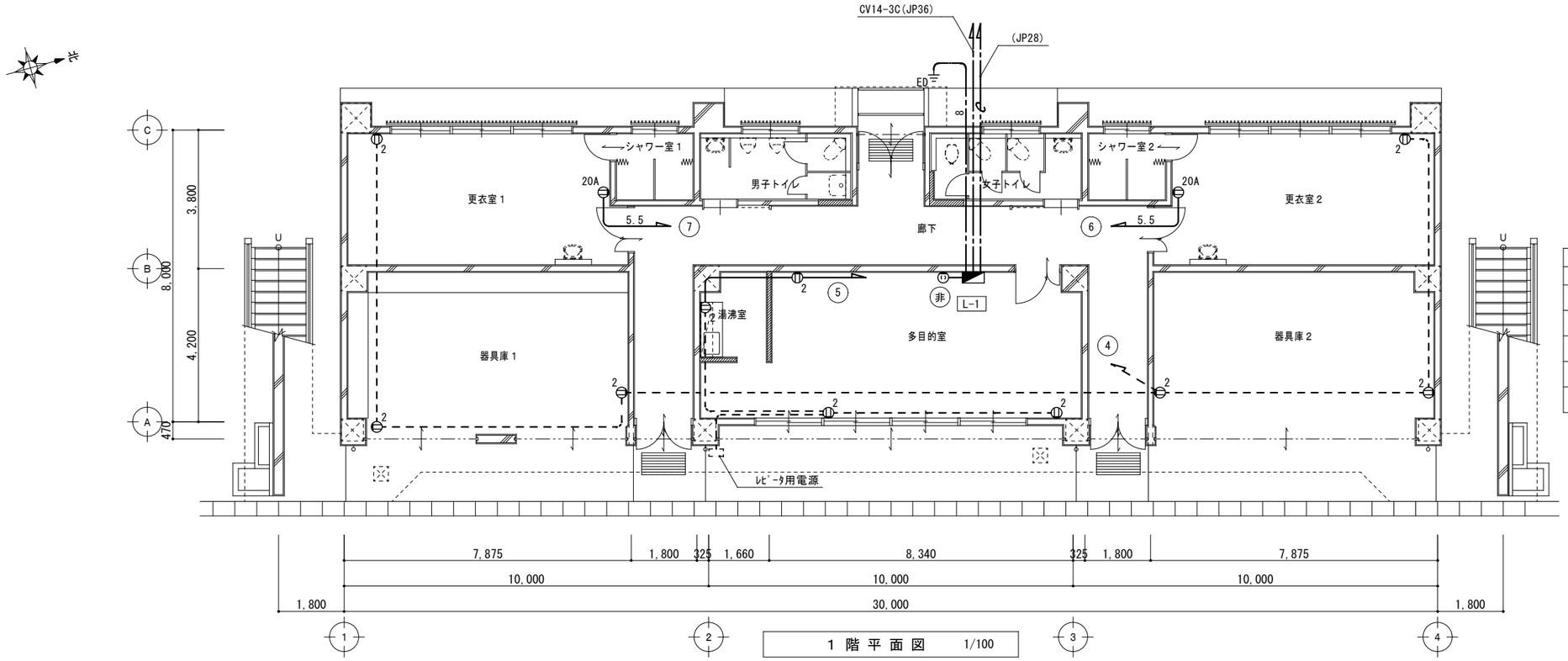
【注記】
・配線は天井裏ころがしとし立下露出部は金属線ぴにて保護する。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 水谷 検図 三橋 / 前野 / 縄野

工事名称	設計日
海浜公園内陸上競技場改修工事	

図面名称	縮尺	図面番号
【⑦スタンド棟】 改修前 改修後　非常用照明・誘導灯設備 1階平面図	A2:1/100 A3:1/141	E032 (原図:A2)

改修前



1 階 平 面 図　1/100

【注記】
・図中の表記は、撤去とする。

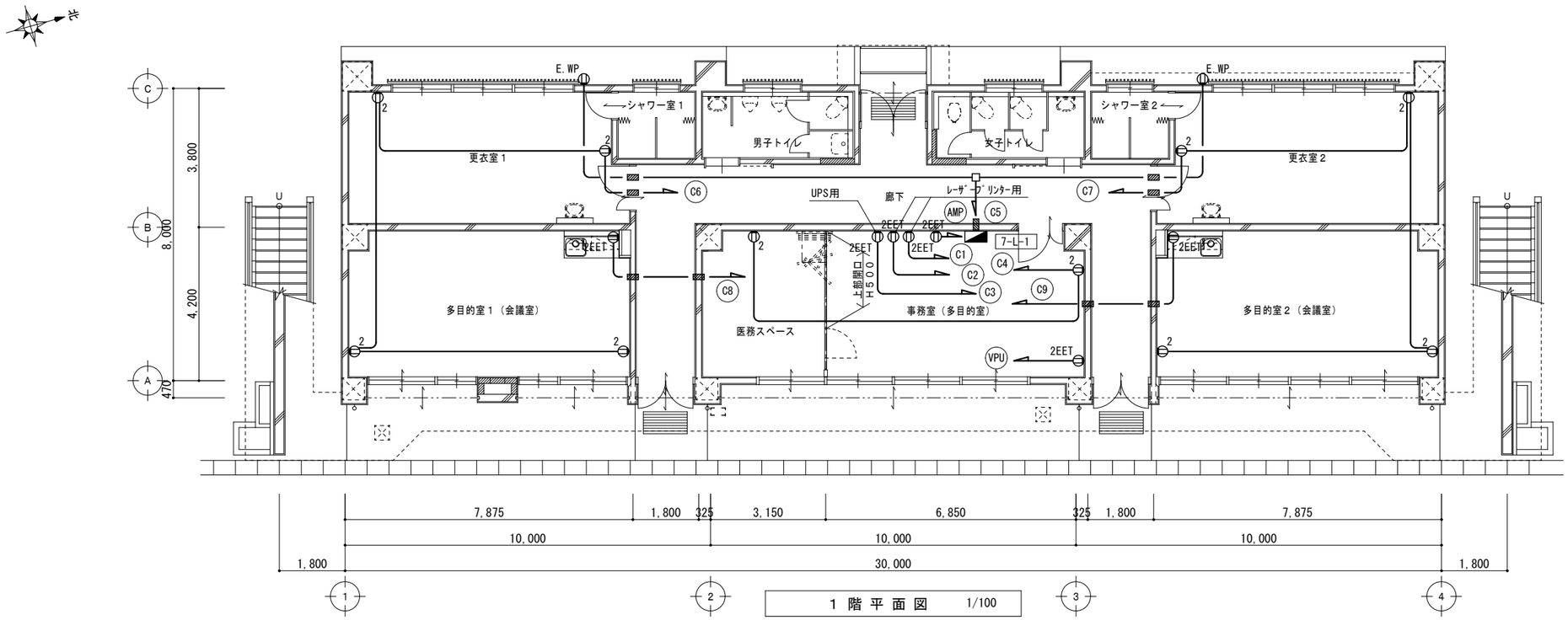
特記なき記号は下記による。

記号	名称	備考
◪	分電盤	
2	コンセント-壁付　2P15A×2	
20A	コンセント-壁付　2P20A×2	
非	コンセント-壁付-2P引掛形	
ED	接地極（D種）	

特記なき配線は下記による。

8	IV8(VE14)
5.5	5.5×2(25)E5.5
	IV2.0×2(19)
	IV2.0×2(19)

改修後



1 階 平 面 図　1/100

特記なき配線は下記による。

	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)

特記なき記号は下記による。

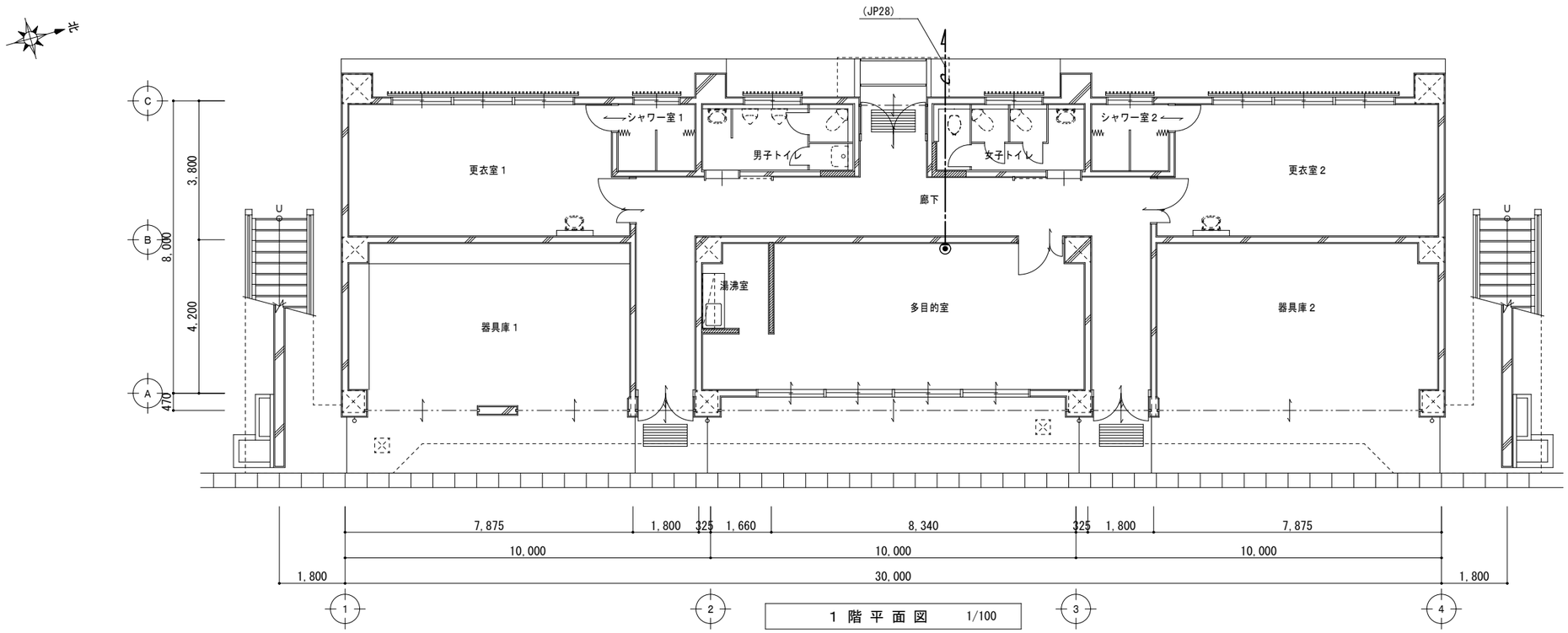
記号	名称	備考
◪	分電盤	
2	コンセント-壁付　2P15A×2	
2EET	コンセント-壁付　2P15A×2 EET	
E.WP	防滴コンセント-壁付　2P15A×2 EET付 フル接地防水ダブル	
▧	コア抜	

【注記】
・配線は天井裏ころがしとし立下露出部は金属線ぴにて保護する。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認

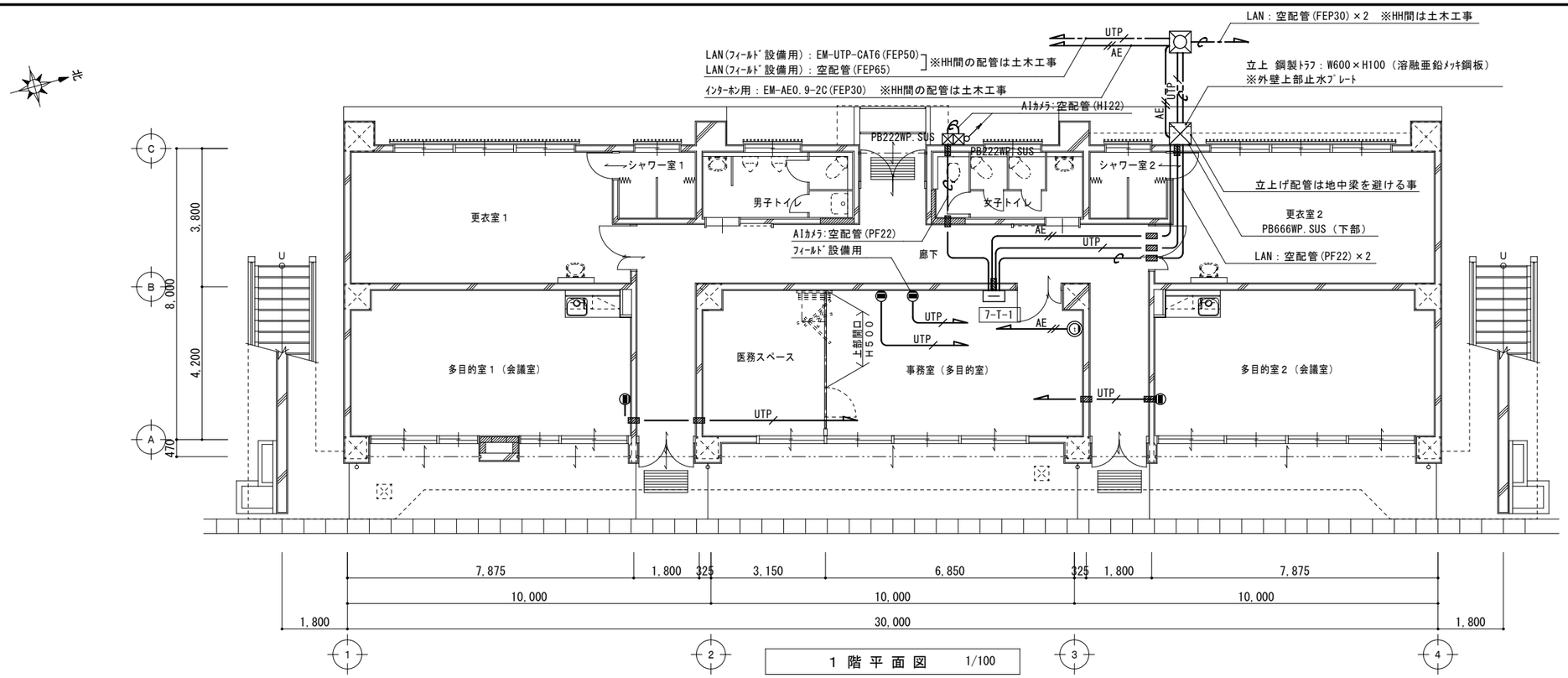
作図 水設 / 検図 三橋 / 前野	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事		設計日
	図面名称 【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 コンセント設備 1階平面図	縮尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 E033 (原図:A2)

改修前



1 階 平 面 図　1/100

改修後



1 階 平 面 図　1/100

特記なき配線は下記による。		
UTP	EM-UTP-CAT6	LAN
TEL	空配管(PF22)	TEL
AE	EM-AE0.9-2C	ｲﾝﾀｰﾎﾝ

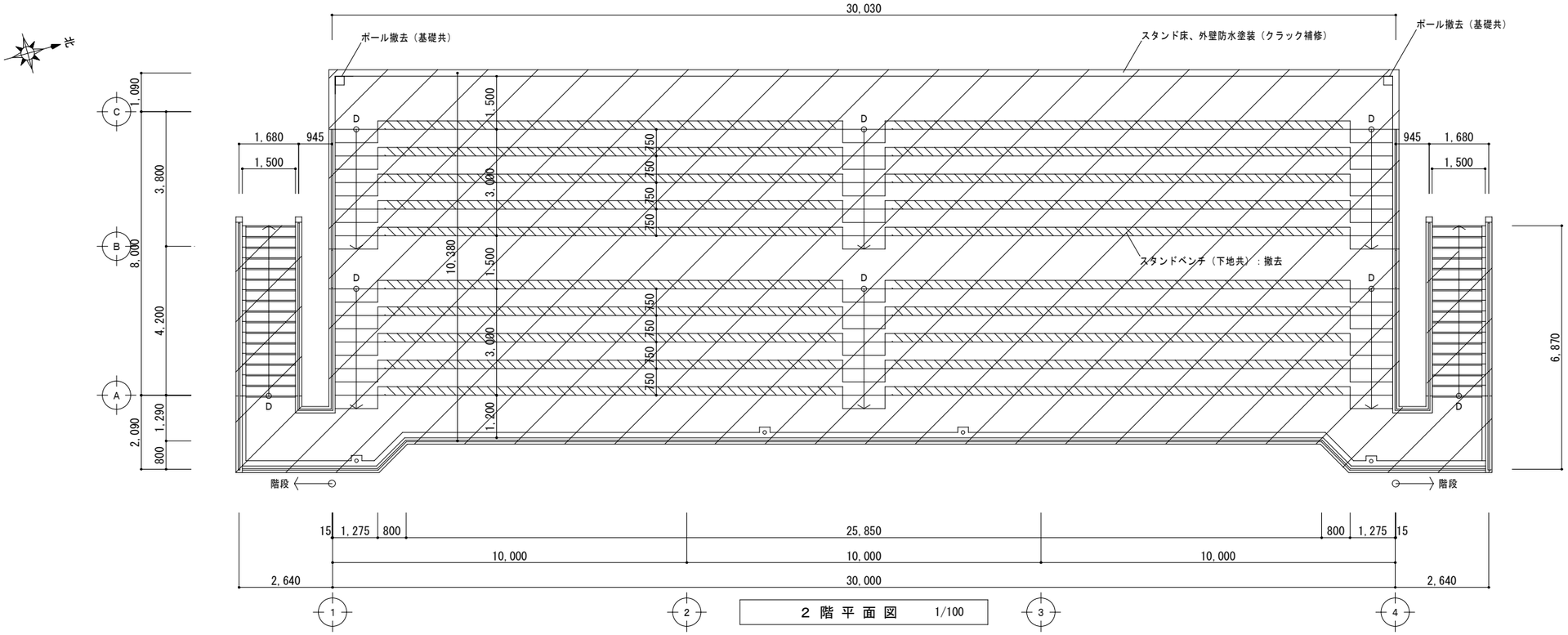
特記なき記号は下記による。		
記　号	名　称	備　考
	端子盤	
	情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ-壁付	
	電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ-壁付	
	電話機形ｲﾝﾀｰﾎﾝ親機-壁付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	ｺｱ抜	
	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH：R8K-60 900×900×900	土木工事

【注記】
・配線は天井裏ころがしとし立下露出部は金属線ぴにて保護する。

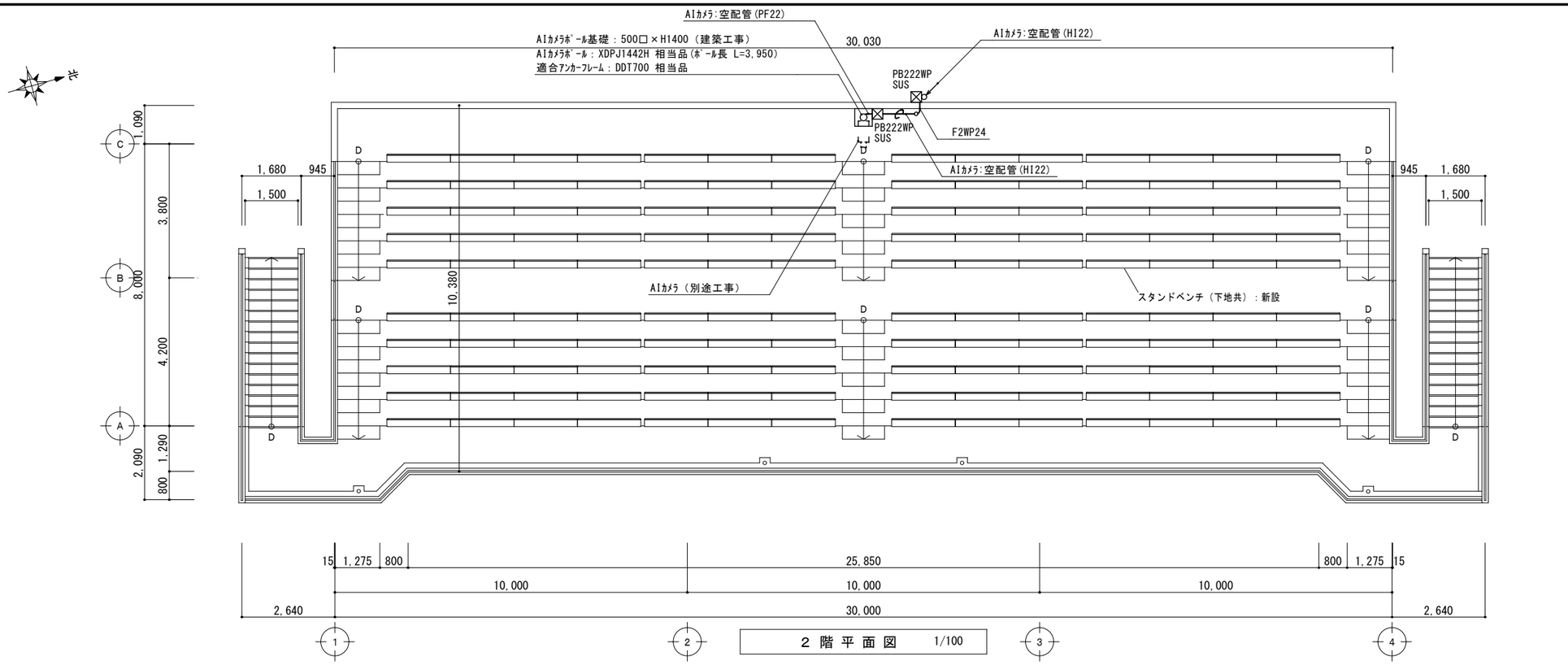
特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認

作図 水商 / 検図 三橋 / 晋開	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日	
図面名称 【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 弱電設備 1階平面図	縮尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 E034 (原図:A2)	

改修前



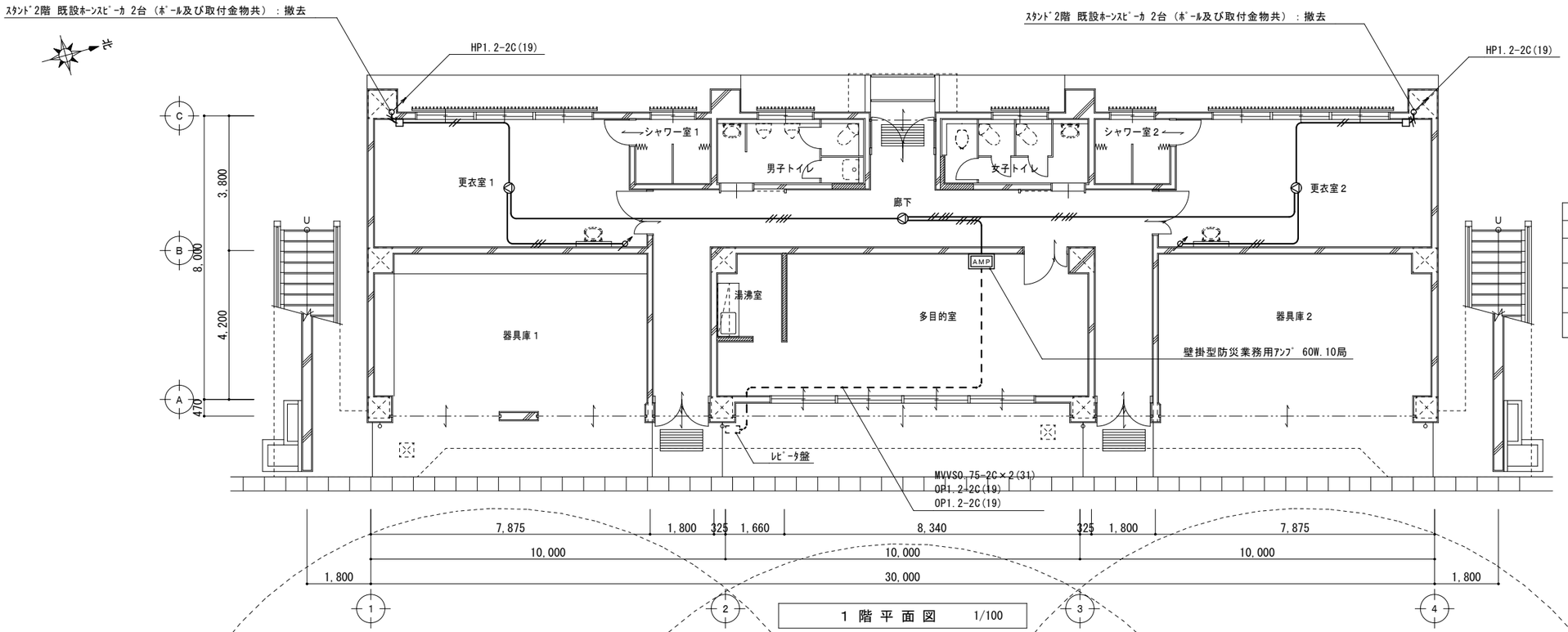
改修後



特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認

作図 水商	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事		設計日
検図 三橋 前野	図面名称 【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 弱電設備 2階平面図	縮尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 E035 (原図:A2)

改修前



1 階 平 面 図　1/100

【注記】
・図中の表記は、撤去とする。

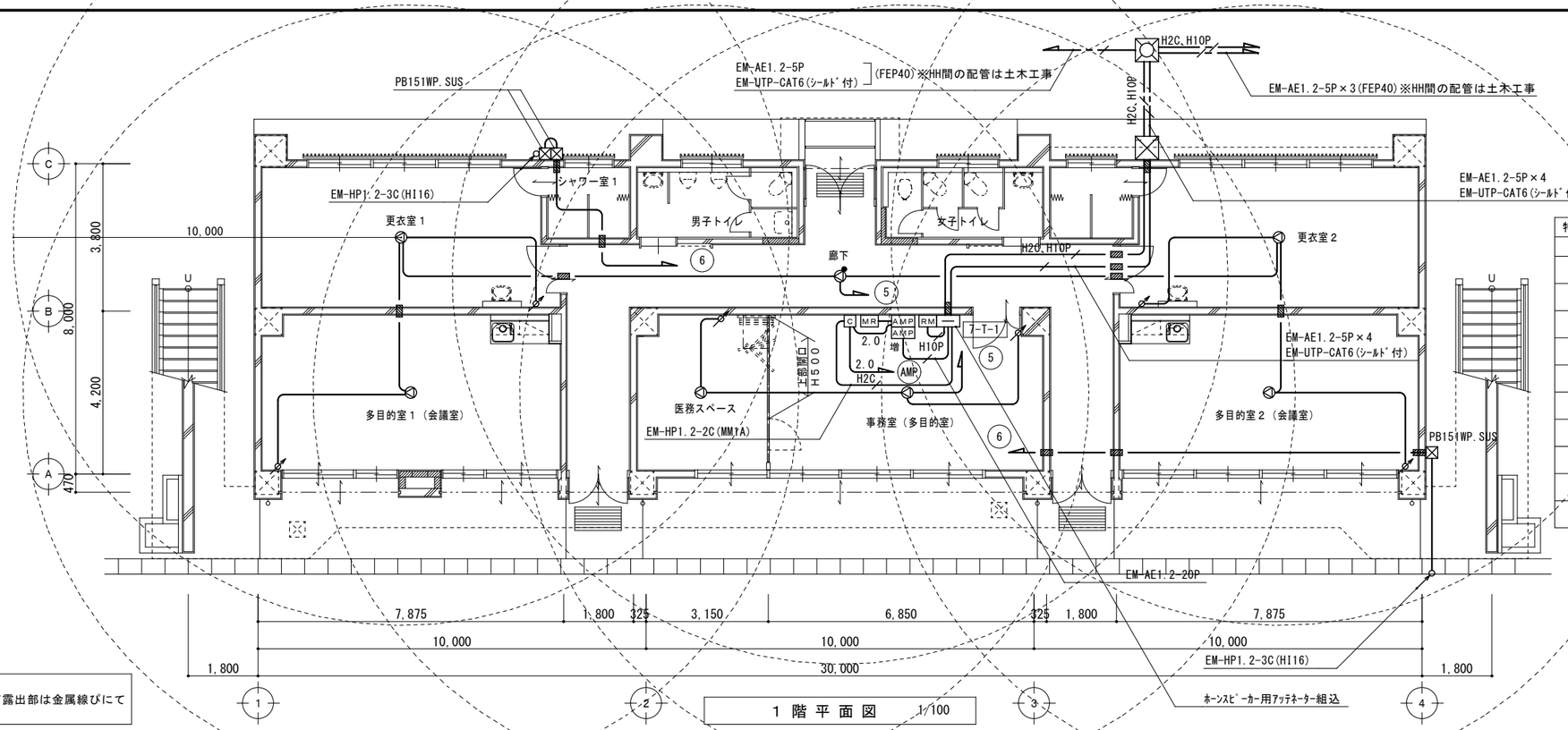
特記なき記号は下記による。

記 号	名 称	備 考
AMP	非常用ｱﾝﾌﾟ	
	電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ-壁付	
	ｽﾋﾟｰｶ	
	ｱｯﾃﾈｰﾀ	

特記なき配線は下記による。

	HIV1.2×2(19)
	HIV1.2×3(19)
	HIV1.2×5(19)

改修後



1 階 平 面 図　1/100

特記なき記号は下記による。

記 号	名 称	備 考
	端子盤	
RM	非常業務放送用遠隔操作器	
	ｽﾋﾟｰｶ	
	ｽﾋﾟｰｶｰｱｯﾃﾈｰﾀ付	
	ｱｯﾃﾈｰﾀ	
C	電源遮断ﾕﾆｯﾄ	
AMP	ﾌｨｰﾙﾄﾞ放送用ｱﾝﾌﾟ：240W	
AMP 増	ﾌｨｰﾙﾄﾞ放送用増設ｱﾝﾌﾟ：120W	
MR	ﾌｨｰﾙﾄﾞ放送用ﾘﾓｺﾝﾏｲｸ	
	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH：R8K-60 900×900×900	土木工事

特記なき配線は下記による。

2.0	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)
	EM-HP1.2-3C
H2C	EM-HP1.2-2C(ｶｯﾄﾘﾚｰ用)
H10P	EM-HP1.2-10P(FEP30)
H2C,H10P	EM-HP1.2-2C、EM-HP1.2-10P(FEP30)

【注記】
・配線は天井裏ころがしとし立下露出部は金属線びにて保護する。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28DT-0077MT号）

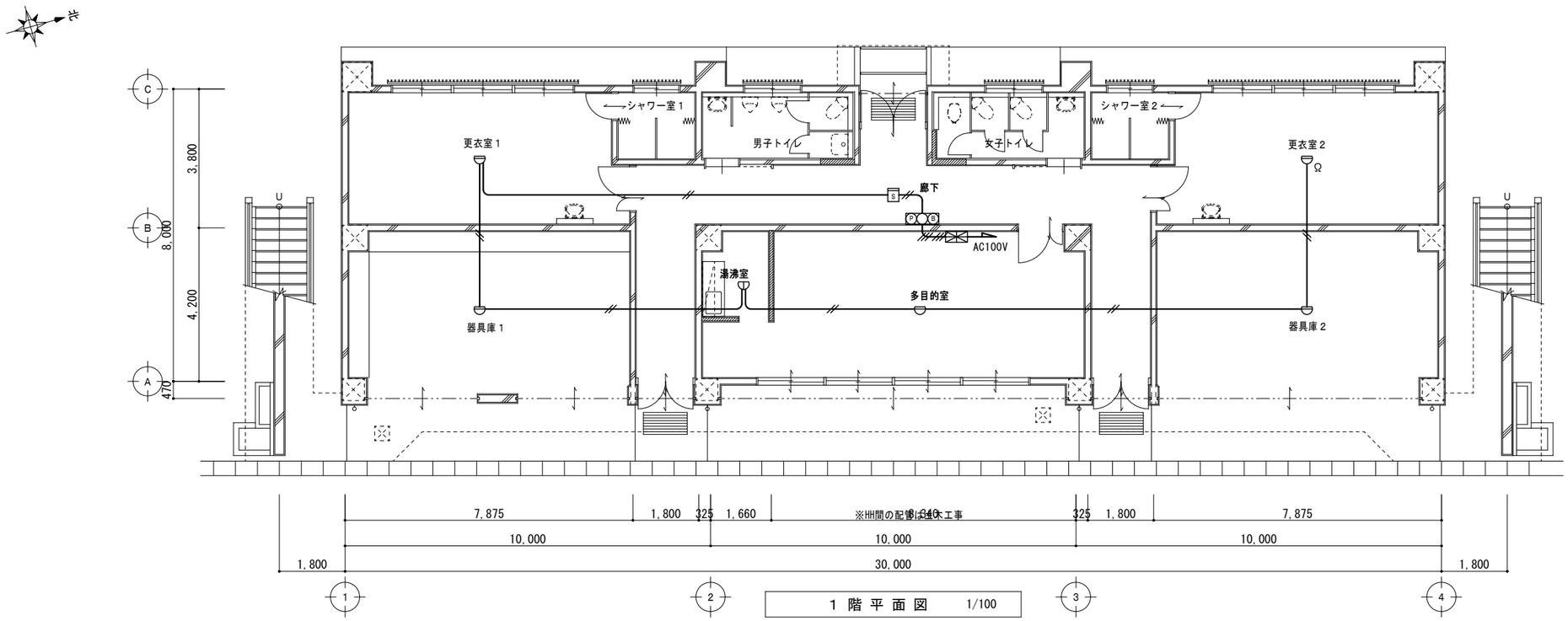
一級建築士事務所 三重県知事登録 第14459号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 水商　検図 三橋 増間建築

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
設計日
図面名称：【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 拡声設備 1階平面図
縮尺：A2:1/100 A3:1/141
図面番号：E036（原図:A2）

改修前

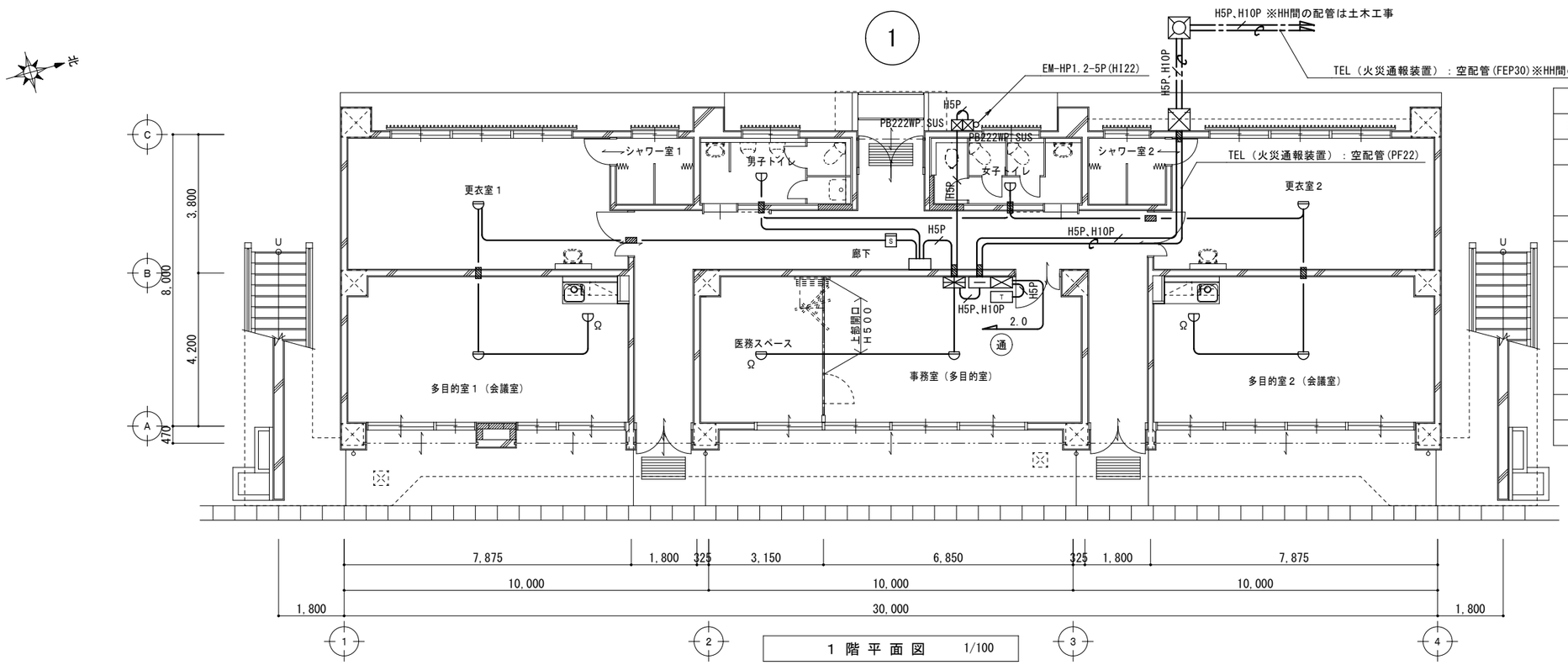


【注記】
・図中の表記は、撤去とする。

特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	受信機 P型2級受信機 3L	
	機器収容箱 P型2級総合盤	
	煙感知器	
	差動式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	
	定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器-防水形	

特記なき配線は下記による。	
	IV1.2×2(19)
	IV1.2×6(25)

改修後



凡 例		
記 号	名 称	備 考
	受信機 P型1級 自動試験機能付 露出壁付	
	総合盤 露出壁付 ※リング型表示灯付発信機 収容 ※P型1級 アドレス付	
	光電式スポット型感知器 2種 自動試験機能付	
	差動式スポット型感知器 2種 自動試験機能付	
	定温式スポット型感知器 1種 70℃ 防水型 自動試験機能付	
	終端抵抗	
	火災通報装置 アナログ回線用 露出壁付	
	火災通報専用電話機	
	コア抜	
	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ HH： R8K-60 900×900×900	土木工事

特記なき配線は下記による。	
2.0	EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)
	EM-AE0.9-2C(PF16)
H5P	EM-HP1.2-5P(PF22)
H5P、H10P	EM-HP1.2-5P、EM-HP1.2-10P(FEP30)

【注記】
・配線は天井裏ころがしとし立下露出部は金属線びにて保護する。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス 水谷浩（建築設備士 第28D1-0077MT号）

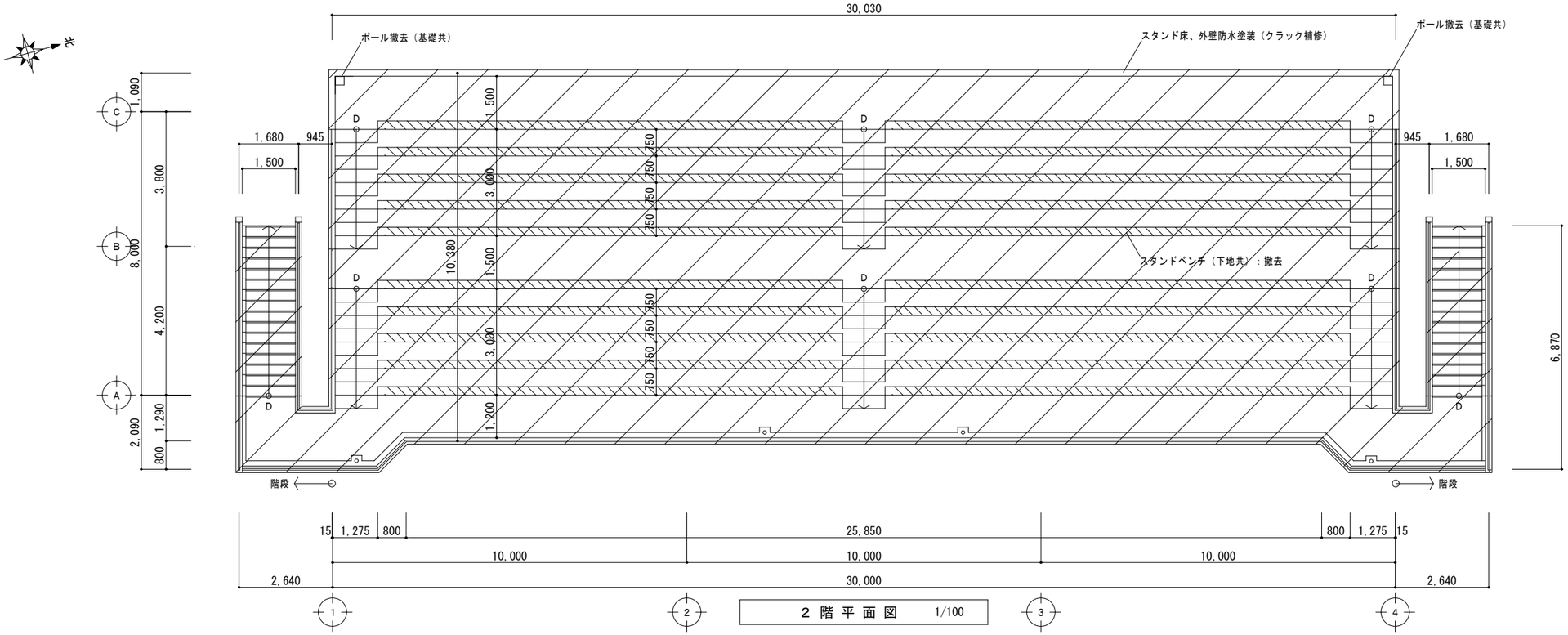
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

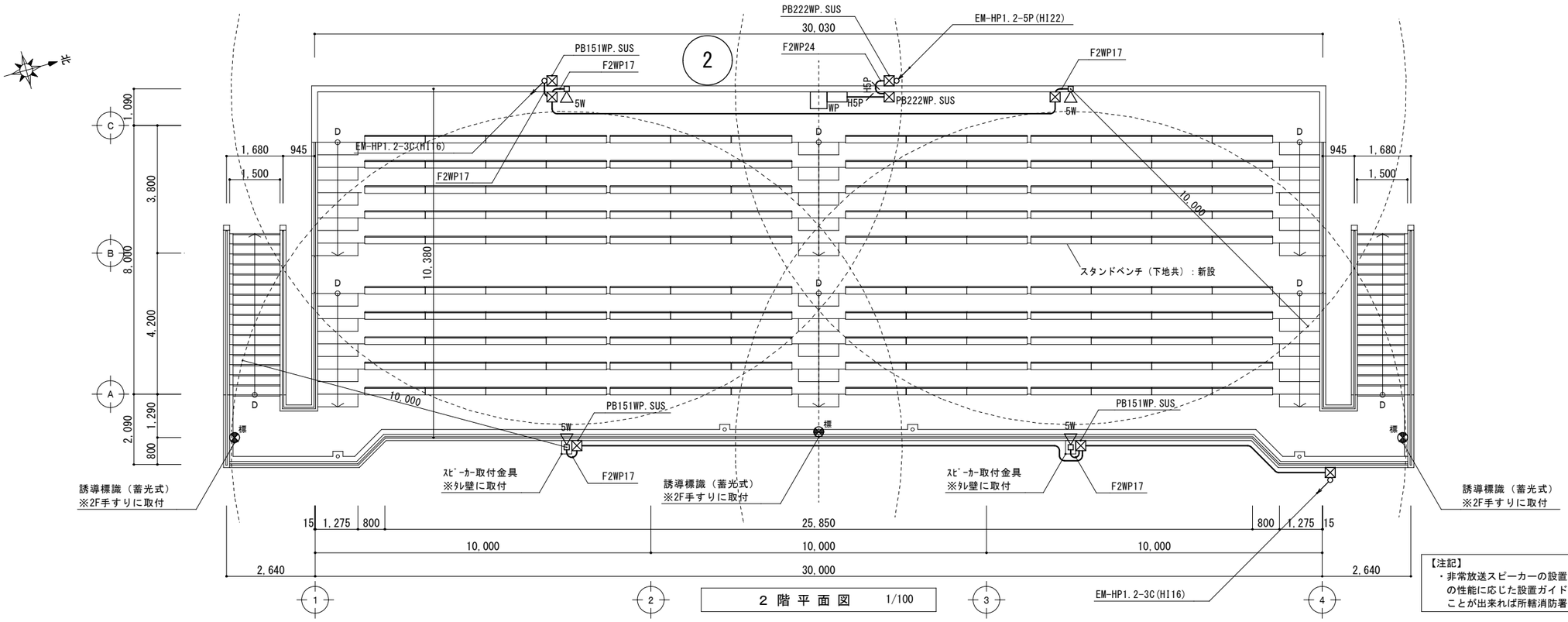
作図 水谷 / 検図 三橋 前野

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 自動火災報知設備 1階平面図
縮尺：A2:1/100 A3:1/141
設計日
図面番号：E037（原図:A2）

改修前



改修後



【注記】
・非常放送スピーカーの設置及び仕様は、「放送設備のスピーカーの性能に応じた設置ガイドライン」等の検討により、個数を減らすことが出来れば所轄消防署及び監督員と協議の上、決定すること。

特記事項	意見を聞いた建築設備士：エーエフ環境技術オフィス　水谷浩（建築設備士　第28D1-0077MT号）	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認

作図 水谷	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事		設計日
検図 三橋 前野	図面名称 【⑦スタンド棟】 改修前 改修後	誘導灯・拡声 自動火災報知設備 2階平面図	縮尺 A2:1/100 A3:1/141
			図面番号 E038 (原図:A2)

機械設備工事特記仕様書

1　工事名称　　海浜公園内陸上競技場改修工事

2　工事場所　　津市末広町　地内

3　建築概要　　管理棟　鉄筋コンクリート造　２階建　延面積４４８．００㎡
写真判定棟　鉄骨造　２階建　延面積　９５．９０㎡
サッカーゴール棟収納庫　鉄骨造　平屋建　延面積　２３４．００㎡
陸上器具庫　鉄骨造　平屋建　延面積　３００．００㎡
屋外トイレ　ユニット　延面積　１３．００㎡×２
改修　スタンド棟　鉄筋コンクリート造　２４０．００㎡

4　適用基準　　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」
「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」
「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）令和4年版」
「建築、電気、機械設備工事監理指針令和4年版」
独立行政法人　建築研究所監修
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、
なお、以下において選択する事項は、■印のついたものを適用する。

5　一般事項
工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。
設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおりに施工することで将来不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書とおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。
他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。

(1) 提出図書　■建築工事に準じる
完成図等　：　・作成する（・完成図　・保全に関する資料　・（　　））
・完成図作図範囲（設計図を訂正）
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権第２７条及び第２８号に規定する権利を含む）は発注者に移譲するものとする。また、製本２部（原図サイズ）により提出すること。
※　工事写真は営繕工事写真撮影要領（国土交通大臣官房官庁営繕部監修（最新版））に従い撮影すること。
なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（令和5年3月1日付け国営建技第14号）」による。
※　建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。

(2) 機器及び材料等
工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メーカーリスト）、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。
尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているので、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律（グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に努める。
又、重量機器については、機器据付要領・耐震計算書もあわせて提出すること。

(3) 官公署等への届出手続
工事に伴う関係官公署への必要な諸手続きは、受注者が遅滞なく行い、これに要する費用も負担する。
1)　消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
□本工事(□建築工事　□電気設備工事　□機械設備工事)
□別途工事
2)　防火対象物使用開始届出書
書類の作成(機械設備図面の作成及び機械設備に関する部分の記入)を行うこと。

(4) 品質管理
工事施工に関して、着手前・施工途中・施工後の自主検査を実施すること。
チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。

(5) 出来形管理
以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。
1)　各種機器据付
・　耐震強度（設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ）
・　基礎寸法　　・　水平、垂直等
2)　配管・ダクト工事
・　支持間隔　　・　振れ止め支持間隔
3)　屋外排水工事
・　排水勾配　　・　桝の深さ
4)　水栓、リモコンスイッチ類の取付高さ

(6) 製品確認
発注者、受注者において仕様を決定し、製作するような規格品ではない製品については、試験・検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認を行うものとする。
□　適用する　　■　適用しない

(7) 耐震安全性の分類
構造体（ ）類　建築非構造部材（ ）類　建築設備（ ）類

(8) 機器の地震力（主要機器）　□図示による
機器名　空冷ヒートポンプエアコン式マルチエアコン（屋外機）、空冷ヒートポンプパッケージエアコン（屋外機）
設置階　（ 1.0 ）　設計標準震度Ks （ 1.0 ）　地域係数　(1.0)
水槽類
設置階　（　　）　設計標準震度Ks （　　）地域係数　(1.0)

その他監督員が指示するもの

(9) 冷媒（フロン類）の回収　　□適用する　　□適用しない
冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第３編 ２．４．３により、次の書類の写しを監督員に提出すること。
・フロン回収行程管理票
・特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）
撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業（ポンプダウン）を行うこと。
パッケージ形空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても、上記に準じて冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講じること。

(10) 中間技術検査
実施回数　（　　）回
実施する段階（　　）

(11)　発生材の処理等　■建築工事に準じる
本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。
1)　引渡しを要するもの　（　　）
上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。
2)　特別管理産業廃棄物　（　　）
処理方法　（　　）
なお施工に際して廃石綿等特別管理廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。
3)　建設発生土　（ □ 構内敷きならし　□ 処分地指定　処分地（　　））
（ □ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離（　）km　　）
4)　現場内において再利用を図るもの（　　）
5)　分別解体等の方法

工　程	作業内容	分別解体等の方法
□ 新　築 □ 改　修 □ 解　体	□ 有 □ 無	□ 手作業 □ 手作業、機械作業併用

6)　再資源化を図るもの　（ □ コンクリート塊　□ アスファルトコンクリート塊
□ 建設発生木材 ）
7)　引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。（ﾏﾆﾌｪｽﾄA、B2、D票を提示すること。）

(12) 電気保安技術者
□　配置する　　■　配置しない

(13) 施工条件
監督員及び依頼部局と協議調整し決定すること。　■建築工事に準じる
1)　施工可能日　　□ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり　　□ 指定なし
（　　）
2)　施工可能時間帯　□ 指定なし　□ 指定あり　（　　時 ～　　時 ）

(14) 仮設工事　　構内既存の施設　■建築工事に準じる
1)　便所　　□ 利用できる　　□ 利用できない
2)　工事用水　　□ 利用できる（有償）　　□ 利用できる（無償）　　□ 利用できない
3)　工事用電力　　□ 利用できる（有償）　　□ 利用できる（無償）　　□ 利用できない
※　本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は本工事に含まれる。

(15) 足場　　■建築工事に準じる
内部足場の種別（参考）□　脚立　□　棚足場　□（　　）
外部足場の種別（参考）□　手摺先行据置枠組本足場
□　その他（　　）
防護シート等による養生　　□　適用する　　□　適用しない
設置する場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
足場の組立て後、足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行い記録を保存すること。
つり足場、張出し足場又は高さが１０ｍ以上の足場で、組立から解体までの期間が６０日以上のものについては、組立て後市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。
1)　足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第１９条の２に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者
2)　労働安全衛生法第８１条に規定する労働安全コンサルタント（区分が土木又は建築である者）や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第８８条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者
3)　全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1)又は2)に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

(16) 建築材料等
1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。
品質が求められる水準以上であれば、市内生産品の優先使用に努めること。
2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。
3) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。
ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
（認定製品の品名：　　）
4) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努めること。
（認定製品の品名：　・間伐材製工事用バリケード・間伐材工事看板・間伐材表示板）（　　）

(17) 三重県産業廃棄物税
本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月３１日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。
また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

(18) 事故の発生時
工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員へ通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員へ提出すること。
なお、事故発生後の措置について、監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

(19) 既設との取合い・養生
本工事施工に伴う、既存設備の軽微な加工・改造は、本工事とする。
また、工事施工に際し、既存部分を汚損・破損等しないよう養生を行うこと。なお汚損・破損等した場合は、機能・仕上げ共、既設にならい復旧すること。

(20) 不正軽油の使用の禁止
1)　一般事項
工事現場で使用し、又は使用される車両（資機材等の搬入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
2) 調査の協力
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。
また、受注者は下請負者等に同調査を協力するよう管理及び監督しなければならない。
3) 是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。
また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

(21) その他
1)　使用機械
低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。
2)　測定機器の校正記録
工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。
測定に先立ち使用する測定機器の検査済証（写し）又は校正記録（写し）を監督員に提示すること。
3)　フロン回収及び充填
当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の充填、回収作業を行う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(令和2年4月1日施行)等の関係法令を遵守し、第１種フロン類充填回収登録業者が行うこと。

(22) 現場での安全確保（自主施工の原則）
1)　受注者は工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。
2)　設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。

(23) 建築副産物情報交換システムの利用
受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」(建設資材の搬入がある場合)及び「再生資源利用促進計画書」(建設副産物の搬出がある場合)を作成し、施工計画書に含めて監督員へ写しを提出するとともに法令等に基づき、再生資源利用計画及び　再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
また、工事完了後には「再生資源利用実施書」(建設資材の搬入があった場合)及び「再生資源利用促進実施書」(建設副産物の搬出があった場合)をすみやかに作成し、監督員へ写しを提出すること。
なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「建設副産物情報交換システム」に登録のうえ、行うこと。

6　工事種目
給排水衛生設備工事
■　屋外給水設備工事　■　屋内給水設備工事　■　屋外排水設備工事
■　屋内排水通気設備工事　■　衛生器具設備工事　□　消火設備工事
■　給湯設備工事　■　屋外ガス設備工事　■　屋内ガス設備工事
□　浄化槽設備工事　□　厨房機器設備工事

空調設備工事
■　機器設備工事　■　配管設備工事　■　換気設備工事

自動制御設備工事
□　自動制御設備工事

7　工事概要
給排水衛生設備工事
(1) 給水設備工事
本工事は図示のごとくを工事範囲とし、直圧式により
所要の各所に給水する。直圧部の弁類は、水道局規格品JIS 10K を使用する。

(2) 屋外排水設備工事
本工事は、汚水、雑排水を合流方式とし、敷地内最終桝
に至る配管、桝を勾配に十分留意し敷設するものとする。
桝は公団型、現場打ちまたはプラスチック桝とする。
(3) 屋内排水通気設備工事
本工事は汚水、雑排水を分流式により屋外桝に接続放流する。
(4) 衛生器具設備工事
衛生器具を所定の位置に附属金具により堅固に取り付けるものとし、陶器の色は監督員と協議の上決定する。
(5) 給湯設備工事
電気温水器、ガス給湯器による局所給湯方式とし、図示の各所に給湯する。
(6) LPガス設備工事
LPG集合装置により図示の各所に配管供給する。
ホースコックは、過流出防止機構（ヒューズ）付きとする。

空調設備工事
(1) 機器設備工事
本工事は、空冷ヒートポンプ式パッケージエアコンにより冷暖房をおこなうものとする。
各機器の据付・試運転調整を含めて機器設備工事とする。
空調設備工事に於ける外気、室内の温湿度条件

		乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
外気条件	夏期	34.5	27.3	57.6
	冬期	1.7	-1.3	49.6
室内条件	夏期	26	-	成行き
	冬期	22	-	成行き

(2) 配管設備工事
各機器間のドレン、冷媒配管をおこなう
ものとし、配管の振動及び共振に十分留意の上施工する。
(3) 換気設備工事
換気扇の設置ならびに付帯ダクト設備を行うものとする。

8　総合調整
(1)　風量調整
□　適用する　　■　適用しない
(2)　水量調整
■　適用する　　□　適用しない
(3)　室内外空気の温度測定
■　適用する　　□　適用しない
(4)　室内外空気の湿度測定
□　適用する　　■　適用しない
(5)　室内気流及びじんあいの測定
□　適用する　　■　適用しない
(6)　騒音の測定
□　適用する　　■　適用しない
(7)　飲料水の水質の測定(水道法施行規則第10条による水質検査)
□　適用する　　■　適用しない
のうち　一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、
有機物（全有機炭素（TOC）の量）、ｐH値、味、臭気、色度、濁度について測定を行うこと。
※遊離残留塩素　については、上記適用の有無にかかわらず、測定を行うこと。
(8)　その他（　　）
□　適用する　　□　適用しない

9　工事細目
(1) 配管材料　　部分的に配管種類を変更する場合は、図面内に明記すること。

■　給水管	■　水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K116 （一般：SGP-VB　地中　：SGP-VD ） □　フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管　WSP 011 （一般：SGP-FVA, FVB　地中　：SGP-FVD） ※　継ぎ手はコア内蔵型とする。 ※　給水管100Aはねじ又はフランジ接合、125A以上はフランジ接合(工場加工) とする。 ■　水道用硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6742 （一般・地中 ：HIVP） □　水道配水用ポリエチレン管　JWWA K 144　（地中：PE） □　水道用ステンレス鋼鋼管JWWA G 115（最高使用圧力1.0MPa以下） □　一般配管用ステンレス鋼鋼管　JIS G 3448（最高使用圧力2.0MPa以下） ※　地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL,FL面より+100立ち上げた所までとする。
■　雑排水管	□　配管用炭素鋼鋼管(白)　JIS G 3452 (SGP-白) ※　継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、ＭＤ継ぎ手を使用 （地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き） ■　土間・一般：　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　土間：　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 □　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■　通気管	□　配管用炭素鋼鋼管(白)　JIS G 3452 (SGP-白) ※　継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、ＭＤ継ぎ手を使用 （地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き） ■　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可 □　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■　汚水管	□　排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管　WSP 042 ※　同上ＭＤ継ぎ手　JPF MDJ 002 ■　土間・一般：　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　土間：　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 □　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■　給湯管	■　水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K 140 (SGP-HVA) □　水道用ステンレス鋼鋼管JWWA G 115 □　一般配管用ステンレス鋼鋼管　JIS G 3448
■　ガス管	■　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) □　土間：　塩化ビニル被覆鋼管（黒） □　ガス用ポリエチレン管　JIS K 6774　（地中：PE） ※　地中埋設鋼管は、取出し位置のGL面又はSL,FL面より+100立ち上げた所までとする。 □　ガス事業者の供給規定に準じる
□　消火管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) □　消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(白) WSP041 (SGP-VS) ※　地中埋設管VS は、取出し位置のGL面又はSL,FL面より+100立ち上げた所までとする。
■　屋外埋設排水	■　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) □　排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管　AS-58 (REP-VU) □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管　JIS K 9797 (RS-VU) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 □　コンクリート管　JIS A 5372 (プレキャスト鉄筋コンクリート製品) （1類水路用遠心力鉄筋コンクリート管）
□　冷温水配管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) □　水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K 140 （一般 ：SGP -HVA）
□　冷却水管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) □　水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K116 （一般：SGP-VA, VB) □　フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011 （一般：SGP-FVA, FVB)
■　ドレン管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) ■　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU)（屋外　カラーVP) □　保温層付硬質ポリ塩化ビニル管 □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可。 □　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■　冷媒管	□　銅及び銅合金継目無管　硬質、軟質または半硬質　JIS H3300 ■　断熱材被覆銅管　原管はJIS H3300による。 製造者標準品 ただし、保温厚は　ガス管　20mm、液管　10mmとする。 ※　冷媒用銅管の肉厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。
□　油管	□　配管用炭素鋼鋼管（黒）　JIS G 3452　　溶接接合
□　蒸気管	□　配管用炭素鋼鋼管（黒）　JIS G 3452
□　ブライン管	□　配管用炭素鋼鋼管（黒）　JIS G 3452

※ 弁類　　揚水ポンプ（二次側）、消火ポンプ（二次側）、水道直圧部は 10Kとし、それ以外は 5Kとする。
塩ビライニング鋼管に使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日
								検図 三縫 / 施設建築設計	図面名称 機械設備工事　特記仕様書（１）	縮尺 A2:N.S A3:N.S	図面番号 M001 原図：A2

※横走り管の吊り間隔

鋼管	100A以下	―	2m 以下
	125A以上	―	3m以下
ビニル管 耐火二層管 銅管	80A以下	―	1m 以下
	100A以上	―	2m以下

※横走り管形鋼振れ止め支持間隔

支持間隔	6m以下	8m以下	12m以下
鋼管	-	50A～100A	125A～
ビニル管 耐火二層管 銅管	25A～40A	50A～100A	125A～

※冷媒用銅管の横走り管の支持間隔
基準外径 9.52mm 以下　吊り間隔　1.5m以下
基準外径 12.70mm 以上　吊り間隔　2.0m以下
形鋼振れ止め支持間隔は、銅管に準ずる。

※ 液管・ガス管共吊りの場合は液管の外径を基準とする。

(2) ダクト工事
矩形ダクト　□ 亜鉛鉄板　JIS G 3302 (SGCC 、SGCCA)　鍍金付着Z18以上
　　□ ステンレス鋼板　JIS G4305
工法　□ アングルフランジ工法
　　□ 共板フランジ工法
　　□ スライドオンフランジ工法
形鋼補強　□ 山形鋼　JIS G 3101　□ SUS鋼材　JIS G 4317
丸ダクト　■ スパイラルダクト
　　■ 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管 (多湿箇所)　AS-62 (RS-VU)

(3) 保温塗装工事
1) 材料　部分的に材料を変更する場合は、図面内に明記すること。

■ グラスウール保温材 (屋内一般等)	保温板、保温筒、保温帯　JIS A 9504　40K		
■ 給水管	■ 排水管	■ 給湯管	□ 消火管 (露出部)
□ 蒸気管 (往)	□ 蒸気管 (還)	□ 冷水・冷温水管	□ 冷媒管
(屋外等)			
■ 給湯管 (70℃以上)	□ 温水管	□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管
□ 冷媒管	□	□	□

□ ロックウール保温材 (防火区画貫通部等)	保温板　JIS A 9504　1号又は2号 保温帯、ブランケット　JIS A 9504　1号		
□ 給水管	□ 排水管	□ 給湯管	□ 温水管
□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷媒管	□ 消火管

■ ポリスチレンフォーム保温材 (屋内一般等)	保温板、保温筒　JIS A 9511　3号		
□ 給水管	□ 排水管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷水管 (2～4℃)
□ ブライン管	□	□	□
(屋外等)			
■ 給水管	□ 排水管	□ 給湯管	□ 冷水・冷温水管
□ ブライン管	□ 消火管	□	□

■ 合成樹脂調合ペイント塗り塗料 (露出)	JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント)　1種		
□ 給水管	□ 排水管	□ 通気管	□ ドレン管
■ ガス管	□ 消火管	□ 油管	□ 冷却水管
□ ダクト (亜鉛鉄板製)	□ ダクト (鋼板製)		

□ さび止めペイント塗り塗料 (露出)	JIS K 5621 (一般用錆止めペイント)　2種		
□ 蒸気管 (往)	□ ダクト (鋼板製)		

□ アルミニウムペイント塗り塗料	JIS K 5492 (アルミニウムペイント) 下塗りは錆止めペイント		
□ 蒸気管 (還)			

2) 保温厚
・グラスウール、ロックウール

保温厚　(mm)	20	25	30	40	50
給水・排水・ドレン・給湯 膨張・還水・消火管	～80A	100～150A	-	200A～	-
蒸気管	～25A	-	32～50A	65A～	-
冷水・冷温水・冷媒管	-	-	～25A	32～200A	250A～

・ポリスチレンフォーム

保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	65
給水・消火・排水管	～80A	100A～	-	-	-	-
冷水・冷温水管	-	-	～25A	32～200A	250A～	-
冷水管 (冷水温度2～4℃)	-	-	～20A	25A～100A	125A～	-
ブライン管	-	-	-	～25A	32～80A	100A～

・機器ダクト保温厚

保温厚	
25mm	ダクト(屋内露出［機械室、書庫、倉庫］、隠蔽部)、消音チャンバー・エルボ 膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール)
50mm	ダクト(屋内露出［一般居室、廊下］)、サプライチャンバー、貯湯タンク類 冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー 排気筒隠蔽部 (ロックウール)
75mm	煙道 (ロックウール)

3) 種別
給排水衛生設備配管の保温仕様

	1	2	3	4	
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー		
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ仕上	
天井内・ＰＳ内	ｱﾙﾐｶﾞﾗｽ化粧保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ			
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ	
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上	

※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ピット内) の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
※ 2) サヤ管工法：架橋ポリエチレン・ポリブデン管使用の場合は、上表保温不要。
※ 3) 消火管の外部露出のは保温を行う。

空調設備配管の保温仕様(R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・ＰＳ内 (温水・蒸気管以外)	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	アルミガラスクロス仕上	
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	着色アルミガラスクロス仕上	
屋外露出	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	SUS鋼板仕上	

※ 1) 冷媒管に断熱材被覆銅管を使用した場合の保温種別
■ 保温化粧ケース仕上　■ ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上(屋外露出部分)

機器保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク 鋼板製タンク 冷水・冷温水ヘッダ	鋲	保温板	ポリエチレン フィルム	鉄線	SUS鋼板仕上 カラー亜鉛鉄板(屋内)
温水・膨張・還水 貯湯タンク 温水・蒸気ヘッダ 熱交換器	鋲	保温板	鉄線	SUS鋼板仕上 カラー亜鉛鉄板(屋内)	

※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンバー・煙道 保温仕様

			1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出	一般・廊下	鋲	保温板	カラー鉄板		
		機械室	鋲	アルミガラスクロス化粧保温板		アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋内隠蔽、ＤＳ内		鋲	アルミガラスクロス化粧保温板		アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多湿箇所		鋲	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
スパイラルダクト	屋内露出	一般・廊下	保温帯	鉄線	カラー鉄板		
		機械室	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ			
	屋内隠蔽、多湿箇所		アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ			
	屋外露出、多湿箇所		保温帯	鉄線	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
サプライチャンバー			鋲	保温板	ガラスクロス	鋼亀甲金網	
消音チャンバー、エルボ			鋲	保温板	ガラスクロス		
排煙ダクト長方形	屋内隠蔽		鋲	アルミガラスクロス化粧保温板		アルミガラスクロス粘着テープ	
排煙ダクト　円形	屋内隠蔽		アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ			
煙道			ブランケット	鉄線	カラー鉄板		

※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
※ 2) 煙道ブランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目呼称16線径0.55の金網又はＲＷＡＳ02による防錆処理を施した平ラス0号で外面補強したものを使用。
※ 3) 鋼亀甲金網は、JIS H 3260 網目呼称10、線径0.5を使用。

配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種別	塗り回数			備考
			下塗り	中塗り	上塗り	
白管	露出	合成樹脂調合ペイント	1	1	1	下塗りはさび止めペイント
黒管	露出	合成樹脂調合ペイント	2	1	1	下塗りはさび止めペイント

※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

4) 施工
ダクト保温施工範囲
1．ＳＡ
□ 保温あり　□保温なし　□図面による　□その他 (　　)
2．ＥＡ
□ 保温あり　■保温なし　□図面による　□その他 (　　)
3．ＲＡ
□ 保温あり　□保温なし　□図面による　□その他 (　　)
4．ＯＡ
■ 保温あり　□保温なし　□図面による　□その他 (　　)
チャンバー内貼施工
□ 内貼あり (　　mm)　□内貼なし　□図面による　□その他 (　　)

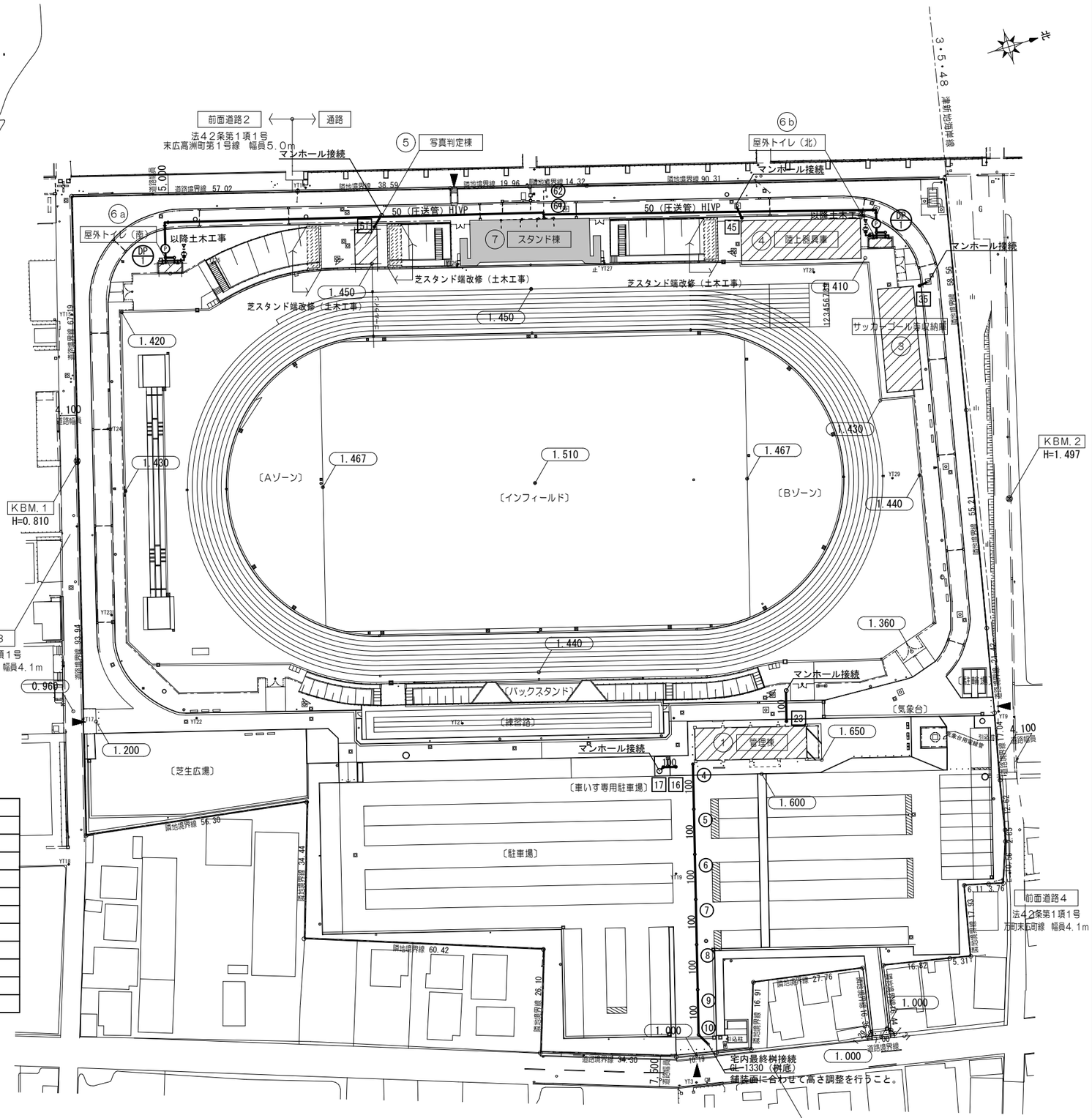
(4) スリーブ工事
1.管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚さを含む) より40mm程度大 (=2サイズUP)なるものとする。
箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板(実管ダクト) とする。
2.地中部分のスリーブは、塩化ビニル管(VU)とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
3.その他のスリーブは、特記なき限り、紙ボイドとする。紙ボイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

共通事項
1) 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
2) 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
3) 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、ＰＳ内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
4) 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
5) 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
6) 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す、もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
7) 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
8) 雨がかり部に取り付けるガラリのチャンバーには、水抜きを設けること。
9) 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設標を施工すること。
10) 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
11) 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
12) 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
13) 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
・管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもたせる。
・接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
・土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
・呼び径100A以下はM10、125A～250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
14) 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
15) 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
16) 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
17) 送風機用ベルトカバーには裏カバー及び点検口を設けること。

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 / 検図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日
									図面名称 機械設備工事　特記仕様書 (２)	縮尺 A2:N.S A3:N.S	図面番号 M002 原図：A2

付近見取図　1/5000

凡　例	
	申請建物を示す
	改修建物を示す
	敷地出入口を示す



全体配置図　1/800

汚水桝リスト	雨水桝リストは各棟平面図に記載				
記号	名称	寸法	参考深さ	備考	
4	汚水桝	φ２００	−５７０	100-200　45Y	塩ビ製密閉蓋
5	汚水桝	φ２００	−６９０	100-200　ST	鋳鉄製防護蓋(T-25)
6	汚水桝	φ２００	−８１０	100-200　ST	鋳鉄製防護蓋(T-25)
7	汚水桝	φ２００	−９３０	100-200　ST	鋳鉄製防護蓋(T-25)
8	汚水桝	φ２００	−１０５０	100-200　ST	鋳鉄製防護蓋(T-25)
9	汚水桝	φ２００	−１１７０	100-200　ST	鋳鉄製防護蓋(T-25)
１０	汚水桝	φ２００	−１２９０	100-200　45L	鋳鉄製防護蓋(T-25)
６１	汚水桝	φ２００	−９６０	100-200　45Y	鋳鉄製防護蓋(T-8)
６２	汚水桝	φ２００	−９８０	100-200　45Y	鋳鉄製防護蓋(T-8)

汚水桝

凡例

	給水管
	給湯管
	排水管
	通気管
	ガス管
	単水栓
	混合水栓
	床上掃除口
	床排水金物
	汚水桝（塩ビ桝）
	雨水桝（塩ビ桝）
	地中埋設標

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1−699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

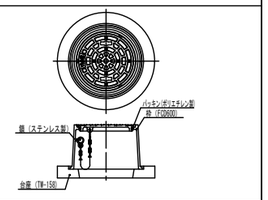
作図　検図

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：全体配置図
縮尺：A2:1/600　A3:1/845
設計日
図面番号：M003
原図：A2

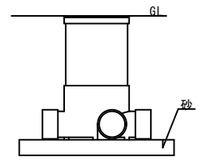
衛生器具表

名称	仕様・参考型番 LIXIL	仕様・参考型番 TOTO	消費電力（参考）	管理棟 男子トイレ	管理棟 女子トイレ	管理棟 多目的トイレ	管理棟 休憩室	管理棟 屋外	スタンド棟 事務室（多目的室）	スタンド棟 多目的室1（会議室）	スタンド棟 多目的室2（会議室）	スタンド棟 更衣室1	スタンド棟 更衣室2	スタンド棟 シャワー室1	スタンド棟 シャワー室2	スタンド棟 屋外	合計
洋風便器	BC-P110SM,DQ-PA150CH,CW-PA21LQE-NE-R1,他一式　CF-63HST(紙巻器)	CFS498BC,TCF5534AU,他一式　YH702(紙巻器)	310W	1	2												3
洋風便器	BC-P110SM,DQ-PA150CH,CW-PC12LQE-NECK-STG,他一式　CF-63HST(紙巻器)	CFS498BC,TCF5841AUPR ,他一式　YH702(紙巻器)	1300W			1											1
小便器	U-A51AP, 他一式	UFS900R, 他一式	8.0W	2													2
洗面器(自動水栓)	L-275AN,AM-311CV1(自動水栓) ,LF-105PA,SF-10E,KF-30DN,他一式	L270C,TLE28SS1A(自動水栓) ,TLDP2105JA,TL220D,他一式	0.6W			1											1
洗面器(手動水栓)	L-176UAN,LF-1-U(手動水栓) ,LF-105PA,SF-10E,KF-30DN,他一式	L250C,TLS11R(手動水栓) ,TLDP2105JA,TL250D,他一式										1	1				2
カウンター式洗面器	L-2260,AM-300V1(自動水栓),LF-WN7PCFL,LF-625K,KF-24ELM,他一式	L530,TLE28SA1A(自動水栓),TLDP2201JA,TL516GR,TLK05202J,他一式	0.6W	2	2												4
同上カウンター	MB-600SS(1,900)、MBF-620A【建築工事】	ML60(奥行600)(W=1,900)、M9P50A【建築工事】		(1)													(1)
同上カウンター	MB-600SS(1,900)、MBF-620A【建築工事】	ML60(奥行600)(W=1,900)、M9P50A【建築工事】			(1)												(1)
壁付手洗器(自動水栓)	AWL-71U2AM(S) ,他一式	LSA90ABS ,他一式	0.6W			1											1
掃除流し	S-17,LF-7KRZ-13-U,SF-25PA,SF-10E,KF-30DN,他一式	SK500,T200BSQ13C,T6PMR,TL220D,他一式		1	1												2
オストメイトパック	PTOM-B210W/SSW(電気温水器), 他一式	UAS81RDB1NW(電気温水器), 他一式	700W			1											1
L型手すり	KF-926AE70D12J ,他一式	T112CL10 ,他一式		1	2												3
L型手すり	KF-926AE80D25J ,他一式	T112CL11 ,他一式				1											1
跳ね上げ手すり	KF-471EH70JU ,他一式	T112HK7R ,他一式				1											1
小便器用手すり	KF-701AEJ, 他一式	T112CU22, 他一式		1													1
背もたれ	KFC-275T1U ,他一式	EWC283CR ,他一式				1											1
化粧鏡	KF-W450H1000A,他一式	YM4510FA ,他一式				1											1
化粧鏡	KF-4560A ,他一式	YM4560F ,他一式		2	2							1	1				6
ベビーチェア（コーナータイプ）	AC-BK-F62,AC-BC-F31, 他一式	YKA16S, 他一式		1	2												3
ベビーチェア	AC-BK-F62, 他一式	YKA15S, 他一式				1											1
ベビーシート	AC-OK-21F, 他一式	YKA25N, 他一式				1											1
フィッテイングボード	AC-CB-14, 他一式	YKA41R, 他一式				1											1
シャワー水栓	BF-KA247TSG, 他一式	TBV03418J1, 他一式												2	2		4
混合水栓	SF-H420SYXA, 他一式	TKS05301J, 他一式					1			1	1						3
横水栓	LF-7R-13-U, 他一式	T200SNR13C, 他一式		1	1	1		1								1	5
水栓柱	アルミ製(H=1,200)							1									1
ミニキッチン	【建築工事】　※配管接続は【本工事】						(1)			(1)	(1)						(3)

鋳鉄製防護蓋　詳細図



小口径塩ビ桝詳細図（汚水）



ガス給湯器仕様表

記号	機器名	機器仕様	参考消費電力	台数	設置場所
WHG-1	ガス給湯器	屋外壁掛形　32号　潜熱回収型（高効率タイプ）	75 W	2	スタンド棟　1階　シャワー室1系統
		参考ガス消費量：58.7kW（LPG）　重塩害仕様	(1φ100V)		スタンド棟　1階　シャワー室2系統
		付属品：リモコン、リモコンケーブル、配管カバー			

製氷機仕様表

記号	機器名	機器仕様	参考消費電力	台数	設置場所
IB-1	製氷機	貯氷量　約18.0kg	195 W	1	管理棟　1階　休憩室
			(1φ100V)		

電気温水器仕様表

記号	機器名	機器仕様	参考消費電力	台数	設置場所
WHE-1	電気温水器	床置形　１２Ｌ　飲料用	1.1 kW	1	管理棟　1階　休憩室
		付属品：耐震用固定金具、排水ホッパー、止水栓	(1φ100V)		
		ＳＵＳフレキ管セット、他一式			

中継ポンプ槽仕様表

記号	機器名	機器仕様	台数	備考
DP-1	中継槽付ポンプユニット	φ40×50L/min×7.0m×0.25kW（1φ100V）	2	簡易土留工事、ｺﾝｸﾘｰﾄ工事、水張工事等も本工事に含む。
		FRP製中継槽(1,100φ×H1,435)有効800L以上		ｺﾝｸﾘｰﾄ底板の配筋は、ﾒｰｶｰ仕様に準ずる。
		交互並列運転、着脱タイプ、歩行者荷重仕様		
		付属品：屋外用制御盤　フロートスイッチ		
		かさ上げスペーサ		

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士　一級建築士　第320204号　前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図　検図

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：衛生機器表、器具表
縮尺：A2:N.S　A3:N.S
設計日
図面番号：M004
原図：A2

空調機器表

記号	機器名称	形式・仕様			定格電圧	消費電力 冷房／暖房 (kW)	台数	備考、付属品
PAC-1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン（同時ツイン形）	形式	天井カセット4方向吹出形		3φ-200V	6.23/5.47	1	場所：管理棟　１階　エントランスホール
		定格冷房能力	20.0	kW				標準パネル、ワイヤードリモコン、分岐管
		定格暖房能力	22.4	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	5.05	kW				コンクリート基礎【建築工事】
PAC-2	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	形式	天井カセット4方向吹出形		3φ-200V	2.58/2.40	1	場所：管理棟　１階　事務室
		定格冷房能力	10.0	kW				標準パネル、ワイヤードリモコン
		定格暖房能力	11.2	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	2.00	kW				コンクリート基礎【建築工事】
PAC-3	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	形式	天井カセット2方向吹出形		3φ-200V	1.01/1.02	1	場所：管理棟　１階　休憩室
		定格冷房能力	4.0	kW				標準パネル、ワイヤードリモコン
		定格暖房能力	4.5	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	0.65	kW				コンクリート基礎【建築工事】
PAC-4	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン（同時ツイン形）	形式	天井カセット4方向吹出形		3φ-200V	6.23/5.47	3	場所：管理棟　２階　大会議室×２
		定格冷房能力	20.0	kW				：管理棟　２階　小会議室
		定格暖房能力	22.4	kW				標準パネル、ワイヤレスリモコン、受光部
		電動機出力	5.05	kW				分岐管、防振ゴム、風向ガイド
								コンクリート基礎【建築工事】
PAC-5	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	形式	天井カセット4方向吹出形		3φ-200V	2.58/2.40	1	場所：写真判定棟　２階　写真判定室・記録室
		定格冷房能力	10.0	kW				標準パネル、ワイヤードリモコン
		定格暖房能力	11.2	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	2.00	kW				コンクリート基礎【建築工事】
PAC-6	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン（同時ツイン形）	形式	天井カセット4方向吹出形		3φ-200V	6.23/5.47	1	場所：スタンド棟　１階　事務室（多目的室）
		定格冷房能力	20.0	kW				標準パネル、ワイヤードリモコン
		定格暖房能力	22.4	kW				分岐管、防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	5.05	kW				コンクリート基礎【建築工事】

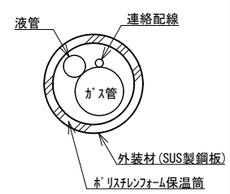
空調機器表

記号	機器名称	形式・仕様			定格電圧	消費電力 冷房／暖房 (kW)	台数	備考、付属品
PAC-7	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	形式	天吊形		3φ-200V	4.32/3.67	1	場所：スタンド棟　１階　多目的室１（会議室）
		定格冷房能力	12.5	kW				ワイヤードリモコン、ドレンアップ
		定格暖房能力	14.0	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	2.95	kW				コンクリート基礎【建築工事】
PAC-8	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	形式	天吊形		3φ-200V	4.32/3.67	1	場所：スタンド棟　１階　多目的室２（会議室）
		定格冷房能力	12.5	kW				ワイヤードリモコン、ドレンアップ
		定格暖房能力	14.0	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	2.95	kW				コンクリート基礎【建築工事】
PAC-9	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	形式	天井カセット4方向吹出形		3φ-200V	3.91/3.29	1	場所：スタンド棟　１階　更衣室１
		定格冷房能力	12.5	kW				標準パネル、ワイヤードリモコン
		定格暖房能力	14.0	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	2.95	kW				コンクリート基礎【建築工事】
PAC-10	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	形式	天井カセット4方向吹出形		3φ-200V	3.91/3.29	1	場所：スタンド棟　１階　更衣室２
		定格冷房能力	12.5	kW				標準パネル、ワイヤードリモコン
		定格暖房能力	14.0	kW				防振ゴム、風向ガイド
		電動機出力	2.95	kW				コンクリート基礎【建築工事】
R-1	集中管理リモコン	運転・停止、温度設定、状態監視、異常表示等			1φ-100V		1	場所：管理棟　１階　事務所
		モニター付						取込機器：PAC-1～4

特　記

1．能力条件は全てJIS B8616条件とする。
2．機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。
　但し該当しない機器については製造者標準仕様とする。
3．機器入力は、圧縮機電動機出力、送風機電動機出力及び制御用電源の合計値を示す。
4．機器類の能力は同等以上とする。
5．電動機出力、消費電力は、参考値とする。
6．グリーン購入法適合品とする。（該当する場合のみ）
7．屋外機の据付はＳＵＳ製ボルトとし、ダブルナットにて締め付けること。
8．屋内機の吊ボルト下部はダブルナットにて固定すること。
9．屋外機は耐重塩害仕様とすること。

冷媒管保温要領



屋外露出

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日
								検図 三橋	図面名称 空調機器表 縮尺 A2:N.S A3:N.S	図面番号 M005 原図：A2

換気機器表

記号	機器名称	仕様	定格電圧	消費電力(W)	台数	設置場所	備考
VF-1	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	64.5	1	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×400CMH×80Pa【100CMH×40Pa】		【22.0】		1階　エントランスホール	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)					
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-2	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	64.5	1	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×350CMH×80Pa【50CMH×40Pa】		【22.0】		1階　事務室	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)					
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-3	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形					ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：100φ×150CMH×70Pa【50CMH×40Pa】	1φ100V	22.5	1	①管理棟	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)		【 9.0】		1階　休憩室	
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-4	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	23.0	1	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：100φ×150CMH×60Pa				1階　書庫	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-5	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	82.0	1	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×450CMH×100Pa				1階　男子トイレ	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-6	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	82.0	1	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×450CMH×100Pa				1階　女子トイレ	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-7	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	29.5	1	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×200CMH×50Pa				1階　多目的トイレ	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-8	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	64.5	2	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×400CMH×80Pa				2階　大会議室×2台	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-9	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	48.0	1	①管理棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×300CMH×80Pa【50CMH×40Pa】		【15.5】		2階　小会議室	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)					
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-10	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	22.5	1	⑤写真判定棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：100φ×150CMH×70Pa【50CMH×40Pa】		【 9.0】		2階　写真判定室・記録室	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)					
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-11	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形					ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×250CMH×35Pa	1φ100V	49.0	1	⑦スタンド棟	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式				1階　男子トイレ	
VF-12	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	49.0	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×250CMH×35Pa				1階　女子トイレ	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-13	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	29.5	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×200CMH×45Pa				1階　シャワー室1	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-14	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	29.5	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×200CMH×45Pa				1階　シャワー室2	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-15	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	82.0	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×400CMH×140Pa				1階　更衣室1	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-16	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	82.0	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×400CMH×140Pa				1階　更衣室2	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					

記号	機器名称	仕様	定格電圧	消費電力(W)	台数	設置場所	備考
VF-17	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	28.5	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×200CMH×70Pa【50CMH×40Pa】		【11.5】		1階　事務室（多目的室）	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)					
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-18	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	40.0	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×250CMH×80Pa【50CMH×40Pa】		【13.0】		1階　多目的室1（会議室）	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)					
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
VF-19	天井埋込形換気扇	型　式：低騒音形	1φ100V	40.0	1	⑦スタンド棟	ﾙｰﾊﾞｰ：格子ﾀｲﾌﾟ
		能　力：150φ×250CMH×80Pa【50CMH×40Pa】		【13.0】		1階　多目的室1（会議室）	材質：ﾎﾞﾃﾞｨ(金属)ﾌｧﾝ(ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ)
		付属品：24時間換気切替ｽｲｯﾁ(電気設備へ支給)					
		天吊金具、SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式					
V-(A)	天井扇（キッチン付属品）	付属品：SUS製深形ﾌｰﾄﾞ、他一式			1	①管理棟	
						1階　休憩室	
OA-1	給気グリル	型　式：フィルター付			7	管理棟	
		能　力：200φ				1階　エントランスホール	
		付属品：SUS製深形ﾌｰﾄﾞ（防虫網付）200φ×1				1階　事務室、休憩室	
		他一式				2階　大会議室×2台	
						2階　小会議室	
						写真判定棟	
						2階　写真判定室・記録室	
OA-2	給気グリル	型　式：フィルター付			4	スタンド棟	
		能　力：200φ				1階　事務室（多目的室）	
		付属品：SUS製深形ﾌｰﾄﾞ（防虫網付）100φ×2				1階　医療スペース	
		他一式				1階　多目的室1・2	

特　記
1. 機器類の能力は同等以上とする。
2. 消費電力、静圧は参考値とする。
3. 排気用フードはガラリ付とする。
3. フードは全て指定色塗装とする。
4. 【　】内の数値は24時間換気用の数値とする。

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

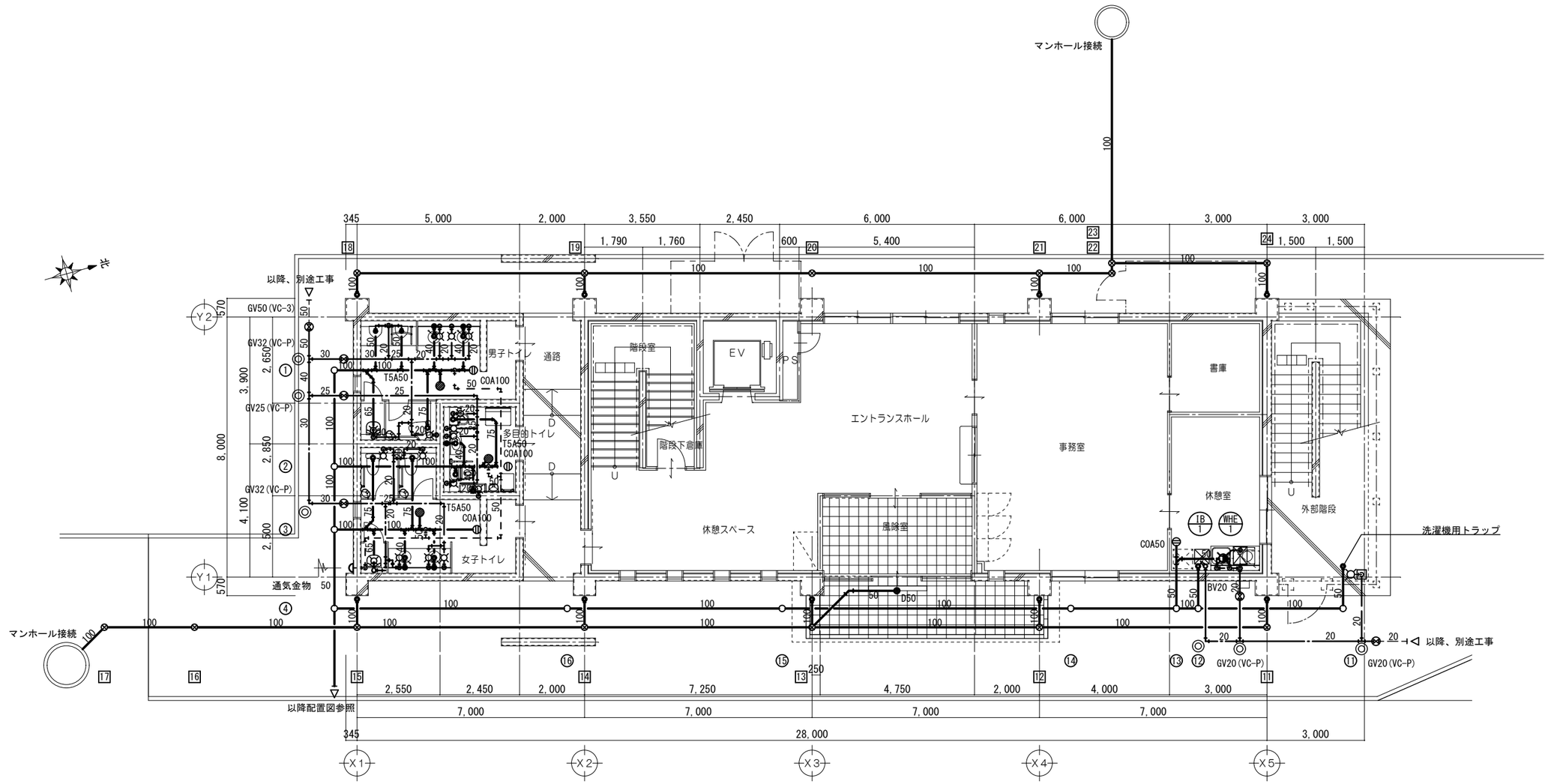
作図　検図

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：換気機器表
縮尺：A2:N.S　A3:N.S
設計日
図面番号：M006
原図：A2

各室換気計算

階	部屋名	面積	天井高	気積	24時間換気計算		V=20Af/Nによる		人数による(30m³/h/人)		換気回数による		設計風量			備考
					回数	必要換気量	N	必要換気量	N	必要換気量	回数	必要換気量	風量	機器	台数	
		m²	m	m³	回	m³/h		m³/h	人	m³/h	回	m³/h	m³/h	記号	台	
	①管理棟															
1	エントランスホール	60.00	2.70	162.00			3	400					400	VF-1	1	
1	階段室	8.36	2.70	22.57												
2	ホール	25.98	2.70	70.15												
2	階段室	16.63	2.70	44.90												
				計　299.65	0.3	90							100	VF-1	1	24時間換気量　100m³/h＞必要換気量　90m³/h　よってOK
1	事務室	48.00	2.50	120.00	0.3	36	3	320					350	VF-2	1	
													50	VF-2	1	24時間換気量　50m³/h＞必要換気量　39m³/h　よってOK
1	休憩室	15.00	2.50	37.50	0.3	12	3	100					150	VF-3	1	
													50	VF-3	1	24時間換気量　50m³/h＞必要換気量　13m³/h　よってOK
1	書庫	9.00	2.50	22.50							5	113	150	VF-4	1	
1	男子トイレ	16.44	2.50	41.10							10	411	450	VF-5	1	
1	女子トイレ	16.58	2.50	41.45							10	415	450	VF-6	1	
1	多目的トイレ	6.98	2.50	17.45							10	175	200	VF-7	1	
2	大会議室	118.41	2.70	319.71	0.3	96	3	790					800	VF-8	2	
													400	VF-8	1	24時間換気量　400m³/h＞必要換気量　96m³/h　よってOK
2	小会議室	42.00	2.70	113.40	0.3	35	3	280					300	VF-9	1	
													50	VF-9	1	24時間換気量　50m³/h＞必要換気量　35m³/h　よってOK
	⑤写真判定棟															
2	写真判定室・記録室	35.41	2.40	84.98	0.3	26			4	120			150	VF-10	1	
													50	VF-10	1	24時間換気量　50m³/h＞必要換気量　39m³/h　よってOK
	⑦スタンド棟															
1	男子トイレ	8.65	2.50	21.63							10	217	250	VF-11	1	
1	女子トイレ	8.65	2.50	21.63							10	217	250	VF-12	1	
1	シャワー室１	4.60	2.40	11.04							15	166	200	VF-13	1	
1	シャワー室２	4.60	2.40	11.04							15	166	200	VF-14	1	
1	更衣室１	28.93	2.50	72.33							5	362	400	VF-15	1	
1	更衣室２	28.93	2.50	72.33							5	362	400	VF-16	1	
1	事務室（多目的室）	44.73	2.60	116.30	0.3	35			6	200			200	VF-17	1	
	医療スペース含む												50	VF-17	1	24時間換気量　50m³/h＞必要換気量　35m³/h　よってOK
1	多目的室１（会議室）	33.08	2.60	86.01	0.3	26			8	240			250	VF-18	1	
													50	VF-18	1	24時間換気量　50m³/h＞必要換気量　26m³/h　よってOK
1	多目的室２（会議室）	33.08	2.60	86.01	0.3	26			8	240			250	VF-19	1	
													50	VF-19	1	24時間換気量　50m³/h＞必要換気量　26m³/h　よってOK

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 / 検図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日
									図面名称 換気計算書 / 縮尺 A2:N.S A3:N.S	図面番号 M007 原図：A2



1 階 平 面 図　1/100

汚水桝リスト

記号	名称	寸法	参考深さ	備考
1	汚水桝	φ200	−400	100-200 90L 塩ビ製密閉蓋
2	汚水桝	φ200	−470	100-200 45Y 塩ビ製密閉蓋
3	汚水桝	φ200	−520	100-200 45Y 塩ビ製密閉蓋
4	汚水桝	φ200	−570	100-200 45Y 塩ビ製密閉蓋
11	汚水桝	φ200	−250	100-200 90L 塩ビ製密閉蓋
12	汚水桝	φ200	−300	100-200 UT 塩ビ製密閉蓋
13	汚水桝	φ200	−310	100-200 45Y 塩ビ製密閉蓋
14	汚水桝	φ200	−350	100-200 ST 塩ビ製密閉蓋
15	汚水桝	φ200	−440	100-200 ST 塩ビ製密閉蓋
16	汚水桝	φ200	−495	100-200 ST 塩ビ製密閉蓋

汚水桝

No.

雨水桝リスト

記号	名称	寸法	参考深さ	備考
11	雨水桝	φ200	−430	100-200 90L 塩ビ製密閉蓋
12	雨水桝	φ200	−510	100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋
13	雨水桝	φ200	−580	100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋
14	雨水桝	φ200	−650	100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋
15	雨水桝	φ200	−720	100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋
16	雨水桝	φ200	−750	100-200 ST 塩ビ製密閉蓋
17	雨水桝	φ200	−790	100-200 45L 塩ビ製密閉蓋
18	雨水桝	φ200	−300	100-200 90L 塩ビ製密閉蓋
19	雨水桝	φ200	−370	100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋
20	雨水桝	φ200	−440	100-200 ST 塩ビ製密閉蓋
21	雨水桝	φ200	−510	100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋
22	雨水桝	φ200	−540	100-200 90L 塩ビ製密閉蓋
23	雨水桝	φ200	−550	100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋
24	雨水桝	φ200	−300	100-200 90L 塩ビ製密閉蓋

雨水桝

No.

凡例

	給水管
	給湯管
	排水管
	通気管
	ガス管
	単水栓
	混合水栓
	床上掃除口
	床排水金物
	汚水桝（塩ビ桝）
	雨水桝（塩ビ桝）
	地中埋設標

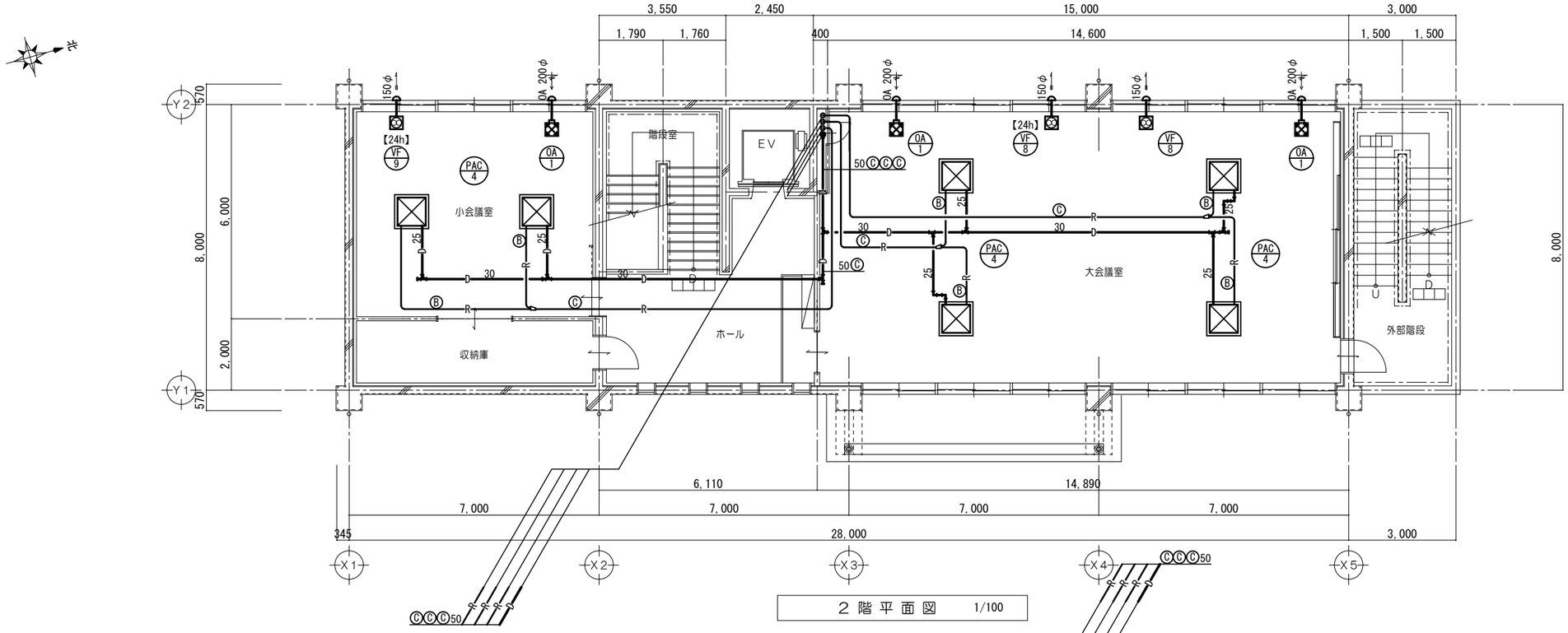
特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

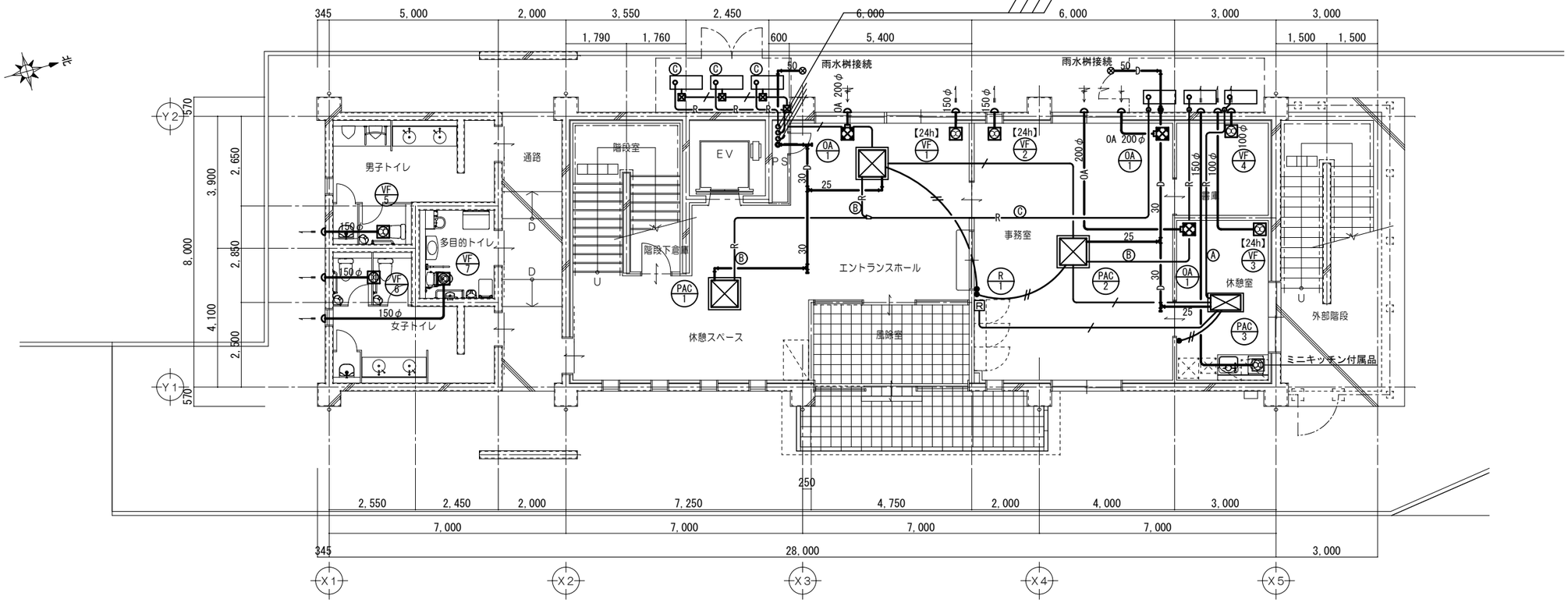
代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図 検図

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事
図面名称：【①管理棟】給排水設備　1階平面図
縮尺：A2:1/100 A3:1/141
設計日
図面番号：M008 原図：A2



2 階 平 面 図　1/100



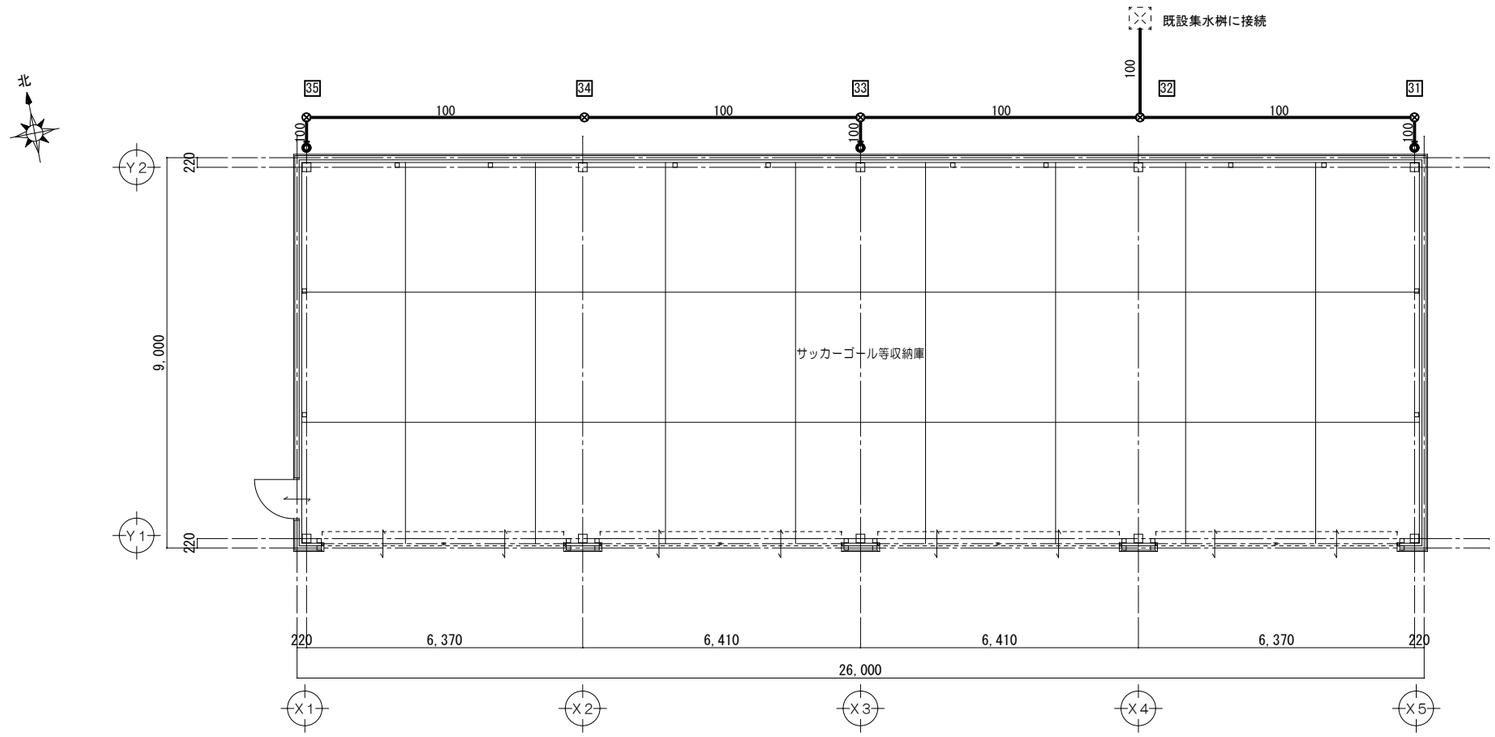
1 階 平 面 図　1/100

図示記号

—R—	冷媒管
—D—	ドレン管
—//—	個別リモコン線（EM-CEES1.25mm2-2C） 壁内立下部はPF22にて保護すること
—/—	集中リモコン線（EM-CEES1.25mm2-2C） 壁内立下部はPF22にて保護すること 屋外はHIVE22とし、機器接続は金属製可とう電線管を使用すること
●	個別リモコン（機器付属品）
—OA—	ＯＡダクト
———	ＥＡダクト
⊠	プルボックス（150×150×100）SUS製

記号	液管 / ガス管	室内外連絡配線
Ⓐ	φ6.35 / φ12.7	EM-EEF2.0-3C
Ⓑ	φ9.52 / φ15.88	EM-EEF2.0-3C
Ⓒ	φ9.52 / φ25.4	EM-EEF2.0-3C

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 / 検図
工事名称	海浜公園内陸上競技場改修工事							設計日
図面名称	【①管理棟】空調換気設備　１階・２階平面図					縮尺 A2:1/100 A3:1/141		図面番号 M009 原図：A2



平 面 図　1/100

雨水桝リスト

記号	名称	寸法	参考深さ	備考
３１	雨水桝	φ２００	－４３０	100-200　90L　塩ビ製密閉蓋
３２	雨水桝	φ２００	－４９５	100-200　90Y　塩ビ製密閉蓋
３３	雨水桝	φ２００	－４３０	100-200　90Y　塩ビ製密閉蓋
３４	雨水桝	φ２００	－３６５	100-200　ST　塩ビ製密閉蓋
３５	雨水桝	φ２００	－３００	100-200　90L　塩ビ製密閉蓋

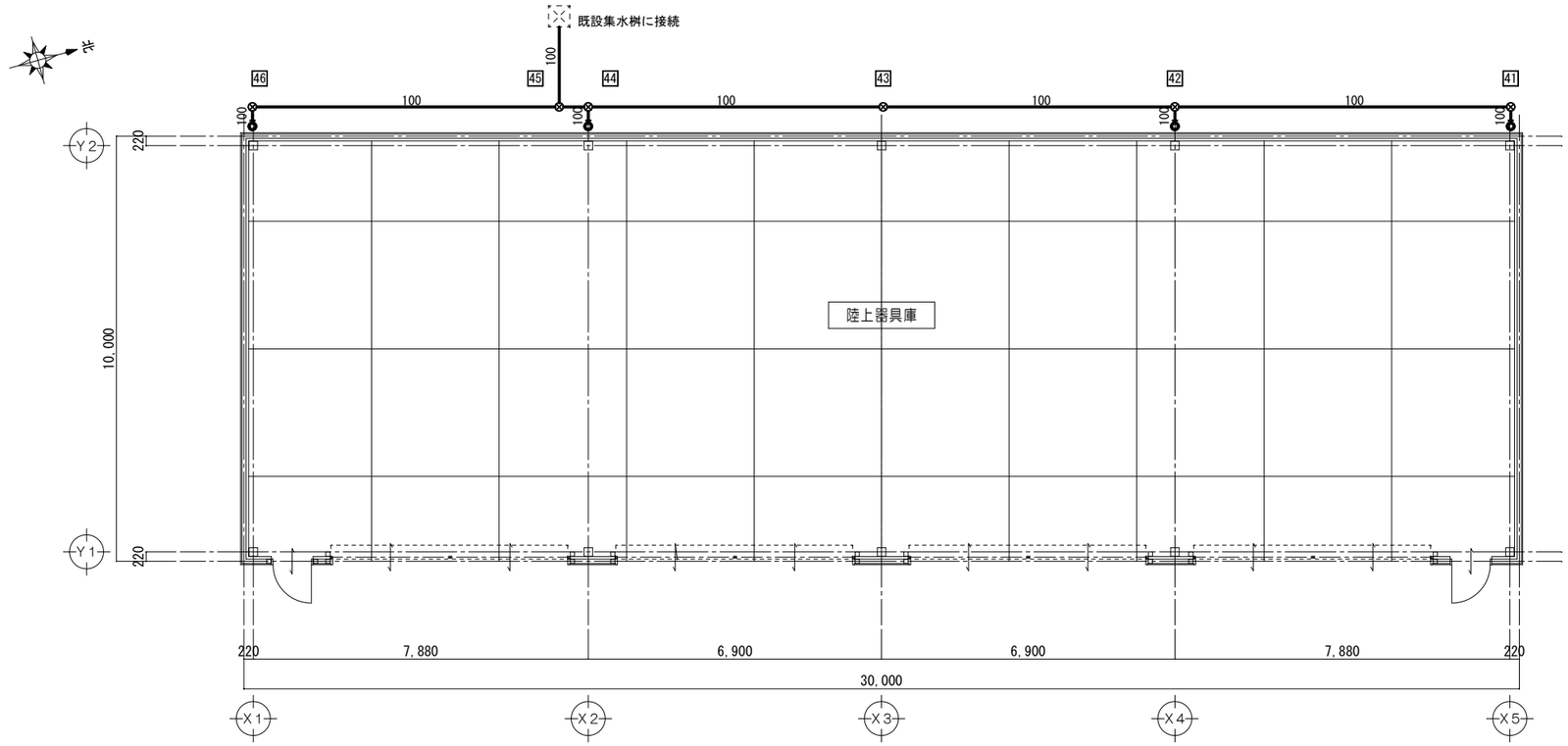
雨水桝

No.

凡例

	給水管
	給湯管
	排水管
	通気管
	ガス管
	単水栓
	混合水栓
	床上掃除口
	床排水金物
	汚水桝（塩ビ桝）
	雨水桝（塩ビ桝）
	地中埋設標
★	コア穴あけ

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 検図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【③サッカーゴール等収納庫】給排水設備　平面図 縮尺 A2:1/100 A3:1/141	設計日 図面番号 M010 原図：A2



平 面 図　1/100

雨水桝リスト

記号	名称	寸法	参考深さ	備考
４１	雨水桝	φ２００	－３００	100-200　90L　塩ビ製密閉蓋
４２	雨水桝	φ２００	－３８０	100-200　90Y　塩ビ製密閉蓋
４３	雨水桝	φ２００	－４５０	100-200　ST　塩ビ製密閉蓋
４４	雨水桝	φ２００	－５２０	100-200　90Y　塩ビ製密閉蓋
４５	雨水桝	φ２００	－５３０	100-200　90Y　塩ビ製密閉蓋
４６	雨水桝	φ２００	－４５０	100-200　90L　塩ビ製密閉蓋

雨水桝

No.

凡例

	給水管
	給湯管
	排水管
	通気管
	ガス管
	単水栓
	混合水栓
	床上掃除口
	床排水金物
	汚水桝（塩ビ桝）
	雨水桝（塩ビ桝）
	地中埋設標
★	コア穴あけ

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認
一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作		

作図　検図

工事名称：海浜公園内陸上競技場改修工事

図面名称：【④陸上器具庫】給排水設備　平面図

縮尺：A2:1/100　A3:1/141

設計日

図面番号：M011　原図：A2

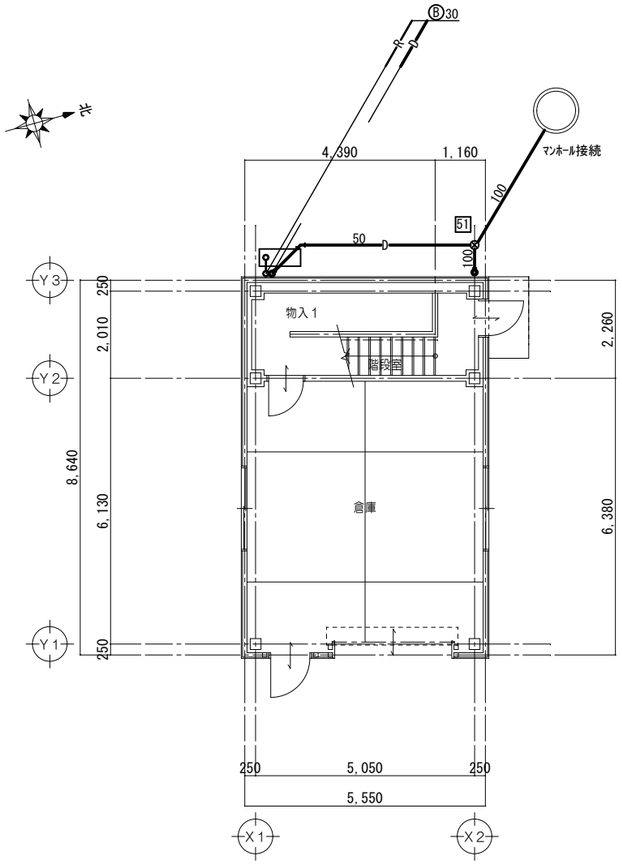
図示記号

—·—	給水管
—!—	給湯管
━━━	排水管
- - - -	通気管
—G—	ガス管
⊠	単水栓
⊠	混合水栓
⦶	床上掃除口
⦶	床排水金物
○	汚水桝（塩ビ桝）
⊗	雨水桝（塩ビ桝）
◎	地中埋設標

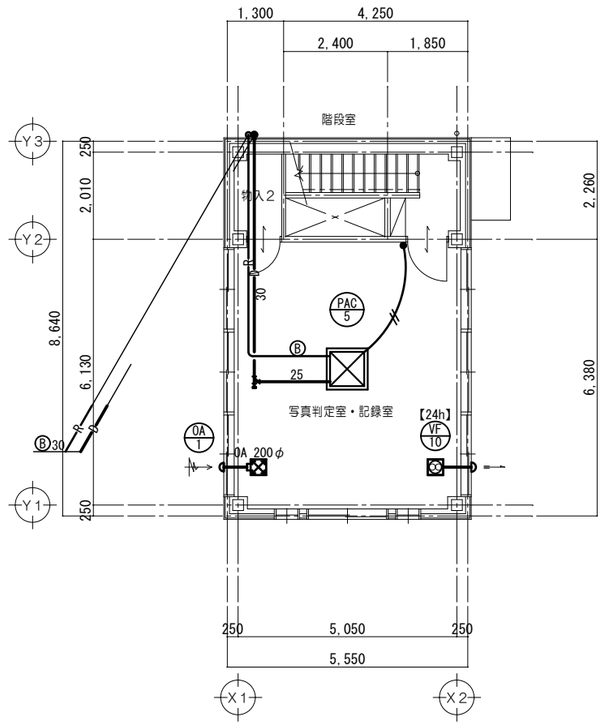
図示記号

—R—	冷媒管
—D—	ドレン管
—//—	個別リモコン線（EM-CEES1.25mm2-2C） 壁内立下部はPF22にて保護すること
●	個別リモコン（機器付属品）
—OA—	ＯＡダクト
━━━	ＥＡダクト
━━━	排水管

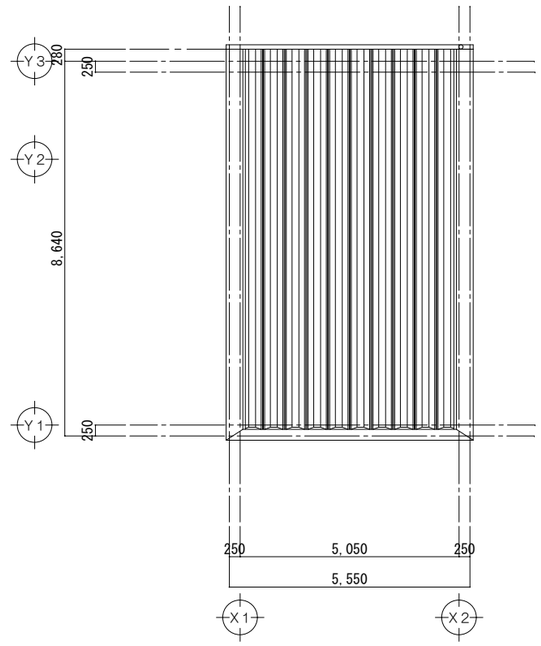
記号	液管 / ガス管	室内外連絡配線
Ⓐ	φ6.35 / φ12.7	EM-EEF2.0-3C
Ⓑ	φ9.52 / φ15.88	EM-EEF2.0-3C
Ⓒ	φ9.52 / φ25.4	EM-EEF2.0-3C



1 階 平 面 図　1/100



2 階 平 面 図　1/100



屋 根 伏 図　1/100

雨水桝リスト

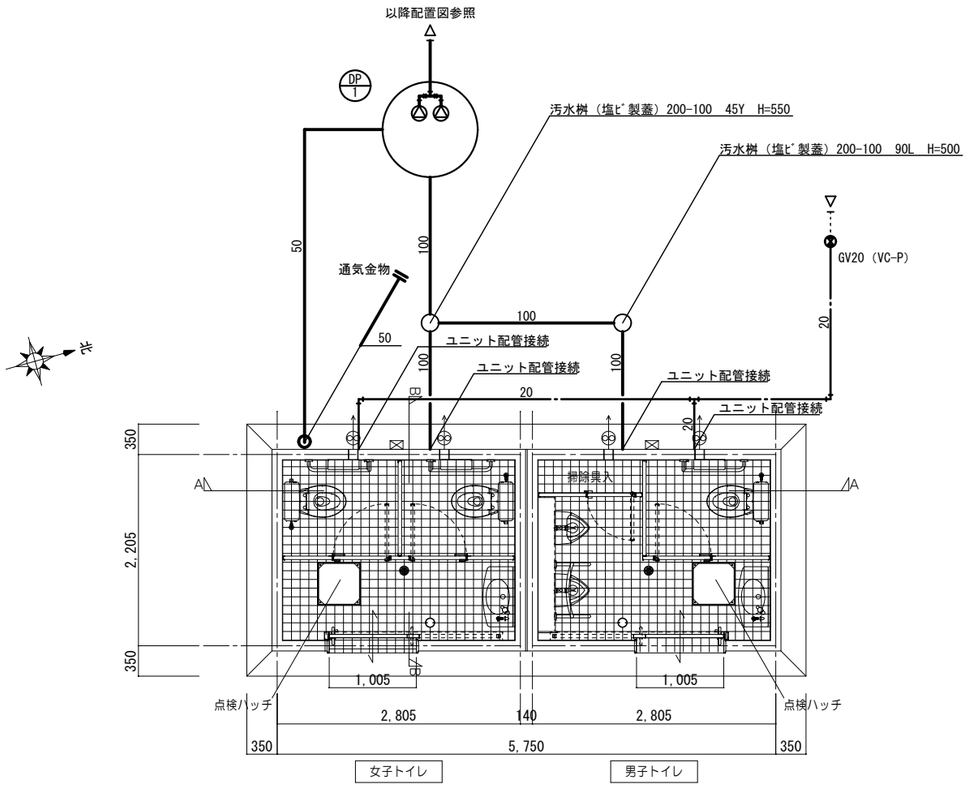
記号	名称	寸法	参考深さ	備考
５１	雨水桝	φ２００	－３００	100-200　90Y　　塩ビ製密閉蓋

雨水桝

No. —⊗—

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図	検図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	設計日
										図面名称 【⑤写真判定棟】機械設備　１階・２階平面図	縮尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 M012 原図：A2

参考図

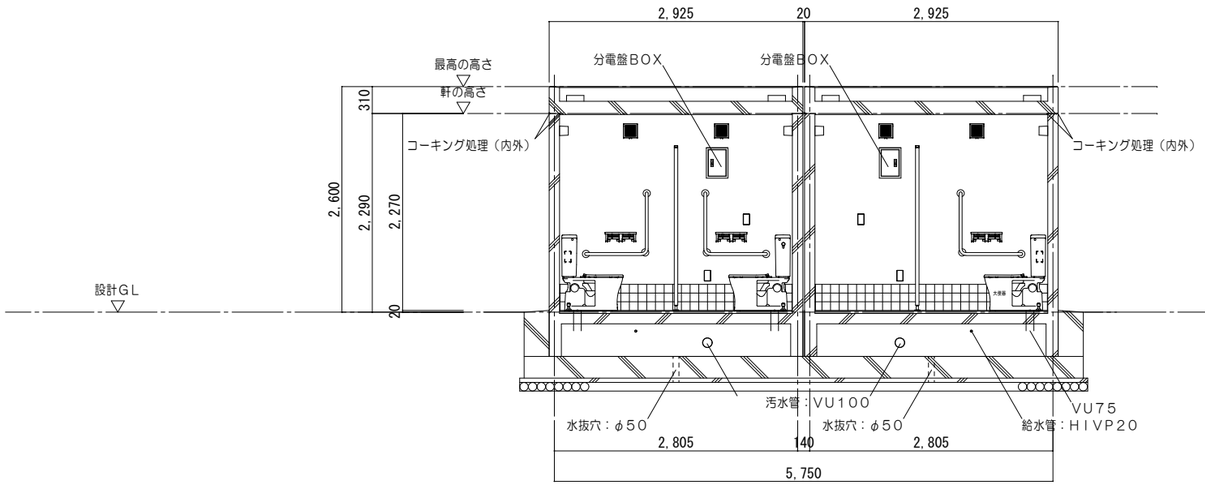


平面図　1/50

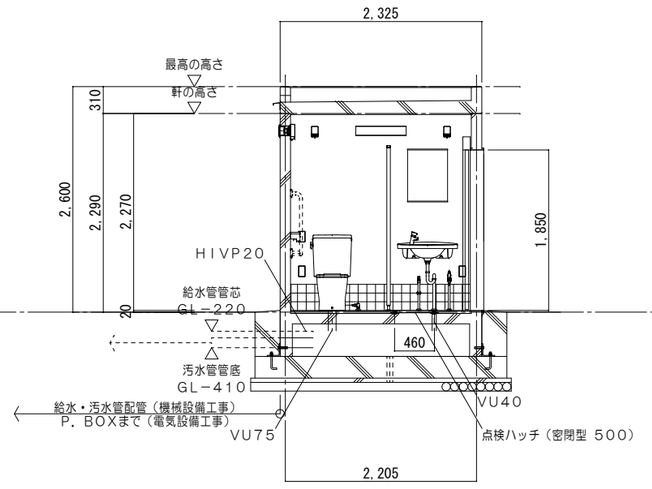
※臭突管の立上りは、ｶﾗｰVPを仕様すること。

凡例

	給水管
	給湯管
	排水管
	通気管
	ガス管
	単水栓
	混合水栓
	床上掃除口
	床排水金物
	汚水桝（塩ビ桝）
	雨水桝（塩ビ桝）
	地中埋設標
★	コア穴あけ



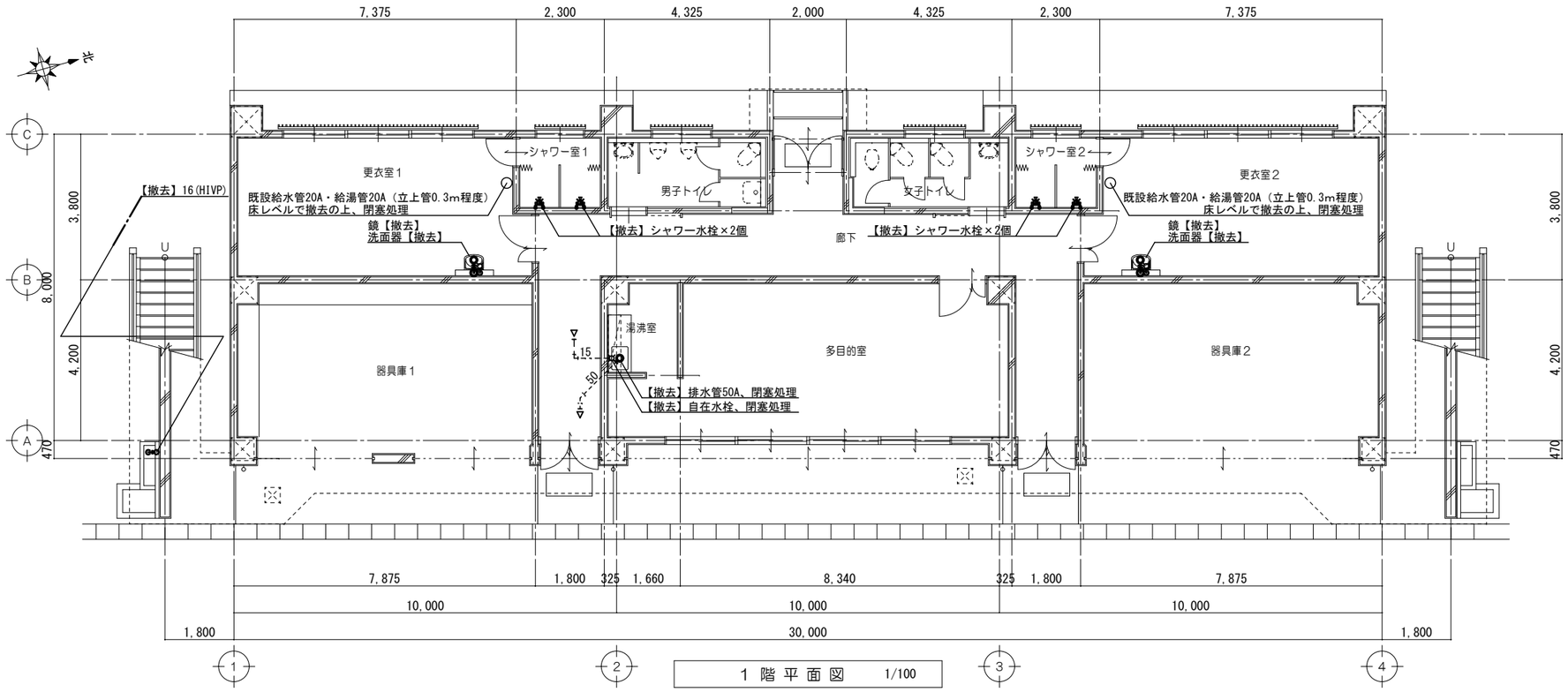
A－A断面図　1/50



B－B断面図　1/50

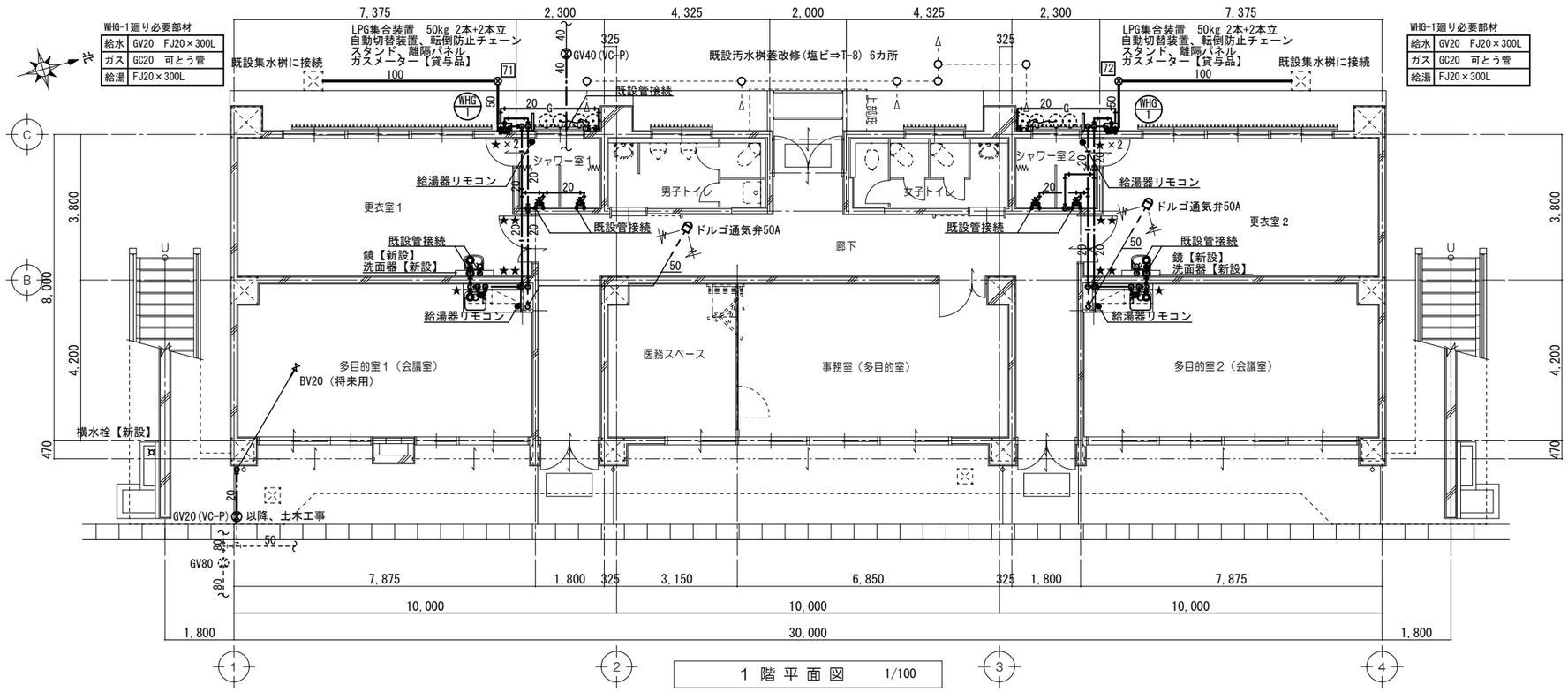
特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 検図 三橋 前野	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【⑥屋外トイレ棟】給排水設備　平面図 縮尺 A2:1/50 A3:1/71	設計日 図面番号 M013 原図：A2

改修前



1 階 平 面 図　1/100

改修後



1 階 平 面 図　1/100

凡例

	給水管
	給湯管
	排水管
	通気管
	ガス管
	単水栓
	混合水栓
	床上掃除口
	床排水金物
	汚水桝（塩ビ桝）
	雨水桝（塩ビ桝）
	地中埋設標
★	コア穴あけ

雨水桝リスト

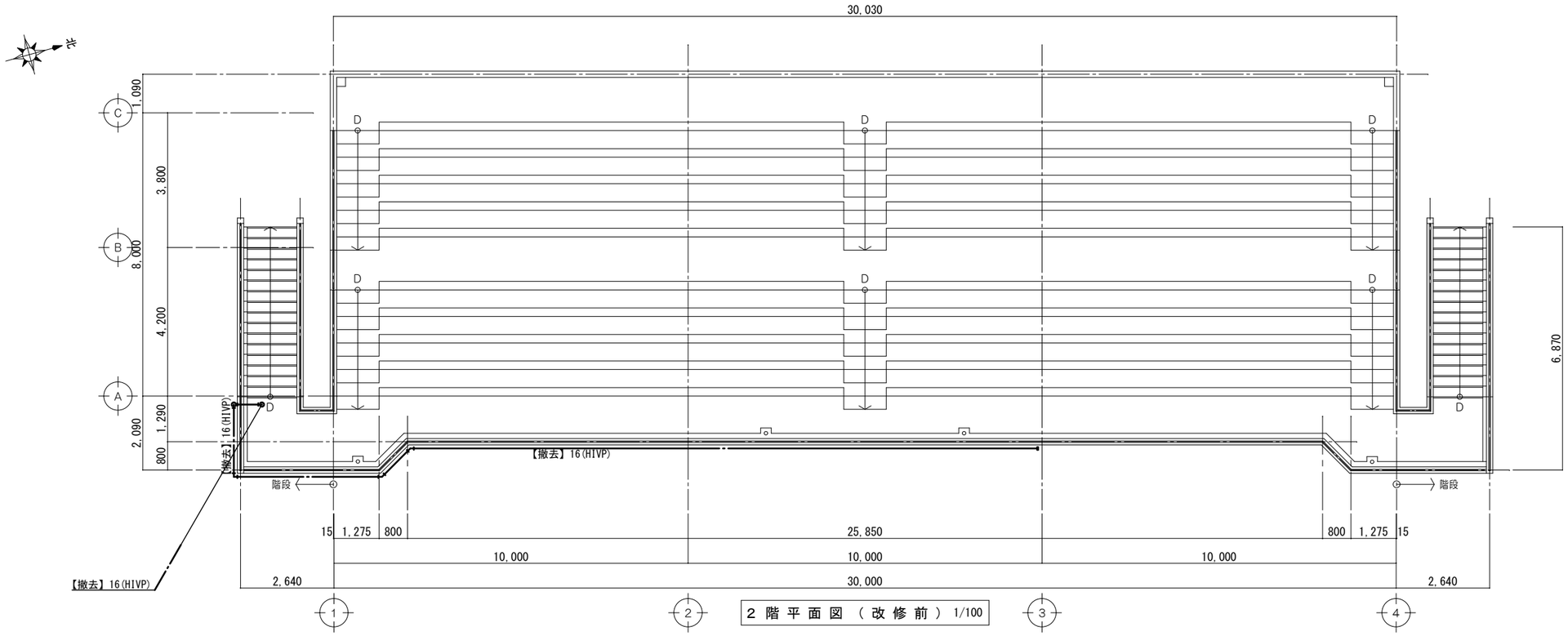
記号	名称	寸法	参考深さ	備考
71	雨水桝	φ200	−300	100-200 90L 鋳鉄製防護蓋(T-8)
72	雨水桝	φ200	−300	100-200 90L 鋳鉄製防護蓋(T-8)

雨水桝

No.

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 検図	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事 図面名称 【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 給排水ガス設備1階平面図 縮尺 A2:1/100 A3:1/141	設計日 図面番号 M014 原図：A2

改修前



2 階 平 面 図 （ 改 修 前 ） 1/100

凡例

—·—	給水管
—|—	給湯管
━━	排水管
- - - -	通気管
—G—	ガス管
	単水栓
	混合水栓
	床上掃除口
	床排水金物
	汚水桝（塩ビ桝）
	雨水桝（塩ビ桝）
	地中埋設標

特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図 検図 三橋

工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事

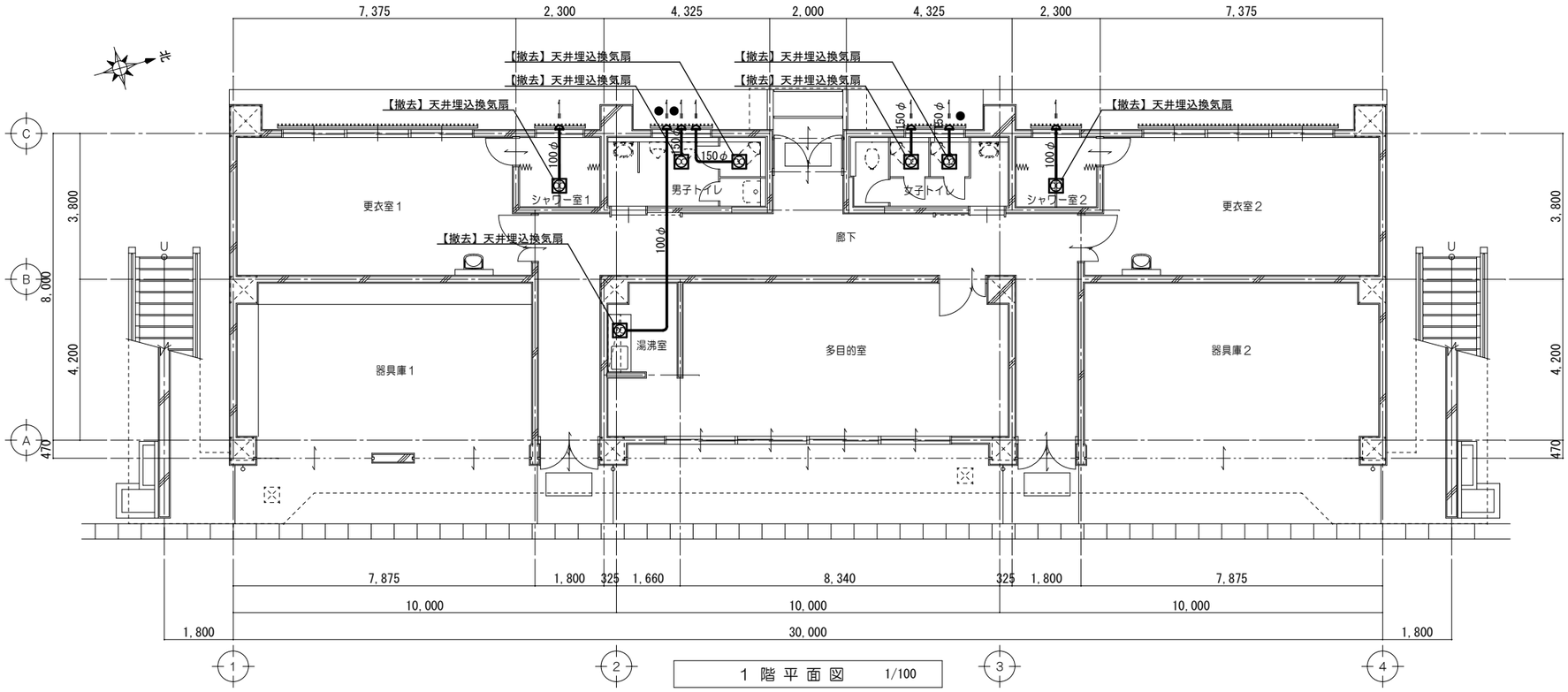
図面名称 【⑦スタンド棟】 改修前 給排水ガス設備２階平面図

縮尺 A2:1/100 A3:1/141

設計日

図面番号 M015 原図：A2

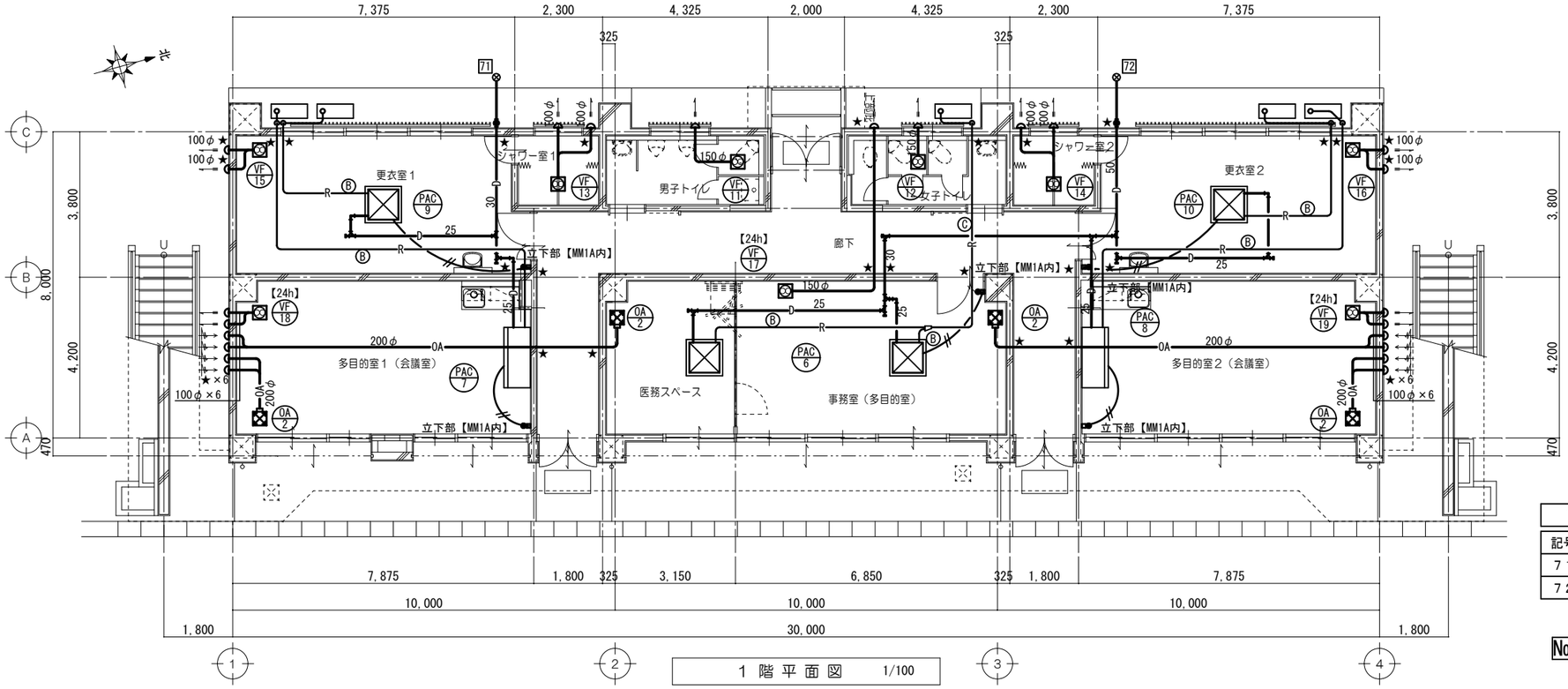
改修前



1 階 平 面 図　1/100

━━━	【撤去】既設ダクト
●	モルタル穴埋め（建築工事）

改修後



1 階 平 面 図　1/100

記号	液管 / ガス管	室内外連絡配線
Ⓐ	φ6.35 / φ12.7	EM-EEF2.0-3C
Ⓑ	φ9.52 / φ15.88	EM-EEF2.0-3C
Ⓒ	φ9.52 / φ25.4	EM-EEF2.0-3C

図示記号

―R―	冷媒管
―D―	ドレン管
―//―	個別リモコン線（EM-CEES1.25mm2-2C）
●	個別リモコン（機器付属品）
―OA―	ＯＡダクト
━━━	ＥＡダクト
━━━	排水管
★	コア穴あけ

※シャワー室のダクトは、塩ビダクトを使用すること。

雨水桝リスト

記号	名称	寸法	参考深さ	備考
７１	雨水桝	φ２００	－３００	100-200　90L　鋳鉄製防護蓋(T-8)
７２	雨水桝	φ２００	－３００	100-200　90L　鋳鉄製防護蓋(T-8)

雨水桝

No. ―⊗―

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当	法適合確認	作図	検図 三橋	工事名称 海浜公園内陸上競技場改修工事	図面名称 【⑦スタンド棟】 改修前 改修後 空調換気設備１階平面図	縮尺 A2:1/100 A3:1/141	設計日	図面番号 M016 原図：A2